# 2023

# 日立の教育

日立市教育委員会

## 教育の基本理念

# 未来を拓く人づくり

**基本理念を実現するための推進テーマ**

○　いいとこ発見　夢づくり【学校教育】

○　ゆたかな学び　未来につなぐ　人づくり【生涯学習】

○　楽しくスポーツ　活力づくり【スポーツ】

## 目　標

# 学ぶ　夢みる　そして輝く

**～ ひたちらしさを活かした教育で、未来を拓く ～**

<社会状況の変化>

・人口減少・少子高齢化の加速化
・急激な技術革新（Society5.0）
・人生100年時代の到来

<教育環境の変化>

・新学習指導要領の全面実施
・配慮が必要な児童生徒の増加
・教職員の働き方改革

【目指す姿】

○主体的に判断し、多様な人々と協働しながら、未来を拓く人材の育成（学校教育）

○一人一人が活躍し、健康で豊かに暮らすことのできる生活の実現（生涯学習・スポーツ）

※「ひたちらしさ」を活かした取組による教育の振興　⇒　未来を拓く人づくり

【表紙写真】

・上段左：ＰＣを活用した授業（久慈小）

・上段右：風流物操作体験（ふるさと文化少年団）

・下　段：ラグビー体験（会瀬スポーツ広場）

# ２０２３　日立の教育

## （総目次）


Ⅰ　日立市の概況

Ⅱ　教育委員会

Ⅲ　学校教育

Ⅳ　生涯学習

Ⅴ　スポーツ

Ⅵ　資料編

# 目　　次

Ⅰ　日立市の概況
1　概　況 …… 1
2　面積、人口及び世帯 …… 1
3　日立市の財政 …… 3

Ⅱ　教育委員会
1　教育委員会 …… 4
2　教育委員会の機構 …… 5
3　事務局分掌事務 …… 6
4　教育委員会職員数 …… 8
5　令和５年度教育予算（歳出）…… 9

Ⅲ　学校教育
1　児童生徒数の推移
⑴　人口の推移 …… 10
⑵　児童生徒数の推移と推計 …… 10
⑶　今後５か年就学児推計 …… 10
2　学校等設置状況
⑴　幼稚園、認定こども園、小・中・義務教育・特別支援学校 …… 11
⑵　私立幼稚園及び認定こども園 …… 13
⑶　私立小学校、中学校、高等学校及び大学 …… 14
3　学校再編の推進
⑴　学校再編推進事業 …… 15
⑵　事業内容 …… 15
4　教育指導
⑴　日立市の学校教育目標 …… 16
⑵　目指す子どもの姿「ひたちっ子」…… 16
⑶　学校教育施策の柱及び方向性 …… 17
⑷　令和５年度研究指定園・校 …… 18
⑸　中卒者の進路状況 …… 18
⑹　長欠児童生徒の推移（30日以上）…… 19
⑺　令和４年度体力・運動能力調査平均値の市と県の比較 …… 20
5　教育研究所事業
⑴　基本方針 …… 21
⑵　重点事項 …… 21
⑶　事業内容 …… 21
⑷　令和４年度各種事業の実施状況 …… 22
6　特別支援教育
⑴　特別支援学級設置状況及び児童生徒数（種類別、学校別、学年別） …… 26
⑵　日立特別支援学校児童生徒数（学年別、症状別） …… 27
⑶　日立市教育支援委員会 …… 27
7　幼稚園
⑴　園児数及び就園率 …… 29
⑵　預かり保育 …… 29
8　保護者負担軽減対策
⑴　ランドセル及びスクールカバン予算措置 …… 30
⑵　学校給食費助成予算措置 …… 30
⑶　氏名ゴム印予算措置 …… 30
⑷　部活動関係予算措置 …… 30
⑸　自転車通学生徒用ヘルメット購入費予算措置 …… 31
9　学校施設整備状況 …… 32
10　教材教具整備状況
⑴　教材整備及び図書整備 …… 33
⑵　教育用コンピュータ等の整備 …… 33
11　保健と安全
⑴　学校保健 …… 34
⑵　学校安全 …… 35
12　学校給食
⑴　学校給食共同調理場の概要 …… 37
⑵　運営管理 …… 38
13　通学用スクールバス
⑴　中里小中学校スクールバス …… 39
⑵　日立特別支援学校スクールバス …… 39
14　放課後児童対策
⑴　放課後児童健全育成事業 …… 40
⑵　放課後子ども教室事業 …… 41
15　スクールロイヤー …… 42
16　奨学金制度
⑴　奨学金貸付事業 …… 43
⑵　奨学金返還支援事業 …… 44

Ⅳ　生涯学習
1　生涯学習の推進
⑴　基本方針 …… 45
⑵　生涯学習の重点施策 …… 45
2　図書館
⑴　施設概要 …… 48
⑵　基本方針 …… 48
⑶　令和５年度図書等購入計画 …… 49
⑷　蔵書冊数 …… 49
⑸　利用状況 …… 49
⑹　活動のあらまし …… 50
3　郷土博物館
⑴　施設概要 …… 51
⑵　基本方針 …… 51
⑶　利用状況 …… 51
⑷　特別展示等開催状況 …… 51
⑸　ギャラリー展 …… 52
⑹　各種行事開催状況 …… 52
⑺　資料貸出し等状況 …… 52
⑻　館外活動実施状況 …… 52
⑼　日立の文化財一覧 …… 53
4　視聴覚センター
⑴　施設概要 …… 55
⑵　基本方針 …… 55
⑶　主な事業 …… 55
⑷　利用状況 …… 55
⑸　各種事業の実施状況 …… 56
5　その他の施設 …… 57

Ⅴ　スポーツ
1　スポーツの推進
⑴　基本方針 …… 58
⑵　スポーツの重点施策 …… 58
2　スポーツ施設
⑴　市民運動公園 …… 59
⑵　スポーツ広場 …… 59
⑶　武道館 …… 59
⑷　市民プール …… 59
⑸　市民広場等 …… 59
⑹　利用状況 …… 60
3　学校施設開放
⑴　開放施設一覧 …… 61
⑵　令和４年度学校体育施設開放利用状況 …… 62

Ⅵ　資料編
1　日立市教育委員会及び日立市の沿革 … 63
2　協議会・審議会・委員会委員名簿等 … 72
3　令和５年度（公財）日立市スポーツ協会の組織図 …… 78
4　市立幼稚園、認定こども園、小・中義務教育学校及び特別支援学校配置図 …… 79
5　幼稚園、認定こども園、小・中学校、高等学校及び大学配置図（市立を除く）… 80
6　生涯学習関係施設配置図 …… 81
7　公共スポーツ施設配置図 …… 82

# Ⅰ　日立市の概況

## １　概　　況

日立市は、関東平野の北端、茨城県の北東部に位置しており、東京から約150㎞の距離にある。ＪＲ常磐線や国道6号が市内を縦断しており、常磐線特急電車で約100分、常磐自動車道では約1時間強で首都東京まで移動できるなど、交通条件に恵まれている。東は太平洋に面し、西は阿武隈山地の支脈である多賀山地が連なっており、海と山の豊かな自然環境に恵まれるとともに、年間を通して比較的温暖な気候にある。

本市は、明治以来日立鉱山及び日立製作所の飛躍とともに発展し、現在においても日立製作所をはじめとする多くの工場があり、重要港湾である茨城港日立港区とあいまって、県内有数の工業拠点を形成している。また、市内には、吉田正音楽記念館、かみね公園・動物園、鵜来来（うらら）の湯十王、奥日立きららの里、道の駅日立おさかなセンターなどの豊富な観光資源や、日立風流物やいぶき山イブキ樹叢といった貴重な文化財も多い。

日立市総合計画で定める都市像「共創で新たな歴史を刻む　次世代型みらい都市　ひたち　～人づくり・まちづくり・そしてみんなの幸せづくり～」の実現に向けて、総合的、計画的な行政運営に努めている。

## ２　面積、人口及び世帯

| 世帯数（戸） | 人　口（人） | | | 一世帯平均人口（人） | 面　積（㎢） | 人口密度（人／㎢） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 男 | 女 | | | |
| 82,005 | 168,739 | 84,500 | 84,239 | 2.1 | 225.73 | 747.5 |

令和５年５月１日現在

### 産業別人口構成（国勢調査による）

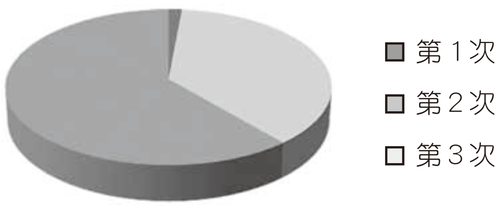
平成27年

| | | |
|---|---|---|
| 第１次産業 | 1,078人 | 1.5% |
| 第２次産業 | 27,480人 | 37.3% |
| 第３次産業 | 45,104人 | 61.2% |
| 合　計 | 73,662人 | |

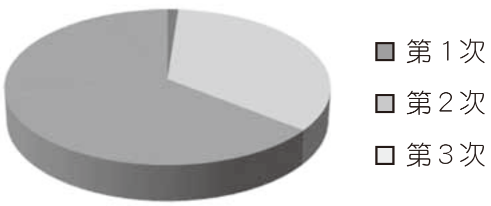
令和２年

| | | |
|---|---|---|
| 第１次産業 | 863人 | 1.2% |
| 第２次産業 | 25,222人 | 34.5% |
| 第３次産業 | 47,021人 | 64.3% |
| 合　計 | 73,106人 | |

平成27年

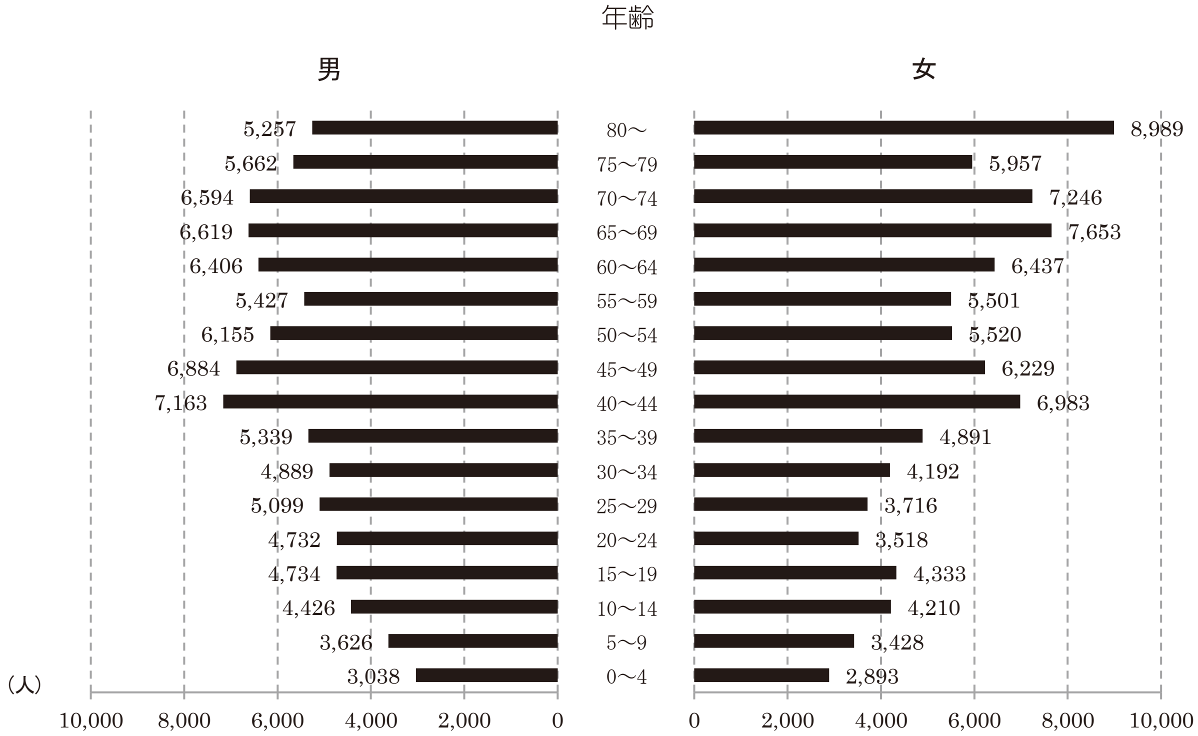



令和２年

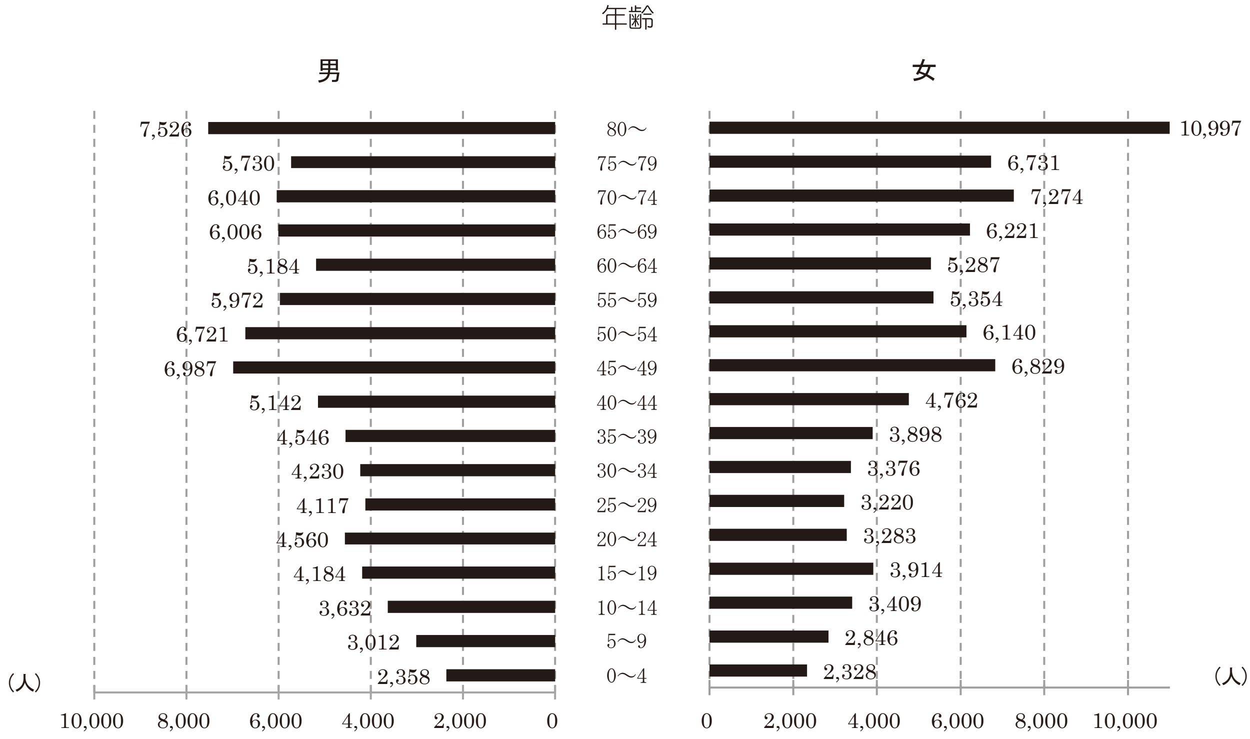


## 年齢別人口構成（国勢調査による）

平成27年




令和２年



## 3　日立市の財政

### 令和５年度日立市一般会計歳出予算科目別構成比

（単位：千円）

| 科　　目 | 予 算 額 | | | 構成比（%） |
|---|---|---|---|---|
| | | 人 件 費 | そ の 他 | |
| 議　会　費 | 401,567 | 350,646 | 50,921 | 0.5 |
| 総　務　費 | 8,668,312 | 3,504,642 | 5,163,670 | 12.0 |
| 民　生　費 | 28,235,101 | 2,429,328 | 25,805,773 | 39.0 |
| 衛　生　費 | 5,304,667 | 771,283 | 4,533,384 | 7.3 |
| 労　働　費 | 129,370 | 42,792 | 86,578 | 0.2 |
| 農林水産業費 | 391,544 | 164,421 | 227,123 | 0.5 |
| 商　工　費 | 3,743,587 | 649,387 | 3,094,200 | 5.2 |
| 土　木　費 | 7,450,849 | 1,373,210 | 6,077,639 | 10.3 |
| 消　防　費 | 3,794,245 | 2,813,625 | 980,620 | 5.2 |
| 教　育　費 | 6,992,385 | 2,043,109 | 4,949,276 | 9.7 |
| 公　債　費 | 7,008,373 | 0 | 7,008,373 | 9.7 |
| 予　備　費 | 300,000 | 0 | 300,000 | 0.4 |
| 合　　計 | 72,420,000 | 14,142,443 | 58,277,557 | 100.0 |
| 構 成 比（%） | 100.0 | 19.5 | 80.5 | — |

### 教育費予算額過去５年間の推移（令和元年度～５年度）

（単位：千円）

| 年　　度 | 教育費予算（A） | 一般会計予算（B） | A／B×100（%） |
|---|---|---|---|
| 令 和 元 | 9,262,946 | 71,738,000 | 12.9 |
| 2 | 8,576,218 | 73,147,000 | 11.7 |
| 3 | 7,897,853 | 72,705,000 | 10.9 |
| 4 | 7,877,447 | 72,890,000 | 10.8 |
| 5 | 6,992,385 | 72,420,000 | 9.7 |

# Ⅱ　教育委員会

## 1　教育委員会

| 職　　　名 | 氏　　　名 | 現　　任　　期 |
|---|---|---|
| 教　育　長 | 折 笠 修 平 | 令 4.12.25 ～令 7.12.24 |
| 教育長職務代理者 | 中 村 雅 利 | 令 2.12.25 ～令 6.12.24 |
| 委　　　員 | 上 村 由 美 | 令元.10. 1 ～令 5. 9.30 |
| 委　　　員 | 朝 日 華 子 | 令 5. 7. 1 ～令 9. 6.30 |
| 委　　　員 | 小 野 智 久 | 令 3.10. 2 ～令7.10. 1 |

令和５年７月１日現在

折笠教育長

中村教育長職務代理者

上村委員

朝日委員

小野委員

会議の開催状況（令和４年度）

| 種別＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 定　例　会 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| 臨　時　会 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 |
| 協　議　会 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |

## 2　教育委員会の機構

- 教育委員会 教育長
  - 教育部長
    - 事務局（理事（学校再編・放課後児童対策担当））（調整監（スポーツ振興・施設担当））（危機管理監）
      - 総務課 ― 庶務係、計画財務係
      - 学校施設課 ― 管理係、施設係
      - 学務課
      - 学校再編課
      - 生涯学習課
        - 放課後児童対策室
        - 教育プラザ
        - 暇修館
      - スポーツ振興課
        - 市民運動公園
        - 市民・少年広場（3）
        - 武道館（2）
        - スポーツ広場（6）
        - じゅうおう市民プール
      - 指導課
    - 学校・その他の教育機関
      - 小学校（24）
      - 中学校（14）
      - 義務教育学校
      - 幼稚園（3）（市長事務部局へ補助執行）
      - 特別支援学校
      - 記念図書館
        - 視聴覚センター
      - 多賀図書館
      - 十王図書館
      - 南部図書館
      - 郷土博物館
      - 北部学校給食共同調理場
      - 南高野学校給食共同調理場
      - 教育研究所

## 3　事務局分掌事務

### 総務課

（庶務係）

教育委員／教育委員会会議／例規案の審査、制定改廃の手続／職員（県費教職員を除く。以下同じ。）の任命、配置、分限、懲戒／職員の服務、研修、福利厚生／職員の昇格、昇給、給与／組織、事務分掌／衛生委員会／公印管守／文書収受、発送／公文書公開／個人情報保護／公告式／渉外、秘書／各課との連絡調整／総合教育会議／その他各課に属さないこと

（計画財務係）

重要施策企画／事務事業進行管理／教育行政相談／要望、請願、陳情等の処理／教育長特命の重要事項調査研究、総合調整／教育委員会予算、決算の総括／私立学校／日立市奨学金／教育に関する施策の大綱

### 学校施設課

（管理係）

小・中・義務教育・特別支援学校の予算経理／小・中・義務教育・特別支援学校の教材、教具整備管理

（施設係）

学校施設の計画（土地を含む）、建設／学校施設の大規模改修／学校施設の維持管理、環境整備／学校施設に係る国庫補助申請等／学校施設台帳の整備、実態調査

### 学務課

県費教職員の任命、分限、懲戒内申／県費教職員の服務、免許、給与、福利厚生／学校の設置、廃止／通学区設定、改廃／学級編制、教職員定数／就学、入学、転学／教科書無償給与／児童生徒に係る諸補助／就学奨励費／学校に係る調査統計／就学相談／学校給食／学校医・学校歯科医・学校薬剤師の任免、服務、研修／児童生徒の保健、安全、福利厚生／新入学児童生徒のランドセル・スクールカバンの支給／スクールバス運行

### 学校再編課

学校再編計画及びその推進／学校再編に係る広報及び連絡調整／その他学校再編に関すること

## 生涯学習課

生涯学習推進の総合計画、連絡調整／ひたち生き生き百年塾推進本部／生涯学習情報の提供／社会教育委員会議／教育プラザ・暇修館の設置、運営／社会教育活動に対する指導助言／ラジオ体操の普及／子どもの体験活動支援／新成人記念事業／市が運営する放課後児童健全育成事業（障害児児童クラブを除く）／市以外が行う放課後児童健全育成事業等の補助、届出、立入検査等／放課後子ども教室／その他生涯学習及び放課後児童対策に関すること

## スポーツ振興課

体育（スポーツを含む）振興企画／レクリエーション活動／各種体育大会、競技会／体育関係諸団体／スポーツ推進委員／体育施設の設置、運営（じゅうおう市民プールの管理を含む）／対外競技、選手派遣／学校施設開放／市民運動公園、市民広場及び少年広場の管理

## 指導課

学校・幼稚園の教育の計画、経営／児童生徒の生活指導／学校教育内容の助言、指導／教育課程／教職員の研修／教職員の教育研究／教育に関する各種検査、調査、評価／教材等の届出、承認／教材、教育資料の収集、研究／教科用図書採択／視聴覚教育／その他学校教育に関する専門事項の指導に関すること

※　次の事務については、保健福祉部子ども施設課が分掌する。

幼稚園施設の計画(土地を含む。)、建設／幼稚園施設の大規模改修／幼稚園施設の維持管理、環境整備／幼稚園施設に係る国庫補助申請等／幼稚園施設台帳の整備、実態調査／幼児教育振興／幼稚園に係る予算経理／幼稚園の教材教具整備管理／幼稚園の学校医・学校歯科医・学校薬剤師の任免、服務、研修／幼児の保健、安全、福利厚生

## 4 教育委員会職員数

（単位：人）

| 所属＼職種 | | 一般職員 | 教諭 | 用務員 | 指導主事等 | 再任用職員 | その他の職員（会計年度任用職員） | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務局 | 教育部長 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 1 |
| | 理事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | 0 | 1 |
| | 調整監 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | 0 | 1 |
| | 総務課 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 事務 | 3 | 11 |
| | 学校施設課 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 11 |
| | 学務課 | 9 | 0 | 0 | 1 | 0 | | 0 | 10 |
| | 学校再編課 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 4 |
| | 生涯学習課 | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 社会教育指導員<br>放課後児童対策推進員 | 4<br>4 | 17 |
| | スポーツ振興課 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 6 |
| | 指導課 | 6 | 0 | 0 | 6 | 0 | 生徒指導担当教育相談員<br>学力向上アドバイザー<br>スクールソーシャルワーカー<br>外国語指導助手 | 1<br>1<br>1<br>1 | 16 |
| 小計 | | 53 | 0 | 0 | 7 | 3 | | 15 | 78 |
| 幼稚園<br>（※市長事務部局へ補助執行） | | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 幼稚園用務員<br>幼稚園講師（担任<br>知的・情緒障害児学級担当講師<br>障害児介助員<br>預かり保育員<br>幼稚園看護員 | 3<br>3<br>4<br>17<br>2<br>1 | 44 |
| 小学校 | | 0 | 0 | 2 | 0 | 4 | 学校事務員<br>学校図書事務員<br>学校用務員<br>少人数指導教員（短時間）<br>少人数指導教員（標準時間）<br>生活指導員<br>学校給食配膳員 | 22<br>24<br>19<br>7<br>5<br>72<br>28 | 183 |
| 中学校 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 学校事務員<br>学校図書事務員<br>学校用務員<br>生活指導員<br>学校給食配膳員 | 14<br>15<br>15<br>1<br>10 | 55 |
| 特別支援学校 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 特別支援学校看護員<br>特別支援学校障害児介護員<br>特別支援学校特別支援教育補助員<br>学校用務員<br>学校給食配膳員 | 4<br>4<br>1<br>1<br>1 | 11 |
| 小計 | | 0 | 14 | 2 | 0 | 4 | | 273 | 293 |
| 図書館 | | 26 | 0 | 0 | 0 | 3 | 図書館員<br>図書搬送員<br>子ども読書活動推進アドバイザー<br>事務<br>多賀図書館勤務員（行政経験有） | 39<br>1<br>1<br>25<br>1 | 95 |
| 暇修館 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 暇修館管理人 | 1 | 1 |
| 郷土博物館 | | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 郷土博物館研究員<br>郷土博物館特別専門員<br>郷土教育アドバイザー<br>事務 | 5<br>1<br>1<br>3 | 16 |
| 調理場 | | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 学校給食共同調理場栄養士 | 4 | 10 |
| 教育研究所 | | 5 | 0 | 0 | 2 | 1 | 教育相談員(学校訪問担当相談員)<br>教育相談員(適応指導教室担当相談員)<br>こども発達相談センター相談員 | 14<br>6<br>8 | 35 |
| 視聴覚センター | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 視聴覚センター勤務員<br>事務 | 5<br>2 | 7 |
| 小計 | | 41 | 0 | 0 | 2 | 5 | | 117 | 165 |
| 合計 | | 94 | 14 | 2 | 9 | 12 | | 405 | 536 |

（令和５年５月１日現在）

## ５　令和５年度教育予算（歳出）

（単位：千円）

| 項　　目 | 予　算　額 | 人　件　費 | そ　の　他 |
|---|---|---|---|
| 教　育　費 | 6,992,385 | 2,043,109 | 4,949,276 |
| （教育委員会予算） | (6,122,468) | (1,788,452) | (4,334,016) |
| 1　教育総務費 | 1,164,331 | 692,933 | 471,398 |
| 1　教育委員会費 | 20,671 | 19,853 | 818 |
| 2　事務局費 | 543,569 | 426,732 | 116,837 |
| 3　教育指導費 | 366,710 | 147,024 | 219,686 |
| 4　特別支援学校費 | 115,285 | 26,169 | 89,116 |
| 5　教育研究所費 | 96,706 | 73,071 | 23,635 |
| 6　高等教育振興費 | 21,390 | 84 | 21,306 |
| 2　小学校費 | 961,491 | 213,318 | 748,173 |
| 1　小学校管理費 | 894,998 | 190,120 | 704,878 |
| 2　小学校教育振興費 | 66,493 | 23,198 | 43,295 |
| 3　小学校建設費 | 0 | 0 | 0 |
| 3　中学校費 | 693,652 | 88,162 | 605,490 |
| 1　中学校管理費 | 641,862 | 88,162 | 553,700 |
| 2　中学校教育振興費 | 51,790 | 0 | 51,790 |
| 3　中学校建設費 | 0 | 0 | 0 |
| 4　幼稚園費 | 723,578 | 183,056 | 540,522 |
| （教育委員会予算） | (0) | (0) | (0) |
| 1　幼稚園費 | 252,827 | 183,056 | 69,771 |
| （教育委員会予算） | (0) | (0) | (0) |
| 2　私立幼稚園振興費 | 470,751 | 0 | 470,751 |
| （教育委員会予算） | (0) | (0) | (0) |
| 5　社会教育費 | 1,153,274 | 682,769 | 470,505 |
| （教育委員会予算） | 1,006,935 | 611,168 | 395,767 |
| 1　社会教育総務費 | 584,065 | 481,825 | 102,240 |
| （教育委員会予算） | 517,290 | 415,050 | 102,240 |
| 2　図書館費 | 355,893 | 151,964 | 203,929 |
| 3　博物館費 | 100,409 | 23,131 | 77,278 |
| 4　視聴覚センター費 | 33,343 | 21,023 | 12,320 |
| 5　青少年育成推進費 | 47,193 | 2,547 | 44,646 |
| （教育委員会予算） | (0) | (0) | (0) |
| 6　青少年施設管理費 | 32,371 | 2,279 | 30,092 |
| （教育委員会予算） | (0) | (0) | (0) |
| 6　保健体育費 | 2,296,059 | 182,871 | 2,113,188 |
| 1　保健体育総務費 | 420,261 | 168,620 | 251,641 |
| 2　学校給食共同調理場費 | 1,218,710 | 14,251 | 1,204,459 |
| 3　体育施設費 | 657,088 | 0 | 657,088 |

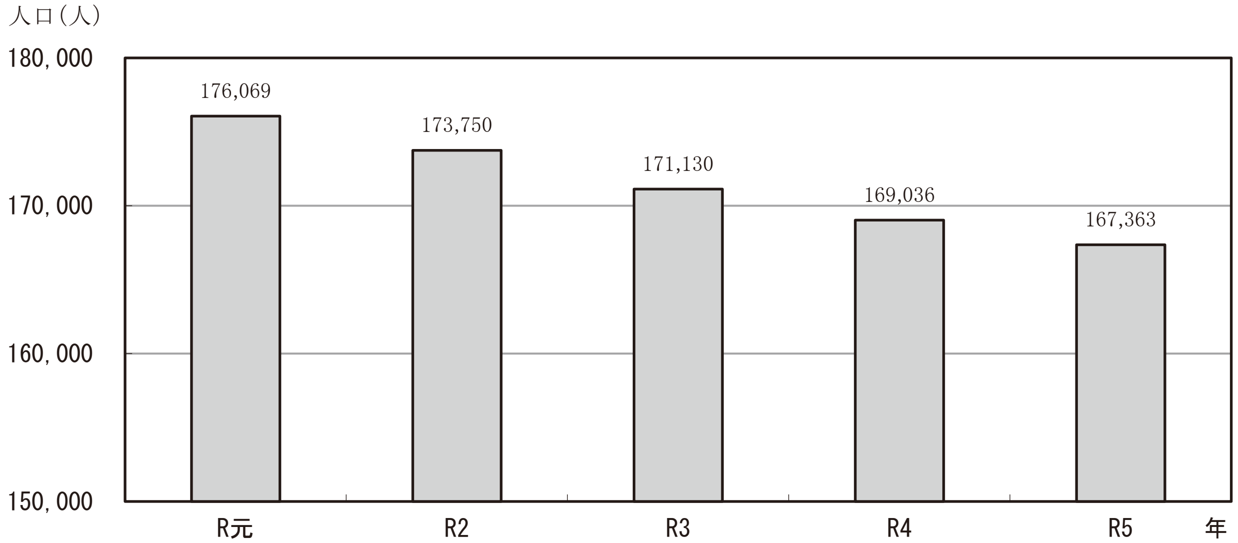
※　幼稚園費には「保健福祉部　子ども施設課」の予算を、社会教育費には「生活環境部　女性若者支援課」の予算を含んでいる。
子ども施設課及び女性若者支援課の予算を除く教育委員会に関する予算は、（　）内に掲載している。

Ⅱ　教育委員会

# Ⅲ　学校教育

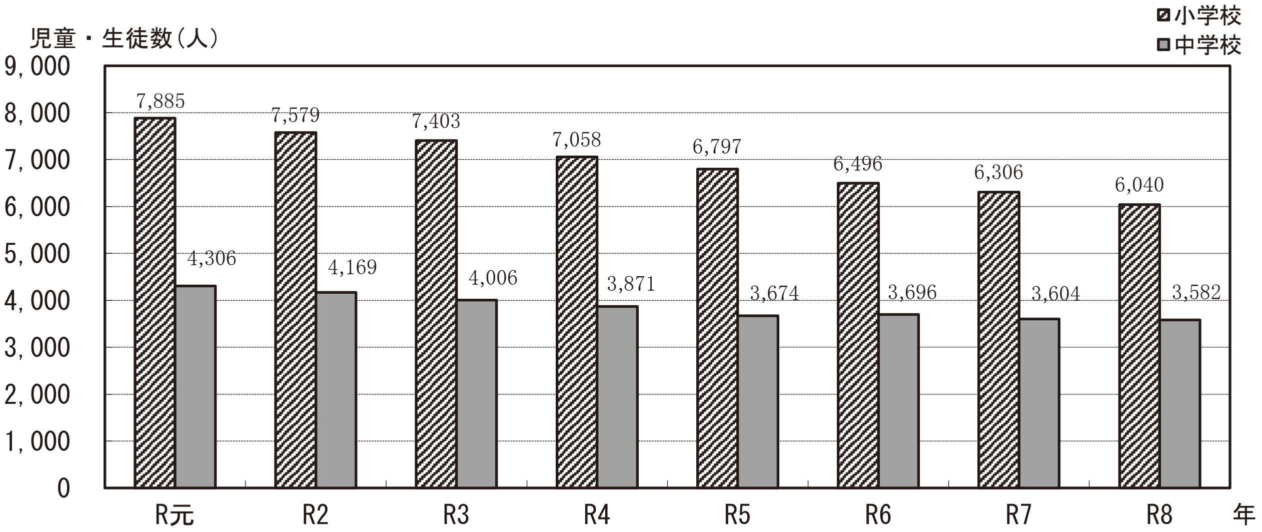
## 1　児童生徒数の推移

### （1）人口の推移




（各年10月１日現在の常住人口による〔令和５年のみ５月１日現在〕）

### （2）児童生徒数の推移と推計




（各年５月１日現在）

### （3）今後５か年就学児推計

（単位：人）

| 令和６年度 | 令和７年度 | 令和８年度 | 令和９年度 | 令和10年度 |
|---|---|---|---|---|
| 948 | 993 | 884 | 870 | 822 |

（令和５年４月１日現在）

Ⅲ　学校教育

## 2　学校等設置状況

### (1) 幼稚園、認定こども園、小・中・義務教育・特別支援学校

令和５年５月１日現在（単位：人・㎡）

| 種別 | 校名 | 所在地 | 開設年月日 | 園児・児童数 男 | 園児・児童数 女 | 園児・児童数 計 | 学級数 普通 | 学級数 特別支援 | 教職員数 | 市職員数 | 校地面積（㎡） 敷地面積 | 校地面積（㎡） 左のうち運動場面積 | 建物面積（㎡）等 校舎 鉄筋 | 校舎 鉄骨 | 校舎 木造 | 校舎 計 | 校舎 建設年月 | 屋内運動場 | 保有教室数 普通(保育室) | 保有教室数 特別(遊戯室) | プール |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 幼稚園 | 大沼 | 東金沢町5-6-6 | S50. 4.1 | 14 | 7 | 21 | 2 | — | 6(5) | | 3,583 | 2,420 | 755 | 0 | 10 | 765 | [S50.1] | — | 3 | 1 | 無 |
| 幼稚園 | 田尻 | 田尻町4-39-2 | S51. 5.6 | 3 | 0 | 3 | 1 | — | 4(0) | | 5,360 | 2,901 | 704 | 22 | 20 | 746 | [S51.5][S54.3] | — | 2 | 1 | 無 |
| 幼稚園 | 櫛形 | 十王町伊師本郷506 | S49.4.1 | 8 | 12 | 20 | 2 | — | 4(2) | | 4,956 | 937 | 0 | 533 | 12 | 545 | [S58.2][S61.11] | — | 2 | 1 | 無 |
| 幼稚園 | 計 | | | 25 | 19 | 44 | 5 | — | 14(7) | | 13,899 | 6,258 | 1,459 | 555 | 42 | 2,056 | | — | 7 | 3 | — |
| 認定こども園 | みやた | 本宮町2-10-22 | H26.4.1 | 8 | 8 | 16 | 3 | — | 4 | | 5,735 | 1640 | 584 | 193 | 1294 | 2,071 | [H1.3] [H26.3]　[R4.3] | — | 2 | 1 | 有 |
| 認定こども園 | はなやま | 金沢町2-10-23 | R2.4.1 | 11 | 9 | 20 | 3 | — | 4 | | 4,252 | 730 | 290 | 0 | 791 | 1,081 | [R1.9] | — | 2 | 1 | 有 |
| 認定こども園 | 計 | | | 19 | 17 | 36 | 6 | — | 8 | | 10,044 | 2,370 | 874 | 193 | 2,085 | 3,152 | | — | 4 | 2 | — |
| 小学校 | 助川 | 助川町2-15-1 | M6.7.27 | 163 | 159 | 322 | 11 | 5 | 31 | 0 | 31,511 | 15,865 | 6,060 | 10 | 40 | 6,110 | [S52.1][S53.8][S54.9] | 926 | 16 | 18 | 有 |
| 小学校 | 会瀬 | 会瀬町2-17-10 | S14.4.3 | 108 | 110 | 218 | 7 | 3 | 18 | 0 | 20,910 | 9,480 | 4,640 | 0 | 40 | 4,680 | [H24.3] | 757 | 10 | 19 | 〃 |
| 小学校 | 宮田 | 本宮町2-9-1 | M6.6.27 | 175 | 191 | 366 | 12 | 5 | 28 | 0 | 19,964 | 9,497 | 5,332 | 0 | 40 | 5,372 | [S45.3][S52.10][S54.1] | 866 | 17 | 17 | 〃 |
| 小学校 | 滑川 | 滑川本町1-20-7 | S48.4.1 | 148 | 154 | 302 | 12 | 5 | 26 | 0 | 22,335 | 9,171 | 5,495 | 215 | 0 | 5,710 | [S48.3][S50.2][H13.12] | 780 | 17 | 14 | 〃 |
| 小学校 | 仲町 | 宮田町5-5-1 | T7.6.11 | 52 | 49 | 101 | 6 | 2 | 14 | 0 | 12,643 | 6,325 | 3,700 | 6 | 20 | 3,726 | [S53.8] [S55.8] | 827 | 8 | 11 | 〃 |
| 小学校 | 中小路 | 平和町2-4-1 | S15.7.10 | 50 | 41 | 91 | 6 | 3 | 16 | 0 | 19,724 | 9,484 | 3,529 | 11 | 80 | 3,620 | [S52.1][S53.8] | 757 | 9 | 11 | 〃 |
| 小学校 | 大久保 | 末広町1-1-1 | M6.8.15 | 211 | 209 | 420 | 15 | 4 | 36 | 1 | 23,875 | 9,666 | 6,814 | 25 | 0 | 6,839 | [S50.9][S51.9] | 895 | 19 | 18 | 〃 |
| 小学校 | 河原子 | 河原子町4-3-4 | M22.7.8 | 102 | 84 | 186 | 6 | 3 | 17 | 0 | 15,470 | 8,372 | 4,384 | 8 | 40 | 4,432 | [S44.3][S51.12][S56.3] | 798 | 9 | 11 | 〃 |
| 小学校 | 成沢 | 中成沢町3-16-8 | M22.7.1 | 87 | 96 | 183 | 6 | 4 | 19 | 0 | 17,090 | 8,964 | 5,968 | 0 | 39 | 6,007 | [S46.3][S46.12] | 760 | 10 | 18 | 〃 |
| 小学校 | 諏訪 | 諏訪町3-10-1 | S44.4.1 | 130 | 121 | 251 | 9 | 4 | 26 | 1 | 30,832 | 11,227 | 5,199 | 26 | 20 | 5,245 | [S57.3] [H28.11] | 729 | 13 | 11 | 〃 |
| 小学校 | 水木 | 水木町1-6-1 | M22.6.28 | 158 | 162 | 320 | 12 | 4 | 28 | 0 | 17,872 | 6,996 | 5,681 | 0 | 20 | 5,701 | [S49.3][S55.2][H26.3] | 777 | 16 | 17 | 〃 |
| 小学校 | 大みか | 大みか町3-19-15 | S49.4.1 | 98 | 88 | 186 | 6 | 5 | 20 | 0 | 16,850 | 9,219 | 4,192 | 0 | 60 | 4,252 | [S49.3][S60.3] | 797 | 11 | 7 | 〃 |

※　幼稚園の教職員数の（　）内は、非常勤講師数(外数)を表す。
※　認定こども園の園児は、教育認定子どもの人数。

| 種別 | 校名 | 所在地 | 開設年月日 | 児童生徒数 男 | 児童生徒数 女 | 児童生徒数 計 | 学級数 普通 | 学級数 特別支援 | 教職員数 | 市職員数 | 校地面積（㎡） 敷地面積 | 校地面積（㎡） 左のうち運動場面積 | 建物面積（㎡）等 校舎 鉄筋 | 校舎 鉄骨 | 校舎 木造 | 校舎 計 | 校舎 建設年月 | 屋内運動場 | 保有教室数 普通（保育室） | 保有教室数 特別（遊戯室） | プール |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 大沼 | 東大沼町2-1-8 | S24.4.6 | 266 | 264 | 530 | 18 | 4 | 39 | 1 | 36,396 | 21,418 | 7,236 | 11 | 40 | 7,287 | [S49.3][S50.7][S54.3] | 885 | 22 | 19 | 有 |
| | 金沢 | 金沢町5-2-1 | S46.4.1 | 114 | 110 | 224 | 8 | 4 | 22 | 0 | 24,172 | 6,788 | 5,204 | 0 | 72 | 5,276 | [S46.3][S48.11] | 758 | 12 | 18 | 〃 |
| | 塙山 | 金沢町2-14-1 | S54.4.1 | 112 | 113 | 225 | 9 | 5 | 29 | 1 | 20,379 | 10,368 | 5,288 | 0 | 80 | 5,368 | [S53.12] | 798 | 14 | 18 | 〃 |
| | 油縄子 | 鮎川町3-11-1 | S30.4.1 | 100 | 102 | 202 | 8 | 3 | 21 | 1 | 24,110 | 11,390 | 4,568 | 36 | 40 | 4,644 | [S55.10][H27.3] | 769 | 11 | 11 | 〃 |
| | 田尻 | 田尻町4-39-1 | S52.4.1 | 158 | 183 | 341 | 12 | 6 | 32 | 1 | 33,349 | 13,710 | 7,128 | 0 | 40 | 7,168 | [S51.10][S51.11][S52.11][S59.2] | 798 | 18 | 19 | 〃 |
| | 日高 | 日高町2-12-1 | M6.8.2 | 257 | 218 | 475 | 16 | 5 | 39 | 0 | 19,570 | 8,046 | 5,999 | 0 | 0 | 5,999 | [R3.1] | 809 | 21 | 12 | 〃 |
| | 豊浦 | 折笠町741 | M6.8.1 | 244 | 220 | 464 | 16 | 3 | 32 | 0 | 40,542 | 12,619 | 5,924 | 0 | 20 | 6,944 | [S56.3][R1.12] | 772 | 19 | 9 | 〃 |
| | 久慈 | 久慈町1-23-1 | M6.7.9 | 122 | 142 | 264 | 10 | 4 | 24 | 0 | 16,556 | 7,426 | 5,271 | 0 | 20 | 5,291 | [S38.3][H31.2] | 1,147 | 14 | 12 | 無 |
| | 坂本 | 南高野町3-21-1 | M22.7.14 | 171 | 165 | 336 | 13 | 4 | 30 | 0 | 21,411 | 7,384 | 6,194 | 0 | 0 | 6,194 | [S47.2][S49.5][H20.2] | 757 | 17 | 16 | 有 |
| | 東小沢 | 下土木内町617 | M7.7.15 | 8 | 2 | 10 | 3 | 0 | 9 | 0 | 13,464 | 8,027 | 0 | 1,934 | 40 | 1,974 | [S50.6][S58.3] | 748 | 3 | 10 | 〃 |
| | 櫛形 | 十王町伊師本郷508 | M6.6.29 | 340 | 339 | 679 | 21 | 4 | 47 | 0 | 21,042 | 9,675 | 5,803 | 36 | 0 | 5,839 | [S50.3][S51.7][S56.3] | 739 | 25 | 14 | 〃 |
| | 山部 | 十王町山部841 | M7.3.31 | 13 | 9 | 22 | 3 | 2 | 11 | 0 | 9,017 | 4,850 | 923 | 78 | 405 | 1,406 | [S32.1][S55.3] | 590 | 5 | 5 | 無 |
| | | | | 3,387 | 3,331 | 6,718 | 245 | 91 | 614 | 6 | 529,084 | 235,967 | 120,532 | 2,396 | 1,156 | 125,084 | | 19,239 | 336 | 335 | ― |
| 中学校 | 助川 | 鹿島町3-5-1 | S22.5.3 | 115 | 136 | 251 | 7 | 3 | 28 | 0 | 25,493 | 11,000 | 4,797 | 349 | 48 | 5,194 | [S52.1] [S53.8][H11.12][H25.7] | 1,320 | 10 | 13 | 有 |
| | 平沢 | 高鈴町1-15-1 | S23.9.10 | 8 | 17 | 25 | 3 | 1 | 16 | 0 | 26,191 | 11,815 | 2,406 | 230 | 15 | 2,651 | [S47.7][S48.2][H1.5] | 1,458 | 4 | 10 | 無 |
| | 駒王 | 神峰町3-2-32 | S24.4.5 | 149 | 128 | 277 | 9 | 2 | 26 | 0 | 15,141 | 8,394 | 6,423 | 5 | 0 | 6,428 | [H15.2] | 1,246 | 11 | 25 | 有 |
| | 滑川 | 東滑川町3-17-1 | S55.4.1 | 169 | 128 | 297 | 9 | 6 | 33 | 0 | 32,836 | 15,921 | 5,349 | 0 | 40 | 5,389 | [S55.2] | 1,194 | 15 | 16 | 〃 |
| | 多賀 | 鮎川町3-11-2 | S22.5.3 | 133 | 154 | 287 | 9 | 2 | 32 | 0 | 31,096 | 19,265 | 7,594 | 16 | 100 | 7,710 | [S49.3][S54.3][S60.3] | 1,418 | 11 | 28 | 〃 |
| | 大久保 | 末広町5-12-34 | S35.4.1 | 222 | 189 | 411 | 13 | 2 | 35 | 0 | 21,880 | 10,793 | 7,062 | 0 | 0 | 7,062 | [S59.3][H23.3] | 1,326 | 15 | 18 | 無 |
| | 河原子 | 東多賀町4-10-10 | S43.4.1 | 79 | 59 | 138 | 5 | 2 | 19 | 0 | 24,658 | 9,952 | 2,037 | 0 | 20 | 2,057 | [S58.6] | 1,526 | 7 | 8 | 〃 |
| | 泉丘 | 水木町2-9-1 | S26.4.1 | 265 | 253 | 518 | 16 | 4 | 40 | 0 | 35,807 | 15,399 | 6,029 | 523 | 60 | 6,612 | [S49.5][H5.3][H12.10] | 1,335 | 20 | 18 | 有 |
| | 台原 | 台原町1-9-1 | S55.4.1 | 59 | 46 | 105 | 3 | 2 | 18 | 0 | 29,221 | 13,217 | 6,701 | 0 | 40 | 6,741 | [S55.2] | 1,183 | 5 | 25 | 〃 |
| | 日高 | 小木津町3-26-1 | S22.5.3 | 161 | 142 | 303 | 9 | 4 | 33 | 0 | 24,961 | 12,354 | 6,631 | 0 | 0 | 6,631 | [H23.12] | 1,425 | 13 | 14 | 〃 |
| | 豊浦 | 川尻町3-11-1 | S22.5.3 | 111 | 119 | 230 | 7 | 2 | 24 | 0 | 48,060 | 30,943 | 3,800 | 8 | 40 | 3,848 | [S54.2][S60.3] | 1,332 | 9 | 14 | 〃 |
| | 久慈 | 久慈町6-20-2 | S22.5.3 | 152 | 141 | 293 | 9 | 3 | 27 | 0 | 23,586 | 10,542 | 4,991 | 9 | 40 | 5,040 | [S52.12][S53.12][S57.3] | 1,537 | 12 | 16 | 無 |
| | 坂本 | 石名坂町1-30-1 | S22.5.3 | 18 | 13 | 31 | 3 | 2 | 19 | 0 | 22,482 | 8,600 | 2,120 | 29 | 20 | 2,196 | [S57.3] | 754 | 5 | 10 | 有 |
| | 十王 | 十王町友部600 | S35.4.1 | 238 | 200 | 438 | 14 | 4 | 38 | 0 | 33,962 | 13,611 | 4,682 | 349 | 20 | 5,051 | [S46.2][S57.3][S60.2][H6.12] | 1,656 | 18 | 13 | 無 |
| | 計 | | | 1,879 | 1,725 | 3,604 | 116 | 39 | 388 | 0 | 395,374 | 191,806 | 70,622 | 1,518 | 443 | 72,610 | | 18,710 | 155 | 228 | ― |
| 義務教育学校 | 中里小中学校（前期） | 東河内町1953-1 | R4.4.1 | 19 | 16 | 35 | 4 | 0 | 9 | 0 | 15,030 | 4,875 | 431 | 0 | 2,435 | 2,866 | [R4.2] | 768 | 7 | 5 | 有 |
| | 中里小中学校（後期） | | | 13 | 17 | 30 | 3 | 0 | 14 | 0 | | | | | | | | | | | |
| 日立特別支援学校 | | 鮎川町3-11-2 | S43.4.1 | 84 | 54 | 138 | 18 | 19 | 84 | 0 | 14,087 | 6,918 | 3,728 | 69 | 55 | 3,852 | [S50.6][S54.12][S60.3] | 669 | 37 | 4 | 有 |

※　日立特別支援学校は、高等部を含み、特別支援学級に訪問学級２を含む

## (2) 私立幼稚園及び認定こども園

令和５年５月１日現在（単位：人・㎡）

| 種別 | | 園名 | 所在地 | 電話 | 設置者名 | 園長氏名 | 職員（人） 副園長・教頭 | 職員（人） 教諭 | 職員（人） その他 | 園児数（人） 満3才 | 園児数（人） 3才 | 園児数（人） 4才 | 園児数（人） 5才 | 園児数（人） 計 | 学級数 | 園地面積（㎡） | 園舎面積（㎡） | 園舎構造 | 認可定員（人） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 幼稚園 | | 三つ葉 | 石名坂町1-10-3 | (52)2745 | 学校法人　根本学園 | 根本　杉子 | 1 | 4 | 0 | 1 | 9 | 14 | 15 | 39 | 3 | 3,562 | 764 | 鉄骨造 | 80 |
| 幼稚園 | | 日高 | 日高町2-10-10 | (42)4536 | 学校法人　茅根学園 | 茅根　宣恵 | 0 | 9 | 13 | 2 | 38 | 38 | 29 | 107 | 5 | 7,033 | 2,205 | 鉄筋造<br>鉄骨造 | 300 |
| 幼稚園 | | 池の川 | 中成沢町2-8-29 | (35)6872 | 学校法人　のびろ学園 | 副島由美子 | 0 | 9 | 3 | 0 | 13 | 20 | 30 | 63 | 3 | 4,233 | 994 | 鉄骨造<br>木造 | 175 |
| 幼稚園 | | 諏訪かおる | 多賀町5-8-4 | (33)3197 | 学校法人　小野学園 | 小野　芳樹 | 1 | 14 | 6 | 0 | 38 | 44 | 32 | 114 | 6 | 1,698 | 730 | 鉄骨造<br>木造 | 120 |
| 幼稚園 | | ひばり | 城南町2-7-22 | (22)7302 | 学校法人　城南学園 | 鈴木　裕一 | 1 | 6 | 5 | 1 | 7 | 11 | 18 | 37 | 3 | 3,505 | 849 | 木造 | 90 |
| 幼稚園 | | すぎの子 | 東大沼町2-13-22 | (36)1486 | 学校法人　佐藤学園 | 佐藤　かつ | 1 | 3 | 1 | 0 | 2 | 3 | 7 | 12 | 4 | 2,374 | 507 | 木造 | 160 |
| 幼稚園 | | めぐみが丘 | 森山町2-20-9 | (52)3681 | 学校法人　加藤学園 | 加藤　巧 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,503 | 483 | 木造 | 105 |
| 幼稚園 | | もみや | 茂宮町188 | (53)6578 | 学校法人　宮田学園 | 宮田　公友 | 1 | 12 | 2 | 0 | 15 | 26 | 33 | 74 | 4 | 3,349 | 1,993 | 鉄筋造<br>鉄骨造 | 280 |
| 計 | | | | | 8園 | | 5 | 57 | 30 | 4 | 122 | 156 | 164 | 446 | 28 | 28,257 | 8,525 | ― | 1,310 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 茨城キリスト教大学附属<br>認定こども園みらい園 | 大みか町6-11-1 | (53)9411 | 学校法人　茨城キリスト教学園 | 小幡　幸和 | 1 | 25 | 12 | 0 | 29 | 29 | 27 | 85 | 6 | 5,354 | 1,501 | 鉄筋造 | 180 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 茨城キリスト教大学附属<br>認定こども園せいじ園 | 助川町1-16-1 | (24)5111 | 学校法人　茨城キリスト教学園 | 小幡　幸和 | 1 | 22 | 10 | 0 | 31 | 17 | 27 | 75 | 5 | 1,128 | 1,334 | 鉄骨造 | 170 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | おおくぼ認定こども園<br>大久保幼稚園 | 大久保町4-10-7 | (33)2274 | 学校法人　公土園 | 岡部　和子 | 1 | 19 | 4 | 1 | 18 | 27 | 8 | 54 | 6 | 6,000 | 988 | 鉄筋・鉄骨・木造 | 160 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 幼保連携型認定こども園<br>おぎつ幼稚園 | 砂沢町364-9 | (42)2029 | 学校法人　中崎学園 | 川崎ひろ子 | 0 | 15 | 10 | 0 | 14 | 18 | 18 | 50 | 7 | 7,148 | 1,878 | 鉄骨造 | 160 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 認定こども園ほほえみ<br>水木わかば幼稚園 | 水木町1-20-12 | (52)5991 | 学校法人　たみ学園 | 門岡　紋子 | 1 | 16 | 3 | 1 | 4 | 4 | 3 | 12 | 3 | 1,184 | 405 | 木造 | 62 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | いしまち認定こども園 | 十王伊師3447-1 | (39)5250 | 社会福祉法人　愛孝会 | 佐藤　典子 | 0 | 30 | 8 | 1 | 7 | 3 | 1 | 12 | 6 | 6,017 | 2,244 | 鉄筋・鉄骨・木造 | 190 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | こどものいえ<br>認定こども園 | 日高町1-14-11 | (43)6494 | 社会福祉法人　秀心会 | 見城智恵子 | 1 | 25 | 9 | 0 | 5 | 2 | 3 | 10 | 3 | 4,254 | 1,645 | 鉄骨造<br>木造 | 120 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 多賀さくら<br>認定こども園 | 東金沢町4-2-1 | (59)3355 | 社会福祉法人　聖愛会 | 飯田　順子 | 0 | 33 | 14 | 0 | 6 | 4 | 3 | 13 | 6 | 3,603 | 1,699 | 鉄筋・鉄骨・木造 | 240 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 認定こども園<br>十王幼稚園・保育園 | 十王町友部566-1 | (39)2613 | 学校法人　山の尾学園 | 樫村　雅子 | 1 | 31 | 6 | 0 | 24 | 24 | 25 | 73 | 6 | 8,626 | 1,973 | 鉄筋・鉄骨・木造 | 280 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 認定こども園<br>ひがしなるさわ幼稚園 | 東成沢町3-16-8 | (35)7539 | 学校法人　しみず学園 | 池澤由実子 | 1 | 19 | 6 | 0 | 15 | 18 | 16 | 49 | 3 | 1,623 | 857 | 鉄筋造 | 95 |
| 認定こども園 | 幼保連携型 | 認定こども園ほほえみ<br>学びの森わかば園 | 森山町1085-1 | (33)8822 | 学校法人　たみ学園 | 榎本恵美子 | 1 | 24 | 10 | 1 | 10 | 16 | 8 | 35 | 3 | 7,605 | 977 | 木造 | 93 |
| 認定こども園 | 幼稚園型 | すけ川幼稚園 | 諏訪町1-14-6 | (33)1736 | 学校法人　助川学園 | 大江日出雄 | 0 | 5 | 8 | 3 | 4 | 12 | 9 | 28 | 3 | 1,332 | 531 | 木造 | 75 |
| 計 | | | | | 12園 | | 8 | 264 | 100 | 7 | 167 | 174 | 148 | 496 | 57 | 53,874 | 16,032 | ― | 1,825 |

※　園児数は、市外からの通園児を含まない。認定こども園の園児は、教育認定子どもの人数。幼保連携型認定こども園の「教諭」は、「教育・保育教諭」と読み替える。

### (3) 私立小学校、中学校、高等学校及び大学

（令和５年５月１日現在）

<table>
<tr><th colspan="2">学　校　名</th><th>所在地</th><th>学　科</th><th>学級数</th><th colspan="2">児童・生徒・学生数</th></tr>
<tr><td>小学校</td><td>私立久慈川三育小学校</td><td>留町1097-2</td><td>—</td><td>2</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中学校</td><td>私立茨城キリスト教学園</td><td>大みか町6-11-1</td><td>—</td><td>9</td><td colspan="2">249</td></tr>
<tr><td>県立日立第一</td><td>若葉町3-15-1</td><td>—</td><td>6</td><td colspan="2">240</td></tr>
<tr><td rowspan="13">高等学校</td><td>県立日立第一</td><td>若葉町3-15-1</td><td>普通科<br>サイエンス科</td><td>18</td><td colspan="2">715</td></tr>
<tr><td>県立日立第二</td><td>鹿島町3-2-1</td><td>普通科</td><td>11</td><td colspan="2">382</td></tr>
<tr><td rowspan="2">県立日立工業</td><td rowspan="2">城南町2-12-1</td><td>全日制・機械科<br>電気科<br>情報電子科<br>工業化学科</td><td>14</td><td colspan="2">410</td></tr>
<tr><td>定時制・総合学科</td><td>4</td><td colspan="2">13</td></tr>
<tr><td>県立多賀</td><td>鮎川町3-9-1</td><td>普通科</td><td>17</td><td colspan="2">662</td></tr>
<tr><td>県立日立商業</td><td>久慈町6-20-1</td><td>商業科・情報処理科</td><td>15</td><td colspan="2">589</td></tr>
<tr><td>県立日立北</td><td>川尻町6-11-1</td><td>普通科</td><td>18</td><td colspan="2">651</td></tr>
<tr><td rowspan="2">私立明秀学園日立</td><td rowspan="2">神峰町3-2-26</td><td>全日制・普通科</td><td>27</td><td colspan="2">877</td></tr>
<tr><td>通信制・普通科</td><td>32</td><td colspan="2">984</td></tr>
<tr><td>私立茨城キリスト教学園</td><td>大みか町6-11-1</td><td>普通科</td><td>27</td><td colspan="2">848</td></tr>
<tr><td>私立翔洋学園</td><td>大みか町4-1-3</td><td>通信制・普通科</td><td>—</td><td colspan="2">2,496</td></tr>
<tr><td>私立科学技術学園日立</td><td>西成沢町2-17-1</td><td>通信制・機械科</td><td>8</td><td colspan="2">181</td></tr>
<tr><td rowspan="5">大　学</td><td>国立茨城大学</td><td>中成沢町4-12-1</td><td>（工学部）<br>機械システム工学科<br>電気電子システム工学科<br>物質科学工学科<br>情報工学科<br>都市システム工学科</td><td>—</td><td colspan="2">1,911</td></tr>
<tr><td rowspan="4">私立茨城キリスト教大学</td><td rowspan="4">大みか町6-11-1</td><td>（文学部）<br>文化交流学科<br>現代英語学科<br>児童教育学科</td><td>—</td><td>1,126</td><td rowspan="4">2,423</td></tr>
<tr><td>（生活科学部）<br>心理福祉学科<br>食物健康科学科</td><td>—</td><td>619</td></tr>
<tr><td>（経営学部）経営学科</td><td>—</td><td>315</td></tr>
<tr><td>（看護学部）看護学科</td><td>—</td><td>363</td></tr>
</table>

※国立茨城大学の学生数は、日立キャンパスに在籍している人数

## 3　学校再編の推進

### (1) 学校再編推進事業

ア　学校小規模化の進行が見込まれる中、子どもたちのより良い学習環境を確保するため、市立小中学校の適正配置の検討を進め、「日立市立学校適正配置基本方針（平成30年３月策定）」に基づき、令和３年２月に「日立市立学校再編計画」を策定した。

（参考）「日立市立学校適正配置基本方針」における「目指す学校規模」

【小学校】クラス替えができる各学年２学級以上

【中学校】クラス替えができ、かつ、国語・社会・数学・理科・英語に複数の教員が配置できる各学年３学級以上

イ　学校再編計画は、将来の小中学校再編の全体像を示した上で、計画策定後おおむね10年間に取り組む個別具体的な統合内容を明らかにするものであり、本計画に基づき、順次統合を進める。

### (2) 事業内容

ア　統合準備委員会の設置・運営

（ア）統合対象校の教職員、保護者及び学校運営協議会委員等への説明（計画内容の共有）

※　中学校の統合に係る説明は、関係小学校の保護者等にも行う。

（イ）令和５年度設置対象校（３組）

①仲町小学校・中小路小学校・宮田小学校

②大沼小学校・河原子小学校

③大沼小学校・水木小学校

【設置済み】山部小学校・櫛形小学校、東小沢小学校・坂本小学校、
平沢中学校・駒王中学校、坂本中学校・久慈中学校

※　□は再編後の学校の位置

イ　東小沢小学校・坂本小学校の閉校準備、統合校の開校準備

令和６年４月の統合に向けて、校歌、校章の制作や、閉校記念事業実施のための補助等を行い、円滑な統合に向けた準備を進める。

ウ　学校跡地活用検討委員会の運営

（ア）学校再編に伴い用途廃止となる学校の校舎や敷地等について、適正な管理と利活用が行えるよう、長期的かつ多様な視点から検討する。また、検討委員会の効率的な運営のため、下部組織である作業部会において、より具体的な協議を行う。

（イ）個別の学校についての利活用方法（計画）を検討する。

エ　中里小学校・中学校の統合に伴う義務教育学校の創設

中里小学校と中里中学校を統合し、令和４年４月に県北初の義務教育学校（日立市立中里小中学校）を開校。

## 4　教育指導

### (1) 日立市の学校教育目標

**ア「たくましい体をつくる」**

「たくましい体をつくる」とは、いわゆる心身両面の真の健康づくりを意味するものであり、すこやかな精神とじょうぶな体を育てることである。最近の生活環境の変化として、遊び場がない、仲間と体を思い切り動かして遊ぶということもないなど、子どもたちの「たくましさ」の育つ土壌が少なくなってきていることがあげられる。

これらに対処するためにも、学校体育、学校保健・安全、食育・学校給食、社会体育の充実そして、余暇活用能力の育成が求められている。特に、学校の教育活動の全体を通じて「生涯を健康に過ごす」「生涯にわたってスポーツを続けていく」等の態度を培うように心がけることである。

そのためには、子どもたちの豊かな体験活動を大事にし、それを通して「たくましさ」を身に付けていくことが大切である。

**イ「科学する力を養う」**

「科学する力を養う」とは、身近な社会、数理、自然事象に即して考え、その姿を客観的、分析的、総合的に把握し、真理を見いだし、未知のもの、新しいものを発見し、創造していく問題解決の能力と態度を育てることである。

社会の急激な変化、情報化、国際化などの時代が進展する中で、科学する力の育成が肝要である。学校教育は、そのためにそれぞれの教科の本質や単元・教材の目標や内容に応じて、体験的な学習や問題解決的な学習を重視した主体的な学習活動によって、基礎的・基本的な概念を具体的に把握できるようにすることが大切である。

また、これからは生涯学習の基盤を培うという観点に立ち、社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成を目指して、創造的な知性と技能を育てる教育を重視していかなければならない。

**ウ「思いやりの心を培う」**

「思いやりの心を培う」とは、人間的な弱さや欠点をもっている人間同士が出会ったときに、相手の苦しみや悲しみの状況を相手の立場に立って（その人の苦しみ、悲しみ、そして、悩みを）共に感じ、少しでも心が和らぐように配慮する心情を育てることである。人間は苦しみや悩みを抱きながら精一杯生きているのが真実の姿であって、それへの共感と自覚なしには、本当の思いやりの心は発揮されないであろう。こうした心は言葉だけでなく、日常生活の種々の行為として現れてくるものである。思いやりの心を育てるには、教師がまず思いやりの心をもって子どもたちに接し、実践することである。さらに、教育活動全体を通じて子どもたちの豊かな情操を養うことが大切である。

### (2) 目指す子どもの姿「ひたちっ子」

・㋪ 広い視野で世界にはばたく 考える子
・㋟ たくましく未来を切り拓く 元気な子
・㋠ 地域を愛し心豊かに生きる やさしい子

**ア　広い視野で世界にはばたく 考える子**

国際的な視野に立って物事を考え、行動する力をもてるようにするためには、日本人としての誇りを大切にしながら、コミュニケーション能力や表現力などを高めていくことが重要である。基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことにより、社会に貢献する子どもの育成を目指す。

イ　たくましく未来を切り拓く 元気な子

自らに誇りをもち、変革の時代にあってもたくましく未来を切り拓く力を身に付けるためには、すべての子がお互いの人権を尊重しつつ、喜びも責任も分かち合いながら、その個性と能力を十分に発揮できる環境をつくることが重要である。

少子化や核家族化の進展等により、子どもたちが他者と関わる機会が減少する中で、社会全体で子どもを育てる気運を高めることにより、根気強く最後まであきらめずに物事に取り組む子どもの育成を目指す。

ウ　地域を愛し心豊かに生きる やさしい子

高度情報化社会が到来し、社会・経済がグローバル化する中で、郷土日立の伝統や文化を学び、自然に親しみ、地域を愛することは、子どもたちの豊かな人間性と社会性を育むために重要である。

他者を思いやる心、美しいものに感動する心、正義感や公正さを重んじる心、勤労観・職業観など、道徳教育や体験活動の充実を図りながら、豊かな心と創造力のあふれる子どもの育成を目指す。

(3) 学校教育施策の柱及び方向性

ア　確かな学力の定着と活用する力の育成

○　主体的・対話的で深い学びの実現
○　学びの連続性を大切にした教育活動の展開
○　家庭・地域と連携を図った様々な教育活動の充実
○　学力と感性を磨く読書活動の充実

イ　子ども一人一人に寄り添う教育の推進

○　自立と社会参加する力の育成
○　寄り添い支える指導力の向上
○　いじめ・不登校対策の推進
○　教育相談体制の充実

ウ　豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

○　自己肯定感・自己有用感を高め、未来を切り拓いていく子どもの育成
○　感動する心を養う活動の充実
○　郷土を愛し、広く社会に貢献する子どもの育成
○　体力向上と健康的な生活習慣の形成

エ　次代を担う力を磨き高める教育の推進

○　自ら学び、考え、社会を生き抜く力の育成
○　次世代を生き抜くための情報活用能力の育成
○　国際社会で活用でき、主体的に行動する態度や能力の育成
○　科学的思考力の基礎となる理数教育の充実

オ　学習環境の充実と地域とともにある魅力ある学校づくり

○　学習環境の整備・充実
○　地域とともにある学校づくり
○　自ら危険を回避し行動できる安全・防災教育
○　保護者の負担軽減

カ　すべての子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所づくり

○　子どもの居場所の整備・充実
○　学ぶ意欲に応える支援
○　配慮が必要な家庭への支援

### (4) 令和５年度研究指定園・校

学校教育における教科・領域及び学習指導上の諸問題について、研究指定校を委嘱し、学校の実態に立脚した実践研究を進め、その成果を本市学校教育の振興に役立てるとともに、特色ある学校づくりを推進する。

〔茨城県教育委員会〕

| 学　校　名 | 指　　定　　内　　容 | 指定期間 |
|---|---|---|
| 助川小学校 | ＮＩＥ実践協力校授業公開 | 令和4～5年度 |
| 滑川小学校 | 小中学校における遠隔教育実証研究事業ピンポイント型（プログラミング）、１クール目<br>体育大好き推進事業（推進校） | 令和5年度<br>令和4～6年度 |
| 大久保小学校 | 初任者研修講座(特別支援学校)における協力校（県研修センター主催）ラグビー体験授業 | 令和5年度 |
| 諏訪小学校 | 小中学校における遠隔教育実証研究事業ピンポイント型（プログラミング）、２クール目 | 令和5年度 |
| 水木小学校 | 金銭金融教育研究校事業 | 令和5～6年度 |
| 大みか小学校 | 日立みらいイノベータプログラム（継続２年目）<br>学校・家庭・地域連携支援事業 | 令和4～5年度 |
| 金沢小学校 | 授業力パワーアップ訪問校 | 令和5年度 |
| 田尻小学校 | 体育大好き推進事業（拠点校）<br>特別支援教育に係る学校訪問（指定校訪問） | 令和4～6年度 |
| 助川中学校 | 小中学校における遠隔教育実証研究事業エリア型（英語）配信校<br>初任者研修講座（中学校社会）における協力校 | 令和5年度 |
| 平沢中学校 | 小中学校における遠隔教育実証研究事業エリア型（英語）受信校 | 令和5年度 |
| 大久保中学校 | 保健体育課学校訪問 | 令和5年度 |
| 河原子中学校 | 小中学校における遠隔教育実証研究事業エリア型（英語）受信校 | 令和5年度 |
| 泉丘中学校 | 中学生の英語発信力向上事業に係る授業力アップサポート訪問校 | 令和5年度 |
| 豊浦中学校 | 茨城県測量・建設コンサルタント協会中学生防災講座 | 令和5年度 |
| 十王中学校 | 学びのイノベーション推進プロジェクト（数学） | 令和5年度 |

### (5) 中卒者の進路状況

（学校基本調査による）

| 卒年度 | 卒業者数（人） | 進学者数（人） | 進学率（%） | 県進学率（%） | 就職者数（人） | 就職率（%） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成29 | 1,870 | 1,860 | 99.5 | 98.9 | 2 | 0.1 |
| 30 | 1,682 | 1,674 | 99.5 | 97.4 | 0 | 0.0 |
| 元 | 1,509 | 1,503 | 99.6 | 98.5 | 0 | 0.0 |
| 令和２ | 1,398 | 1,388 | 99.3 | 98.9 | 2 | 0.1 |
| 令和３ | 1,414 | 1,405 | 99.4 | 97.7 | 0 | 0.0 |

（6）長欠児童生徒の推移（30日以上）

（単位：％）

| 年度 | 小　学　校 | | | 中　学　校 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日立市 | 茨城県 | 全　国 | 日立市 | 茨城県 | 全　国 |
| | (0.29) | (0.51) | (0.47) | (2.81) | (3.14) | (3.14) |
| 平成30 | 0.92<br>(0.45) | 1.23<br>(0.81) | 1.30<br>(0.70) | 3.74<br>(2.23) | 4.38<br>(3.45) | 4.76<br>(3.65) |
| 令和元 | 1.43<br>(0.79) | 1.50<br>(0.90) | 1.41<br>(0.83) | 5.33<br>(4.18) | 4.82<br>(3.78) | 5.01<br>(3.94) |
| 2 | 1.28<br>(0.94) | 1.83<br>(1.06) | 1.80<br>(1.00) | 6.39<br>(4.91) | 5.21<br>(3.95) | 5.36<br>(4.09) |
| 3 | 2.04<br>(1.32) | 3.25<br>(1.57) | 2.89<br>(1.30) | 7.07<br>(5.46) | 7.72<br>(5.44) | 7.13<br>(5.00) |
| 4 | 3.67<br>(1.94) | | | 9.47<br>(6.32) | | |

※（　　）内は「不登校」のみの比率

(7) 令和４年度　体力・運動能力調査平均値の市と県の比較

◎印は市の平均値が県の平均値を上まわっているもの
○印は市の平均が県の平均値と同じもの
（茨城県学校保健会の資料による）

| | 男子 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 小1 | | 小2 | | 小3 | | 小4 | | 小5 | | 小6 | | 中1 | | 中2 | | 中3 | |
| | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 |
| 握力 (kg) | ◎9.1 | 9.0 | ○10.6 | 10.6 | ◎12.5 | 12.4 | ◎14.4 | 14.3 | ◎16.7 | 16.6 | ○19.7 | 19.7 | ◎24.9 | 24.4 | ◎30.5 | 29.9 | 34.2 | 34.5 |
| 上体起こし (回) | ◎12.9 | 12.5 | ◎15.9 | 15.3 | ◎18.1 | 17.0 | ◎19.6 | 18.7 | ◎20.8 | 20.0 | ◎22.6 | 21.9 | ◎25.9 | 23.9 | ◎28.4 | 26.8 | ◎31.4 | 28.9 |
| 長座体前屈 (cm) | ◎28.3 | 27.0 | ◎29.4 | 28.7 | ◎32.3 | 31.6 | ◎33.5 | 33.3 | ◎37.8 | 35.9 | ◎41.0 | 38.9 | ◎43.0 | 42.5 | ◎48.2 | 46.4 | ◎53.0 | 49.9 |
| 反復横とび (回) | ◎28.1 | 27.1 | ◎31.2 | 30.9 | ◎35.6 | 34.3 | ◎39.8 | 38.2 | ◎42.4 | 41.2 | ◎45.6 | 44.6 | ◎50.4 | 48.0 | ◎52.3 | 51.8 | ◎56.6 | 54.3 |
| 20mシャトルラン (回) | ◎21.5 | 20.3 | ◎30.2 | 28.2 | ◎39.5 | 34.6 | ◎47.9 | 41.6 | ◎51.0 | 47.5 | ◎58.9 | 55.3 | ◎66.7 | 63.2 | ◎84.5 | 80.3 | ◎94.0 | 87.4 |
| 50m走 (秒) | ○11.5 | 11.5 | ◎10.6 | 10.7 | ○10.1 | 10.1 | ◎9.5 | 9.7 | ○9.3 | 9.3 | ○8.8 | 8.8 | 8.4 | 8.2 | 7.7 | 7.4 | 7.3 | 7.1 |
| 立ち幅とび (cm) | ◎116.0 | 115.3 | ◎128.6 | 125.7 | ◎136.9 | 135.2 | ◎147.2 | 143.8 | ◎155.1 | 153.2 | ◎163.8 | 163.5 | ◎184.2 | 181.2 | ◎202.5 | 200.4 | ◎217.5 | 213.3 |
| ソフト・ハンドボール投げ(m) | 7.6 | 7.9 | ◎10.7 | 10.6 | ◎13.9 | 13.7 | ◎17.4 | 16.7 | ◎20.2 | 19.7 | 22.1 | 23.1 | ◎18.1 | 17.5 | ◎20.6 | 20.7 | ○23.2 | 23.3 |
| 合計点 (点) | ◎32.0 | 31.0 | ◎38.7 | 37.7 | ◎45.0 | 43.4 | ◎50.9 | 48.7 | ◎55.5 | 53.7 | ◎60.9 | 59.7 | ◎36.6 | 34.6 | ◎45.2 | 43.6 | ◎53.0 | 50.1 |

| | 女子 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 小1 | | 小2 | | 小3 | | 小4 | | 小5 | | 小6 | | 中1 | | 中2 | | 中3 | |
| | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 | 市 | 県 |
| 握力 (kg) | 8.5 | 8.6 | 10.0 | 10.1 | ◎12.0 | 11.8 | ○13.9 | 13.9 | ◎16.7 | 16.5 | ◎20.2 | 19.4 | ◎22.0 | 21.5 | ○23.7 | 23.7 | ◎25.7 | 25.3 |
| 上体起こし (回) | ◎13.2 | 12.1 | ◎15.2 | 14.7 | ◎17.5 | 16.4 | ◎19.2 | 18.2 | ◎20.4 | 19.4 | ◎21.4 | 20.5 | ◎22.2 | 21.0 | ◎24.4 | 22.9 | ◎26.5 | 24.2 |
| 長座体前屈 (cm) | ◎30.9 | 29.3 | ◎32.4 | 31.3 | ◎35.8 | 34.6 | ◎37.4 | 37.0 | ◎42.6 | 40.6 | ◎46.0 | 43.5 | ◎46.3 | 45.9 | ◎51.3 | 49.1 | ◎53.9 | 51.8 |
| 反復横とび (回) | ◎27.7 | 26.5 | ◎30.5 | 30.2 | ◎34.7 | 33.5 | ◎38.6 | 37.3 | ◎40.2 | 40.0 | ◎44.0 | 42.4 | ◎45.4 | 44.2 | ◎47.3 | 46.3 | ◎49.4 | 47.8 |
| 20mシャトルラン (回) | ◎18.9 | 17.7 | ◎25.2 | 23.2 | ◎32.7 | 28.4 | ◎40.3 | 35.4 | ◎42.3 | 41.0 | ◎48.4 | 45.5 | ◎50.2 | 49.5 | ◎59.1 | 54.7 | ◎61.2 | 55.9 |
| 50m走 (秒) | ◎11.7 | 11.8 | ◎10.9 | 11.0 | ◎10.3 | 10.4 | ◎9.7 | 9.9 | 9.5 | 9.4 | ○9.1 | 9.1 | 9.0 | 8.7 | 8.6 | 8.2 | 8.4 | 8.1 |
| 立ち幅とび (cm) | ◎110.1 | 108.6 | ◎120.6 | 118.4 | ◎133.2 | 129.3 | ◎140.2 | 138.0 | ◎148.6 | 147.9 | ◎156.8 | 154.4 | ◎163.6 | 162.1 | ◎173.4 | 169.8 | ◎177.0 | 173.1 |
| ソフト・ハンドボール投げ(m) | ○5.8 | 5.8 | 7.5 | 7.6 | ◎10.0 | 9.6 | ◎11.9 | 11.7 | ○13.8 | 13.8 | ◎15.9 | 15.8 | 11.3 | 11.4 | ◎13.1 | 12.9 | ◎14.2 | 14.1 |
| 合計点 (点) | ◎33.5 | 31.9 | ◎39.9 | 38.7 | ◎47.4 | 45.0 | ◎53.2 | 51.2 | ◎58.0 | 56.9 | ◎63.8 | 61.6 | ◎45.7 | 44.4 | ◎52.6 | 50.4 | ◎57.0 | 53.9 |

## 5　教育研究所事業

### (1) 基本方針

| |
|---|
| 日立市の学校教育の充実･発展に寄与するため、教育課題についての先導的・実践的な調査研究、教職員の資質向上のための研修、教育相談、教育情報の収集･提供等を行う。 |

### (2) 重点事項

ア　教育課題解決のための専門的・技術的な事項の調査研究の充実
イ　教育専門職としての資質向上のための教職員研修の充実
ウ　幼児・児童生徒支援のための教育相談の充実
エ　教育情報の収集・提供の充実

### (3) 事業内容

#### ア　教育課題調査研究事業

今日的な教育課題に関する調査研究を実施し、園・学校の教育活動がより円滑に推進できるよう成果の普及に努める。

（ア）教育課題解決のための専門的・技術的な調査研究
（イ）幼児・児童生徒の学習や生活に関する意識や実態についての調査研究
（ウ）幼児・児童生徒理解のための教育的資料の作成や教育情報の収集と提供
（エ）教育課題調査研究会議の設置
・調査研究員に委嘱した教職員による今日的な教育課題についての実態調査
・本市教育の充実・発展を図るための調査研究と成果の普及

#### イ　教育相談事業

学校訪問担当相談員の学校派遣や適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」の設置・運営を行い、児童生徒、保護者及び教職員に対して教育相談を実施することにより、不登校・発達障害など教育上の諸問題の早期解決を図る。

（ア）学校訪問相談
面接相談…主に不登校や登校しぶりの児童生徒や保護者、教職員との面談
家庭訪問…不登校や登校しぶりの児童生徒の家庭への訪問
事例検討…生徒指導部員会や個別のケース会議への出席

（イ）適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」（多賀教室、日立教室）の運営
不登校に陥っている児童生徒の生活と活動の場として「ちゃれんじくらぶ」を設置し、仲間とのふれあいを通して自立心や適応力を養い、社会生活への自立を目指した支援を行う。

（ウ）不登校対策支援
○　体験活動の実施（栽培、制作、調理、野外活動、校外学習等）
○　保護者への支援（教育相談、保護者の集い等）
○　不登校に関する研修会の実施

（エ）教育相談員の研修
○　相談活動に見られる事例研究や協議
○　専門的な分野の研修

### ウ　教職員研修事業

本市教育の充実・発展を目指して、教育実践上の課題解決や教職員の資質向上のための研修を実施する。

（ア）職層や経験に応じた研修
（イ）専門性を高める研修
（ウ）特別研修
（エ）共催研修（幼稚園・こども園教育研究会、市教育研究会専門部）
（オ）その他の研修

### エ　日立市こども発達相談センターの運営

発達障害に関わる悩み相談、心理検査、小集団によるスキル指導、医療相談、幼稚園・保育園等への巡回訪問、理解啓発のためのリーフレットの配布及び研修会等を実施し、発達障害を含む障害のある子どもやその保護者に対して、早い段階から一貫した支援を行うことにより、園や学校生活における不安軽減を図る。

（ア）所 内 相 談…センター内で教育相談員が対応する面接相談・電話相談
（イ）巡 回 訪 問…教育相談員が保育園・幼稚園・認定こども園に訪問し情報交換を実施
（ウ）医 療 相 談…小児科・心療内科等の医師が対応する相談
（エ）心 理 検 査…教育相談員によるＷＩＳＣ・田中ビネー等の心理検査を実施、小中学校で派遣した心理相談員による心理検査を実施
（オ）各種研修会…教職員・保育士・保護者・市民対象の発達障害に関する研修会、教職員対象の発達障害対応実技研修会
（カ）小集団活動…少人数によるソーシャルスキルの手法を取り入れた「なかよし教室」の実施
（キ）小集団活動実践研修…幼稚園教諭及び保育士を対象とした、なかよし教室におけるソーシャル・スキル・トレーニング指導力向上を図る研修
（ク）関係機関との連携…保健所の発達相談支援事業への参加（年４回）、日立市子どもセンターの総合相談への派遣（月２回）、健康づくり推進課の５歳児健康診査への協力

### オ　広報に関する事業

（ア）広報紙「りさーち」の発行
（イ）研究紀要・研究報告書の発行
（ウ）教育相談案内のリーフレット作成、配布
（エ）特別支援サポート体制のリーフレット作成、配布
（オ）ホームページによる情報提供

## (4)　令和４年度各種事業の実施状況

### ア　調査研究

令和４年度「研究紀要」及び「研究報告書 未来を拓く資質・能力を育む～ＩＣＴを活用した授業等の実践を通して～」の作成、発行

## イ　教育相談

（ア）学校訪問相談の概要（令和４年度）

○相談人数と延べ相談件数　（実数：相談者の人数、延べ数：相談を受けた件数）

| 小学生 | | 中学生 | | 保護者 | | 教職員 | | 合　計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 実数 | 延べ数 | 実数 | 延べ数 | 実数 | 延べ数 | 実数 | 延べ数 | 実数 | 延べ数 |
| 259 | 1,175 | 178 | 977 | 142 | 392 | 43 | 102 | 622 | 2,646 |

○学年別相談人数　（人）

| 種　　別 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小　学　生 | 14 | 23 | 52 | 48 | 62 | 60 | 259 |
| 中　学　生 | 59 | 53 | 66 | | | | 178 |

○主訴別相談人数

（相談内容について）　（人）

| 種　　別 | 小 学 生 | 中 学 生 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 友人関係に関する相談 | 108 | 74 | 182 |
| 家庭生活に関する相談 | 30 | 22 | 52 |
| 身体・健康に関する相談 | 9 | 6 | 15 |
| 教職員との関係に関する相談 | 6 | 3 | 9 |
| 学業・進路に関する相談 | 4 | 3 | 7 |
| 無気力に関する相談 | 10 | 12 | 22 |
| 非行に関する相談 | 0 | 0 | 0 |
| いじめに関する相談 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 92 | 58 | 150 |
| 合　　計 | 259 | 178 | 437 |

（不登校との関係）　（人）

| 種　　別 | 小 学 生 | 中 学 生 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 相談内容のうち、不登校に関連付けられる相談 | 63 | 75 | 138 |
| 相談内容のうち、不登校との関連が無い相談 | 196 | 103 | 299 |
| 合　　計 | 259 | 178 | 437 |

（イ）適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」の概要

- ○　在籍者数：小中学生　14人（多賀教室７人、日立教室７人）
- ○　体験活動（常時活動の中での創作活動、英語活動など）
- ○　学習支援
- ○　家庭や学校との連携（在籍校教職員の活動参観、保護者会（年３回））
- ○　不登校対策支援事業への参加

（ウ）不登校対策支援事業の概要

- ○　体験活動（歴史・動物ふれあい体験（郷土博物館・かみね動物園）、助川山ハイキング）
- ○　不登校に関するオンライン研修会（１回）

（エ）教育相談員研修（３回）

Ⅲ　学校教育

### ウ　教職員研修等

（ア）職層や経験に応じた研修

| No. | 研修会名 | 参加人数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 新規採用教員研修会 | 34 | 本市の学校教育の方針、初任者としての心得 |
| 2 | 特別支援教育研修会（2回） | 94 | 特別支援学級・通級指導教室に関する課題と対応<br>ユニバーサルデザインと合理的配慮、子どもの困り感に寄り添った支援 |
| 3 | 幼児教育と小学校教育の接続のための研修会 | 47 | 幼保小の架け橋プログラム |

（イ）専門性を高める研修

| No. | 研修会名 | 参加人数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 教師力パワーアップ講座①<br>（「読み」を中心としたアセスメント） | 42 | 通常の学級における学習につまずきのある子どもの多層指導モデルＭＩＭによる早期把握・早期支援 |
| 2 | 教師力パワーアップ講座②<br>（配慮を要する児童生徒への教育） | 55 | 発達につまずきのある子どもたちの輝かせ方 |
| 3 | 教師力パワーアップ講座③<br>（ＩＣＴを活用した英語・小学校外国語の指導） | 19 | ＩＣＴを活用した、英語で楽しく思いを伝える指導法 |
| 4 | ＱＵ活用研修会 | 40 | hyper－ＱＵデータプロットの見方やクラスデータをもとにした指導方法 |

（ウ）特別研修

| No. | 研修会名 | 参加人数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 一般教養研修会（2回） | 69 | 自傷行為の理解と学校での対応の実際<br>教職員の「こころとからだ」のセルフケアセミナー |

（エ）　共催研修（幼稚園・こども園教育研究会・市教育研究会専門部）

| No. | 研修会名 | 参加人数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 幼稚園・こども園学級経営研修会 | 28 | 発達に必要な経験を重ねながら、幼児が互いに育ち合うための援助の在り方 |
| 2 | 幼稚園・こども園実技研修会 | 31 | 日常の保育に活用できる楽器遊びやリズム遊び |
| 3 | 道徳教育研究部夏季研修会 | 41 | 道徳の授業づくり |
| 4 | 第１回発達障害の理解と支援研修会※ | 62 | 発達障害のある子が困っていること<br>～学校場面を中心に～ |

※　保護者・一般市民も受講対象

（オ）その他の研修

| No. | 研修会名 | 参加人数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 不登校に関する研修会※ | 45 | 不登校対応３つの間違い<br>～親と支援者に必要なたった２つの条件～ |
| 2 | 第２回発達障害の理解と支援研修会※ | 59 | 発達障害の子どもへの接し方 |
|  | 第３回発達障害の理解と支援研修会※ | 50 | 発達が気になる子・困った行動をする子の理解と支援<br>～肯定感を育む支援を考える～ |

※　保護者・一般市民も受講対象

### エ　こども発達相談センターの概要

（ア）所内相談の概要（令和４年度）

〇月別相談件数（延べ件数）　　（件）

| 月／種別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 面接相談 | 33 | 35 | 43 | 36 | 42 | 44 | 46 | 44 | 40 | 39 | 47 | 69 | 518 |
| 電話相談 | 27 | 43 | 47 | 40 | 35 | 48 | 38 | 35 | 53 | 27 | 49 | 51 | 493 |
| 合計 | 60 | 78 | 90 | 76 | 77 | 92 | 84 | 79 | 93 | 66 | 96 | 120 | 1,011 |

※面接相談の延べ件数518件に対する実人数は195人

〇面接相談者の年齢構成の内訳（合計195人）　　（人）

| 種　別 | ４歳児 | ５歳児 | ６歳児 | 小学１年 | 小学２年 | 小学３年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 人　数 | 2 | 28 | 11 | 32 | 22 | 22 |
| 種　別 | 小学４年 | 小学５年 | 小学６年 | 中学１年 | 中学２年 | 中学３年 |
| 人　数 | 16 | 20 | 11 | 15 | 13 | 3 |

〇面接相談の内訳（合計518件）

| 種　　別 | 件数 |
|---|---|
| 発達障害に関する相談 | 314 |
| 知的障害に関する相談 | 10 |
| その他 | 44 |
| 不登校・登校しぶり | 150 |
| 重　複 | 0 |

（イ）こども発達相談センター主催研修会

〇　発達障害の理解と支援研修会（３回）

Ⅲ　学校教育

## 6　特別支援教育

（1）特別支援学級設置状況及び児童生徒数（種類別、学校別、学年別）

ア　知的障害「令和４年度教育支援委員会審議対象者の就学状況」（Ｐ28参照）

イ　自閉症・情緒障害

（単位：人）

| | 学　　年 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 助　川　小（自閉・情緒） | 1 | 0 | 5 | 4 | 2 | 5 | 17 |
| | 会　瀬　小（自閉・情緒） | 4 | 0 | 0 | 3 | 2 | 4 | 13 |
| | 宮　田　小（自閉・情緒） | 5 | 5 | 2 | 3 | 2 | 3 | 20 |
| | 滑　川　小（自閉・情緒） | 2 | 6 | 1 | 2 | 2 | 5 | 18 |
| | 仲　町　小（自閉・情緒） | 2 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 | 10 |
| | 中小路小（自閉・情緒） | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 | 2 | 9 |
| | 大久保小（自閉・情緒） | 0 | 5 | 0 | 2 | 4 | 3 | 14 |
| | 河原子小（自閉・情緒） | 0 | 1 | 5 | 2 | 3 | 2 | 13 |
| | 成　沢　小（自閉・情緒） | 2 | 5 | 2 | 3 | 4 | 2 | 18 |
| | 諏　訪　小（自閉・情緒） | 2 | 3 | 5 | 1 | 6 | 2 | 19 |
| | 水　木　小（自閉・情緒） | 2 | 0 | 3 | 2 | 2 | 3 | 12 |
| | 大みか小（自閉・情緒） | 2 | 0 | 6 | 2 | 2 | 6 | 18 |
| | 大　沼　小（自閉・情緒） | 3 | 2 | 5 | 0 | 3 | 2 | 15 |
| | 金　沢　小（自閉・情緒） | 0 | 2 | 1 | 4 | 7 | 4 | 18 |
| | 塙　山　小（自閉・情緒） | 1 | 5 | 1 | 4 | 2 | 5 | 18 |
| | 油縄子小（自閉・情緒） | 1 | 4 | 2 | 3 | 0 | 4 | 14 |
| | 田　尻　小（自閉・情緒） | 1 | 0 | 4 | 1 | 4 | 8 | 18 |
| | 日　高　小（自閉・情緒） | 2 | 5 | 3 | 3 | 4 | 1 | 18 |
| | 豊　浦　小（自閉・情緒） | 2 | 1 | 3 | 2 | 5 | 2 | 15 |
| | 久　慈　小（自閉・情緒） | 2 | 3 | 1 | 1 | 9 | 2 | 18 |
| | 坂　本　小（自閉・情緒） | 2 | 2 | 0 | 5 | 2 | 3 | 14 |
| | 櫛　形　小（自閉・情緒） | 1 | 3 | 4 | 1 | 1 | 1 | 11 |
| | 山　部　小（自閉・情緒） | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 |
| | 合　　計 | 38 | 56 | 56 | 51 | 68 | 74 | 343 |
| 中学校 | 助　川　中（自閉・情緒） | 4 | 2 | 5 | | | | 11 |
| | 平　沢　中（自閉・情緒） | 0 | 0 | 0 | | | | 0 |
| | 駒　王　中（自閉・情緒） | 5 | 3 | 0 | | | | 8 |
| | 滑　川　中（自閉・情緒） | 3 | 10 | 7 | | | | 20 |
| | 多　賀　中（自閉・情緒） | 6 | 0 | 1 | | | | 7 |
| | 大久保中（自閉・情緒） | 2 | 2 | 3 | | | | 7 |
| | 河原子中（自閉・情緒） | 2 | 2 | 4 | | | | 8 |
| | 泉　丘　中（自閉・情緒） | 7 | 3 | 4 | | | | 14 |
| | 台　原　中（自閉・情緒） | 0 | 2 | 0 | | | | 2 |
| | 日　高　中（自閉・情緒） | 5 | 6 | 5 | | | | 16 |
| | 豊　浦　中（自閉・情緒） | 1 | 3 | 3 | | | | 7 |
| | 久　慈　中（自閉・情緒） | 5 | 3 | 3 | | | | 11 |
| | 坂　本　中（自閉・情緒） | 1 | 0 | 1 | | | | 2 |
| | 十　王　中（自閉・情緒） | 2 | 6 | 2 | | | | 10 |
| | 合　　計 | 43 | 42 | 38 | | | | 123 |

### (2) 日立特別支援学校児童生徒数（学年別、症状別）

（単位：人）

| 部 | 学年 | 在籍数 | 療育手帳 Ⓐ | 療育手帳 A | 療育手帳 B | 療育手帳 C | 療育手帳 なし | 視覚障害 | 聴覚障害 | 肢体不自由 | （車椅子利用） | 病虚弱 | 自閉症 | ダウン症 | てんかん |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学部 | 1 | 7 | 0 | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 3 | 7 | 2 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 4 | 12 | 2 | 3 | 2 | 2 | 3 | 1 | 1 | 5 | 5 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| | 5 | 5 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| | 6 | 12 | 0 | 3 | 2 | 3 | 4 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 5 | 1 | 2 |
| | 小計 | 44 | 5 | 7 | 8 | 16 | 8 | 1 | 3 | 8 | 8 | 1 | 17 | 3 | 2 |
| 中学部 | 1 | 14 | 2 | 2 | 4 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 6 | 1 | 2 |
| | 2 | 18 | 2 | 1 | 2 | 10 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 13 | 0 | 2 |
| | 3 | 8 | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 0 | 1 |
| | 小計 | 40 | 5 | 4 | 8 | 18 | 5 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 25 | 1 | 5 |
| 高等部 | 1 | 21 | 3 | 1 | 2 | 12 | 3 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 11 | 0 | 3 |
| | 2 | 16 | 2 | 2 | 6 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 7 | 1 | 2 |
| | 3 | 17 | 1 | 4 | 4 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 1 | 3 |
| | 小計 | 54 | 6 | 7 | 12 | 25 | 4 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 29 | 2 | 8 |
| 合計 | | 138 | 16 | 18 | 28 | 59 | 17 | 1 | 3 | 12 | 11 | 5 | 71 | 6 | 15 |

### (3) 日立市教育支援委員会

ア　障害児の障害に応じた適正な就学指導の円滑な運営を図るため、教育委員会の諮問に応じ、次の事項について審査する。

（ア）学齢期にある知的障害者、自閉症・情緒障害者、視覚障害者、聴覚障害者、言語障害者、肢体不自由者、病弱者及び重複障害者の判定

（イ）学齢期にある就学猶予者及び小学校入学予定者のうち障害の疑いのある者の就学前の諸検査及びそれらの就学適否の判定

（ウ）幼稚園入園予定者のうち障害の疑いのある者の就園前の諸検査及び適切指導

（エ）その他、適正な就学指導のため必要と認める事項

イ　令和４年度教育支援委員会審議対象者の就学状況（Ｐ28参照）

ウ　委員構成（Ｐ73参照）

令和４年度教育支援委員会審議対象者の就学状況

| 区分／校名 | 判定数 | 小学校 通常の学級 (要観察者を含む) | | 小学校 特別支援学級 (知的障害) | | 小学校 特別支援学級 (自閉症・情緒障害) | | 中学校 通常の学級 (要観察者を含む) | | 中学校 特別支援学級 (知的障害) | | 中学校 特別支援学級 (自閉症・情緒障害) | | 特別支援学級 (言語障害) (小学校のみ) | | 日立特別支援学校 (重複障害を含む) | | 水戸特別支援学校 | | 常陸太田・北茨城特別支援学校 | | 盲学校 聾学校 病弱学級・学校 | | 市外転出等 | R５年度 特別支援学級 (知的障害) 児童生徒数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 判定 | 実際 | 実際 | |
| **助川小** | 8 | | 1 | 2 | 2 | 6 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 14 |
| **会瀬小** | 1 | | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| **宮田小** | 6 | | 2 | 3 | 3 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 12 |
| **滑川小** | 6 | | 1 | 3 | 2 | 3 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11 |
| 仲町小 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | – |
| **中小路小** | 2 | | | | | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 |
| **大久保小** | 3 | | | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 12 |
| **河原子小** | 6 | | | 1 | 1 | 4 | 4 | | | | | | | | | 1 | | | | | 1 | | | | 5 |
| **成沢小** | 11 | 1 | 3 | 2 | 2 | 7 | 5 | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | 8 |
| **諏訪小** | 3 | | 1 | | | 3 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 |
| **水木小** | 6 | 1 | 1 | 4 | 4 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 12 |
| **大みか小** | 9 | | 1 | 4 | 4 | 5 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 9 |
| **大沼小** | 4 | | 2 | | | 3 | 2 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | 12 |
| **金沢小** | 3 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | 2 | 1 | | | | | | | | 5 |
| **塙山小** | 5 | | | 2 | 2 | 3 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 14 |
| **油縄子小** | 5 | | 2 | 2 | 1 | 3 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 |
| **田尻小** | 3 | | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | 23 |
| **日高小** | 2 | | | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 12 |
| **豊浦小** | 3 | 1 | 1 | | 1 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 8 |
| **久慈小** | 8 | 3 | 2 | 1 | 2 | 4 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 |
| **坂本小** | 3 | | | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 |
| 東小沢小 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | – |
| **櫛形小** | 5 | | | 3 | 3 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 15 |
| **山部小** | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | 1 | | | | 2 |
| **助川中** | 19 | | | | | | | | 2 | 3 | 4 | 13 | 8 | | | 3 | 2 | | | | | | | 1 | 8 |
| **平沢中** | 3 | | | | | | | | 1 | 2 | 2 | 1 | | | | | | | | | | | | | 2 |
| **駒王中** | 16 | | | | | | | 4 | 7 | 6 | 4 | 6 | 5 | | | | | | | | | | | | 6 |
| **滑川中** | 13 | | | | | | | 2 | 3 | 5 | 5 | 6 | 4 | | | | | | | | | | | | 14 |
| **多賀中** | 9 | | | | | | | | 1 | 3 | 2 | 5 | 6 | | | 1 | 1 | | | | | | | | 6 |
| **大久保中** | 4 | | | | | | | | | 1 | 2 | 2 | 2 | | | 1 | | | | | | | | | 7 |
| **河原子中** | 4 | | | | | | | 1 | 1 | | | 3 | 2 | | | | | | | | | | | | 1 |
| **泉丘中** | 22 | | | | | | | 5 | 5 | 8 | 7 | 7 | 8 | | | 2 | | | | | 1 | | | | 12 |
| **台原中** | 1 | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| **日高中** | 12 | | | | | | | | 3 | 5 | 2 | 7 | 7 | | | | | | | | | | | | 8 |
| **豊浦中** | 3 | | | | | | | | | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 3 |
| **久慈中** | 9 | | | | | | | | 1 | 1 | 2 | 7 | 6 | | | 1 | | | | | | | | | 5 |
| **坂本中** | 3 | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 |
| **十王中** | 14 | | | | | | | 2 | 5 | 4 | 4 | 7 | 3 | | | 1 | | | | | 1 | | | | 12 |
| 中里中 | | | 1 | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | – |
| 日立特別支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | – |
| 合計 | 235 | 7 | 22 | 33 | 35 | 56 | 46 | 15 | 35 | 42 | 38 | 66 | 53 | – | – | 15 | 5 | 1 | – | – | 4 | – | – | 1 | 295 |

※　校名の**太字**は特別支援学級（知的障害）設置校

## 7　幼稚園

### (1) 園児数及び就園率

| 区分 | 年度 | 令和元 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 年齢別 | 4歳児 | 5歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 4歳児 | 5歳児 |
| | 幼児数（人） | 1,167 | 1,189 | 1,097 | 1,161 | 1,029 | 1,088 | 951 | 1,030 | 983 | 941 |
| 公立 | 園　数（園） | 12（1） | | 9（2） | | 5（2） | | 5（2） | | 5（2） | |
| | 園児数（人） | 96<br>(8.2) | 118<br>(9.9) | 59<br>(5.4) | 94<br>(8.1) | 41<br>(4.0) | 61<br>(5.6) | 43<br>(4.5) | 47<br>(4.6) | 37<br>(3.8) | 43<br>(4.6) |
| 私立 | 園　数（園） | 21（12） | | 20（12） | | 20（12） | | 20（12） | | 20（12） | |
| | 園児数（人） | 516<br>(44.2) | 514<br>(43.2) | 461<br>(42.0) | 480<br>(41.3) | 402<br>(39.1) | 445<br>(40.9) | 333<br>(35.0) | 384<br>(37.3) | 330<br>(33.6) | 312<br>(33.2) |

※　1　幼児数は、各年度4月1日現在の日立市内住民登録者数
　　2　園数欄の（　）内は、認定こども園の数（内数）。なお、園数には休園中の園は含まない。
　　3　園児数は、市外からの通園児を含まない。
　　4　園児数欄の（　）内は、幼児数に対する就園児数の割合（単位：%）

### (2) 預かり保育

公立（※）・私立幼稚園及び認定こども園全園で実施している（休園中の園を除く）。

※平成22年10月から大沼幼稚園と田尻幼稚園、平成27年４月からみやた認定こども園、令和２年４月からはなやま認定こども園、令和3年5月から櫛形幼稚園で実施。（令和４年度の延べ利用人数　大沼幼稚園128人、田尻幼稚園115人、櫛形幼稚園382人、みやた認定こども園253人、はなやま認定こども園53人）

## 8　保護者負担軽減対策

### (1) ランドセル及びスクールカバン予算措置

保護者の経済的負担軽減及び入学祝いとして、新入学児童に対して薄型で軽いファスナー式ランドセルを贈呈するため、昭和50年度から予算措置している。

また、新たに令和２年度新入学生徒に対して大容量で丈夫なスクールカバンを贈呈するため、令和元年度から予算措置している。

予算措置状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| ランドセル | 11,301 | 11,753 | 11,742 | 10,348 | 10,434 |
| スクールカバン | 14,850 | 12,870 | 13,662 | 9,769 | 11,238 |

### (2) 学校給食費助成予算措置

児童生徒の学校給食費を一人当たり月額500円助成することで保護者の負担を軽減するため、平成30年度から予算措置している。（令和２年度から４年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、子育て世帯の支援策として実施した給食費の全額助成を含む。）

また、新たに児童生徒の学校給食費を無償化することで保護者の負担を軽減するため、令和５年度から予算措置している。

予算措置状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学校給食費助成 | 68,893 | 209,983<br>(全額助成分：142,498) | 65,135<br>(全額助成分：5,194) | 189,876<br>(全額助成分：126,839) | 543,859 |

### (3) 氏名ゴム印予算措置

私費負担となっていた新入学児童生徒用氏名ゴム印を、昭和53年度から予算措置している。

予算措置状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 氏名ゴム印 | 266 | 253 | 247 | 246 | 277 |

### (4) 部活動関係予算措置

部活動は自主的参加であるので、原則として私費負担としながら、スポーツ・文化活動を通じて心身ともに健全な青少年を育成する見地から、より活発な活動及び積極的な参加を促進するため、関係費用の一部を予算措置している。

予算措置状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 部活用ユニホーム・ボール類 | 3,703 | 3,698 | 3,698 | 3,795 | 3,795 |
| 吹奏楽部用楽器 | 3,775 | 3,775 | 3,775 | 3,775 | 3,775 |
| 各種大会参加補助 | 14,173 | 14,173 | 14,173 | 14,173 | 14,173 |

### (5) 自転車通学生徒用ヘルメット購入費予算措置

遠距離通学等の理由により、自転車通学が認められた生徒のヘルメット購入費を援助することにより、登下校の交通安全対策と保護者の負担を軽減するため予算措置している。

（対象校）豊浦中学校、久慈中学校、坂本中学校、十王中学校、中里小中学校

**予算措置状況**

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| ヘルメット購入費補助 | 87 | 87 | 86 | 86 | 86 |

## ９　学校施設整備状況

今日の学校施設は、児童・生徒が１日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、地震等災害時における避難所としての役割、学校施設開放やコミュニティ活動等の地域住民の活動拠点としての役割など多様な機能が求められている。

本市の学校は、昭和50年前後に建設された施設が全体の６割を占め、耐震性に課題があった。そのため、校舎については、平成24年度から耐震補強を実施し、また、避難所となる屋内運動場については、平成22年度から大規模改造及び耐震補強を実施した。さらに、耐震性の課題に加えて、老朽化が著しい校舎・屋内運動場については、改築により耐震化を図ったことにより、現在の耐震化率は約99％となっている。

耐震補強のみを実施した校舎の老朽化対策については、トイレの改修や普通教室等への情報通信ネットワーク環境整備など施設の環境改善を実施することにより当面の課題に対処しつつ、校舎の長寿命化や健全な学習・生活環境の改善を図るため大規模改造に取り組んでいる。

主要事業状況

（令和５年４月現在）

| 年　度 | 事　業　内　容 |
|---|---|
| 令和元 | 久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業 |
| | 豊浦小学校校舎改築事業 |
| | 日高小学校校舎改築事業 |
| | 中里中学校校舎改築事業 |
| | 十王中学校屋内運動場改築事業 |
| | トイレ改修事業（河原子小、金沢小、駒王中） |
| | 普通教室等空調設備設置事業（小学校19校、中学校12校） |
| | 屋内運動場トイレ整備事業（滑川小、会瀬小、坂本小、成沢小、大久保小、河原子小、多賀中） |
| 2 | 久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業 |
| | 豊浦小学校校舎改築事業 |
| | 日高小学校校舎改築事業 |
| | 中里中学校校舎改築事業 |
| | 十王中学校屋内運動場改築事業 |
| | トイレ改修事業（滑川小、成沢小） |
| | 屋内運動場トイレ整備事業（豊浦小、田尻小、仲町小、中小路小、宮田小、金沢小、大みか小、滑川中、台原中） |
| | 情報通信ネットワーク環境整備事業（小学校22校、中学校14校） |
| 3 | 日高小学校校舎改築事業 |
| | 中里中学校校舎改築事業 |
| | 十王中学校屋内運動場改築事業 |
| | トイレ改修事業（大久保小、泉丘中、河原子中） |
| | 屋内運動場トイレ整備事業（油縄子小、塙山小、水木小、大沼小、諏訪小、日高小、中里中） |
| 4 | 中里中学校校舎改築事業 |
| | 十王中学校屋内運動場改築事業 |
| | トイレ改修事業（滑川中、多賀中） |
| | 屋内運動場トイレ整備事業（助川小、成沢小、大久保中、泉丘中） |
| 5 | トイレ改修事業（助川小、十王中） |

Ⅲ　学校教育

## 10　教材教具整備状況

### (1) 教材整備及び図書整備

教材整備については、授業の形態や指導方法も多様化していることから、引き続き教材教具の整備充実を計画的に進めていく。

特に学校図書については、子どもの読書活動推進法の成立や確かな学力育成事業の実施等により学校図書館の重要性が高まっていることから、教科書改訂を踏まえ、新たに授業で使う図書の整備を図る。

### (2) 教育用コンピュータ等の整備

情報技術の急速な発達により、社会の様々な分野で情報化が進んでいる。また、令和２年度からの新学習指導要領では、小学校においてプログラミング教育を必修化するなど、情報活用能力を言語能力等と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けている。

令和５年度は、令和２年度に文部科学省の「ＧＩＧＡスクール構想」を踏まえて整備した、児童生徒１人１台のコンピュータ及び高速な情報通信ネットワークを活用しながら、すべての普通教室にディスプレイ型電子黒板を整備し、さらなる環境の向上を図りながら、わかりやすい授業づくりを支援するとともに「情報活用能力」及び「自ら学び、考え、行動する力」の育成を図る。



学校におけるコンピュータ等の整備状況

（令和５年４月１日現在）

| | 小学校25校 | 中学校15校 | 特別支援学校１校 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 台　　数 | 8,479 | 4,553 | 243 | 13,275 |

※　教職員及び児童生徒１人１台（予備等含む）

※　全てのコンピュータから、インターネットを安全に利用することができる。

## 11　保健と安全

### (1) 学校保健

学校における園児及び児童生徒並びに教職員の定期健康診断や結核検診については、市医師会・歯科医師会及び公益財団法人日立メディカルセンター、株式会社日立製作所日立総合病院等との連携により実施している。特に、小学１年生・中学１年生及び特別支援学校の全児童生徒については、定期健康診断とともに、心疾患の早期発見のため、心臓検診を公益財団法人日立メディカルセンターに委託し実施している。また、尿検査は、公益財団法人茨城県総合健診協会に依頼し実施している。

また、小・中学校における児童生徒の心の健康相談等に応ずるため、学校心療内科医を設置し、心の健康に問題を持つ児童生徒に対し、専門的立場から相談及び助言、指導を行っている。

教職員については、全員を対象に尿、貧血、肝機能、血中脂質、心電図検査、結核検診間接撮影等の一般健康診断を、40歳以上の者には胃部検診を実施している。

また、平成６年度からは、日立養護学校（平成24年４月１日から日立特別支援学校に改称）教職員、平成７年度からは、小・中学校養護教諭も対象に加えて、Ｂ型肝炎予防接種を実施している。

学校環境衛生については、市学校薬剤師会の協力の下に、飲料水水質検査、プール水質検査、教室照度検査、空気検査等の検査・測定を行うとともに、不快害虫の生息調査、駆除を行い、児童生徒がより良い環境で学習できるよう努めている。

また、児童生徒個々の身体測定の結果、スポーツテスト等の記録を電算処理し、各人毎の健康度（体格・体力・運動能力等）を判定し、これらを健康管理、健康指導教育の資料として活用する健康度判定事業委託を実施している。



**学校医・歯科医・薬剤師**

令和５年４月１日現在（単位：人）

| | 学校医 | 管理医 | 歯科医 | 特別支援学級医 | 心療内科医 | 薬剤師 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 幼稚園 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 小学校 | 39 | 24 | 38 | 2 | 4 | 24 |
| 中学校 | 23 | 14 | 20 | | | 14 |
| 義務教育学校 | 1 | 1 | 1 | | | 1 |
| 特別支援学校 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 69 | 43 | 64 | 2 | 4 | 43 |

※　管理医は学校医の内数

主な疾病異常の状況（児童・生徒疾病別被患率比較）

（単位：％）

| 年度 | 区分 | | う歯 処置完了者 | う歯 未処置者 | 視力（1.0未満） | 口腔咽喉頭疾患・異常 | 結膜炎他の眼病含む | 心臓疾患 | ぜんそく | 四肢・せき柱・胸郭異常 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成30 | 小学校 | 日立市 | 22.2 | 22.2 | 35.0 | 2.2 | 27.0 | 1.6 | 6.9 | 0.9 |
| | | 全国 | 23.1 | 22.2 | 34.1 | 1.3 | 5.7 | 0.8 | 3.5 | 1.1 |
| | 中学校 | 日立市 | 20.3 | 16.6 | 54.4 | 0.3 | 32.1 | 1.4 | 4.4 | 1.6 |
| | | 全国 | 20.4 | 15.0 | 56.0 | 0.8 | 4.9 | 1.0 | 2.7 | 2.4 |
| 令和元 | 小学校 | 日立市 | 22.4 | 21.8 | 36.7 | 2.0 | 30.9 | 1.8 | 7.0 | 0.4 |
| | | 全国 | 23.1 | 21.7 | 34.6 | 1.3 | 5.6 | 0.9 | 3.4 | 1.1 |
| | 中学校 | 日立市 | 20.7 | 15.9 | 59.3 | 0.3 | 41.2 | 1.5 | 6.8 | 0.5 |
| | | 全国 | 19.8 | 14.2 | 57.5 | 0.7 | 5.4 | 1.0 | 2.6 | 2.1 |
| 2 | 小学校 | 日立市 | 19.1 | 17.5 | 39.7 | 1.2 | 33.3 | 1.4 | 7.0 | 0.7 |
| | | 全国 | 20.6 | 19.6 | 37.5 | 1.0 | 4.8 | 0.8 | 3.3 | 0.9 |
| | 中学校 | 日立市 | 21.0 | 15.9 | 57.8 | 0.2 | 36.8 | 1.9 | 6.5 | 0.8 |
| | | 全国 | 18.8 | 13.4 | 58.3 | 0.5 | 4.7 | 1.0 | 2.6 | 1.7 |
| 3 | 小学校 | 日立市 | 20.4 | 18.1 | 40.4 | 0.6 | 38.0 | 1.4 | 7.4 | 0.4 |
| | | 全国 | 19.9 | 17.7 | 39.8 | 0.8 | 4.8 | 0.8 | 2.7 | 0.8 |
| | 中学校 | 日立市 | 24.5 | 12.9 | 61.7 | 0.1 | 46.3 | 1.7 | 6.7 | 0.8 |
| | | 全国 | 19.2 | 12.6 | 64.7 | 0.5 | 4.4 | 1.0 | 1.8 | 1.9 |
| 4 | 小学校 | 日立市 | 18.9 | 18.1 | 39.9 | 0.8 | 35.3 | 1.7 | 7.3 | 0.6 |
| | | 全国 | － | － | － | － | － | － | － | － |
| | 中学校 | 日立市 | 22.5 | 11.2 | 62.3 | 0.2 | 38.3 | 1.2 | 5.0 | 1.2 |
| | | 全国 | － | － | － | － | － | － | － | － |

※令和4年度の全国値は、令和5年11月公表予定。

## (2) 学校安全

災害発生の状況は、小学校では休憩時間での骨折、打撲が多く、また中学校においては、部活動での骨折、打撲が多くみられる。小・中学校共通して、体育時のけがも多くみられる。

このような状況を踏まえ、今後の対策としては、各学校へ各種資料等を提供し、学校安全推進のための啓もうを図るとともに、児童生徒の日頃の心身状態を把握し、登下校を含め教育活動全体を通して安全についての指導徹底を図っていきたい。

災害発生件数

（単位：件）

| 年度 | 小学校 | 中学校 | 計 |
|---|---|---|---|
| 平成30年度 | 432 | 637 | 1,069 |
| 令和元年度 | 419 | 450 | 869 |
| 2 | 365 | 296 | 661 |
| 3 | 358 | 346 | 704 |
| 4 | 389 | 374 | 763 |

**月別災害発生件数**

（単位：件）

| | 年度＼月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 平成30 | 24 | 57 | 46 | 26 | 1 | 65 | 55 | 47 | 42 | 41 | 35 | 31 |
| | 令和元 | 26 | 40 | 51 | 19 | 0 | 41 | 66 | 57 | 36 | 25 | 37 | 34 |
| | 2 | 8 | 1 | 29 | 40 | 16 | 40 | 76 | 51 | 48 | 25 | 31 | 0 |
| | 3 | 33 | 33 | 47 | 14 | 0 | 3 | 53 | 40 | 42 | 23 | 36 | 34 |
| | 4 | 28 | 50 | 45 | 35 | 0 | 32 | 38 | 34 | 40 | 28 | 39 | 20 |
| 中学校 | 平成30 | 40 | 29 | 44 | 48 | 67 | 13 | 62 | 58 | 51 | 34 | 32 | 43 |
| | 令和元 | 37 | 63 | 48 | 34 | 18 | 62 | 41 | 19 | 27 | 30 | 43 | 29 |
| | 2 | 1 | 3 | 37 | 36 | 34 | 52 | 30 | 33 | 31 | 18 | 21 | 0 |
| | 3 | 35 | 50 | 41 | 35 | 8 | 2 | 43 | 40 | 33 | 18 | 13 | 28 |
| | 4 | 33 | 50 | 53 | 39 | 11 | 37 | 37 | 31 | 32 | 14 | 22 | 15 |

**傷害別災害発生件数**

（単位：件）

| | 年度＼傷害 | 骨　折 | ねんざ | 切・挫創 | 打　撲 | 眼・角膜 | 歯　冠 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 平成30 | 94 | 54 | 22 | 196 | 55 | 21 | 66 |
| | 令和元 | 90 | 61 | 21 | 175 | 36 | 20 | 72 |
| | 2 | 80 | 47 | 25 | 163 | 52 | 9 | 50 |
| | 3 | 78 | 66 | 19 | 138 | 55 | 16 | 57 |
| | 4 | 66 | 58 | 15 | 187 | 65 | 17 | 63 |
| 中学校 | 平成30 | 128 | 117 | 15 | 169 | 42 | 6 | 208 |
| | 令和元 | 122 | 96 | 9 | 142 | 57 | 4 | 81 |
| | 2 | 79 | 62 | 9 | 96 | 25 | 3 | 50 |
| | 3 | 83 | 79 | 3 | 128 | 37 | 2 | 53 |
| | 4 | 89 | 91 | 6 | 121 | 30 | 4 | 67 |

## 12　学校給食

### （1）学校給食共同調理場の概要

#### ア　名称及び所在地

日立市北部学校給食共同調理場　　日立市砂沢町758番地27

日立市南高野学校給食共同調理場　　日立市南高野町１丁目23番11号

#### イ　敷地及び建物面積、その他

| 区　　分 | 敷地面積 | 建物面積 | 開設年月日 |
|---|---|---|---|
| 北　　部 | 15,791㎡ | 3,161㎡ | 平成31年４月１日 |
| 南高野 | 7,083㎡ | 3,638㎡ | 平成19年８月１日 |

#### ウ　主要設備、備品

（単位：台）

| 品　　名 | 数量 | | 品　　名 | 数量 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 北　部 | 南高野 | | 北　部 | 南高野 |
| 蒸気回転釜 | 20 | 20 | 食器洗浄機 | 3 | 2 |
| 蒸気自動回転釜 | 0 | 4 | 食缶洗浄機 | 1 | 1 |
| ガス回転釜 | 1 | 0 | エアーシャワー | 4 | 4 |
| 調理台 | 47 | 23 | 生鮮食品用冷蔵庫 | 8 | 5 |
| 上流し | 34 | 25 | 大型冷凍庫 | 2 | 2 |
| 作業台 | 31 | 27 | 保存食用冷凍庫 | 1 | 2 |
| 自動浸漬槽 | 0 | 1 | 揚物機 | 1 | 1 |
| 超音波洗浄機 | 1 | 3 | 球根皮剥機 | 3 | 3 |
| パンラック | 30 | 30 | サイノ目切機 | 2 | 2 |
| コンテナ | 52 | 61 | 自動連続切裁機 | 3 | 1 |
| 食器消毒保管庫 | 10 | 2 | フードミキサー | 3 | 3 |
| 厨（ちゅう）芥（かい）処理機 | 1 | 1 | ボイラー | 2 | 3 |
| コンテナ洗浄機 | 1 | 1 | 殺菌庫 | 26 | 17 |
| 蒸気むし庫 | 0 | 2 | コンベクションオーブン | 6 | 1 |

#### エ　給食対象人員

（令和５年５月１日現在）（単位：人）

| 校別／区分 | 小学校 | | | 中学校 | | | 調理場関係数 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 学校数 | 児童数 | 教職員数 | 学校数 | 生徒数 | 教職員数 | | |
| 北　部 | 12 | 3,416 | 340 | 9 | 2,091 | 232 | 50 | 6,129 |
| 南高野 | 14 | 3,376 | 425 | 8 | 1,872 | 248 | 38 | 5,959 |
| 計 | 26 | 6,792 | 765 | 17 | 3,963 | 480 | 88 | 12,088 |

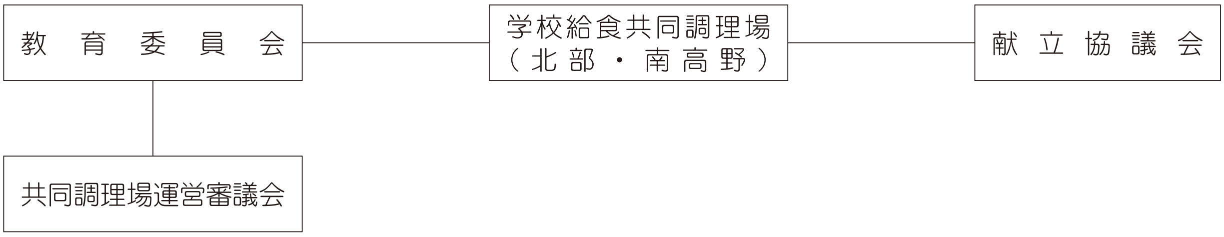
※　県立日立第一高等学校附属中学校分（生徒240人、教職員等20人）は北部調理場に含む。

※　中里小中学校（義務教育学校）1～6年生（児童35人、教職員等12人）は北部調理場の小学校分、7～9年生（生徒30人、教職員等12人）は北部調理場の中学校分に含む。

※　特別支援学校小学部（児童42人、教職員等46人）は南高野調理場の小学校分、特別支援学校中・高等部（生徒90人、教職員等44人）は南高野調理場の中学校分に含む。

### (2) 運営管理

（機構）




**ア　共同調理場運営審議会**

共同調理場の運営管理については、職員及び施設、設備、栄養、衛生、給食物資及び給食費等、極めて多面的であり、かつ複雑であることから、学校長、保護者代表、市議、学校医及び学校薬剤師等で組織する運営審議会を諮問機関として設け、共同調理場の運営に関する事項について諮問する。

（ア）主な諮問事項

学校給食の計画に関する事項、学校給食費に関する事項、その他学校給食の運営上重要な事項

（イ）運営審議会委員（76参照）

**イ　献立協議会**

学校の給食主任と調理場栄養士で構成し、献立の内容検討や課題の整理、給食提供に係る諸事項について協議を行うとともに、情報を共有する場とする。

## 13 通学用スクールバス

行政改革を推進するため、恒常的な運行形態である「中里スクールバス及び日立特別支援学校スクールバスの運行管理業務」を平成11年４月から民間に委託し、経費削減及び事業の効率化を図っている。

### (1) 中里小中学校スクールバス

教育の機会均等の趣旨に基づき、学校統合に伴い遠距離通学となる児童生徒に対して、昭和42年９月から通学送迎用としてスクールバスを運行している。

さらに、昭和56年９月から、児童生徒の登下校に支障のない範囲で、次の場合に運行している。

○ 小・中学校児童生徒の競技会等選手を派遣する場合の送迎

○ その他教育長が認めた場合

なお、平成25年４月１日から小規模特認校制度による遠距離通学者の利用を可能としている。

**ア 利用者数（中里小中学校学区内児童生徒及び小規模特認校制度による児童生徒）**

各年４月現在（単位：人）

| 区分＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前期課程（小学校） | 13 | 15 | 15 | 15 | 26 |
| 後期課程（中学校） | 14 | 10 | 8 | 17 | 24 |

**イ 利用形態**

中里小中学校の児童生徒の通学送迎用として、日立駅⇔中里小中学校間を運行するバス１台に加え、令和５年度から多賀市民プラザ⇔中里小中学校間を運行するバス１台を増便し、現在、２台のスクールバスを運行している。なお、運行にあたり、運転員２人、添乗員２人が配置されている。

### (2) 日立特別支援学校スクールバス

昭和43年の開校以来、小学部３年生までは保護者付添いによる通学、小学部４年生以上から自力通学を原則として地域社会との接触を図ることを教育方針としてきたが、近年、自力通学困難な重度障害児童生徒が増加傾向にあり、保護者の付添通学が増加したので、保護者負担の軽減を図るために昭和60年12月から通学送迎用として運行している。平成26年度に更新した市所有の３台に加え、平成29年度から事業者所有のバスを１台増便し、現在、４台のスクールバスを運行している。

**ア 利用者数（日立市内から通学する児童生徒のうち、保護者付添通学を必要とする者）**

各年４月現在（単位：人）

| コース＼年度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北部方面コース | 22 | 23 | 21 | 21 | 22 |
| 南部方面コース | 20 | 18 | 11 | 12 | 16 |
| 中央コース（北部） | 29 | 30 | 26 | 27 | 23 |
| 中央コース（南部） | 13 | 14 | 12 | 23 | 29 |
| 計 | 84 | 85 | 70 | 83 | 90 |

**イ 利用形態**

日立特別支援学校児童生徒の通学送迎用として、スクールバス４台が市内の各方面を運行している。なお、運行にあたり、運転員４人、介助員８人（バス１台に２人乗車）が配置されている。

## 14 放課後児童対策

〔総合的な放課後児童対策の推進〕

共働き家庭などの「小１の壁」・「待機児童」の解消を図るとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後などを安全・安心に過ごし、様々な体験や学習などを行うことができるよう、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の２つの事業の特性を生かしつつ、連携して実施する。

### (1) 放課後児童健全育成事業

放課後や学校休業日に、保護者が就労などにより家庭にいない児童に適切な遊び及び生活の場を提供し、利用児童の健全育成及び子育て支援の充実を図る。

ア　公設児童クラブ

市が、市立小学校内に開設する児童クラブで、運営は、民間事業者に委託している。

（ア）開設場所　　各小学校の余暇教室等

（イ）開設日時

a　平日　　下校時～午後６時（延長：午後７時まで）

b　土曜日、長期休業期間、学校振替休業日等

午前８時～午後６時（延長：午前７時30分から、午後７時まで）

（ウ）受入対象学年　全学年

（エ）開設状況

a　開設校　　24校（39単位）

b　登録者数　　1,310人

c　内訳（令和５年５月１日現在）

（単位：人）

| 学校名 | 単位数 | 登録者数 |
|---|---|---|
| 助川 | 2 | 74 |
| 会瀬 | 1 | 50 |
| 宮田 | 2 | 79 |
| 滑川 | 2 | 49 |
| 仲町 | 1 | 22 |
| 中小路 | 1 | 11 |
| 大久保 | 2 | 67 |
| 河原子 | 1 | 48 |
| 成沢 | 1 | 45 |
| 諏訪 | 2 | 57 |
| 水木 | 2 | 80 |
| 大みか | 1 | 35 |
| 大沼 | 3 | 105 |

| 学校名 | 単位数 | 登録者数 |
|---|---|---|
| 金沢 | 1 | 47 |
| 塙山 | 1 | 30 |
| 油縄子 | 2 | 61 |
| 田尻 | 1 | 50 |
| 日高 | 3 | 106 |
| 豊浦 | 2 | 65 |
| 久慈 | 2 | 66 |
| 坂本 | 2 | 73 |
| 東小沢 | 0 | 0 |
| 中里 | 0 | 0 |
| 櫛形 | 2 | 77 |
| 山部 | 1 | 7 |
| 特別支援学校 | 1 | 6 |

（オ）実績（令和４年度）

a　開設校　　24校（38単位）

b　登録者数　　1,084人（令和５年３月１日現在）

イ　民間児童クラブ

市内で児童クラブを実施している民間事業者に対し、運営費を補助する。

（ア）開設状況

a　補助金交付クラブ数　　10か所（11単位）

b　登録者数　　　　　　　393人

c　内訳（令和５年５月１日現在）

（単位：人）

| クラブ名 | 所在地（学区） | 単位数 | 登録者数 | 実施主体 |
|---|---|---|---|---|
| おおぞら学童クラブ | 若葉町（中小路小） | 1 | 39 | 保護者会 |
| 風の子学童クラブ | 鮎川町（成沢小） | 1 | 16 | 保護者会 |
| ひかり学童クラブ | 末広町（大久保小） | 1 | 24 | 保護者会 |
| 塙山こどもわくわく広場 | 金沢町（塙山小） | 1 | 30 | 塙山学区<br>住みよいまちをつくる会 |
| 城の丘じゅうおうランド | 十王町城の丘（櫛形小） | 2 | 90 | ＮＰＯ法人<br>城の丘豊生会 |
| 南高野保育園<br>レインボーキッズ学童クラブ | 茂宮町（坂本小） | 1 | 39 | 南高野保育園 |
| 滑川聖徳保育園学童クラブ | 滑川本町（滑川小） | 1 | 27 | 滑川聖徳保育園 |
| こどものいえ学童クラブ | 日高町（日高小） | 1 | 37 | こどものいえ認定こども園 |
| 豊浦さくら学童クラブ | 折笠町（豊浦小） | 1 | 45 | 豊浦さくら保育園 |
| いしまち学童クラブ | 十王町伊師（櫛形小） | 1 | 46 | いしまち認定こども園 |

（イ）実績（令和４年度）

a　補助金交付クラブ数　10か所（10単位）

b　登録者数　　　　　　320人（令和５年３月１日現在）

**(2) 放課後子ども教室事業**

共働き家庭等を含めた全ての子どもを対象として、学校施設や公共施設等の安全・安心な活動場所を活用し、地域住民や大学生等の様々な人材の協力を得て、学習支援や多様な体験プログラム、交流活動を実施する。

ア　開設場所　　　各小学校の余暇教室等

イ　開設日時　　　平日　　下校時～午後５時30分

（長期休業期間は午前・午後の半日程度。原則、土・日曜日は実施しない。）

ウ　対象学年　　　全学年

エ　定　　員　　　30人程度

オ　開設状況

（ア）開設校　　　23校

（イ）登録者数　　431人

Ⅲ　学校教育

（ウ）内訳（令和５年６月１日現在）

（単位：人）

| 教室 | 実施場所 | 開設曜日 | 登録者数 | 委　託　先 |
|---|---|---|---|---|
| 助　川 | 小学校図工室 | 水・金曜日 | 31 | ㈱アンフィニ |
| 会　瀬 | 小学校地域交流室 | 月・水曜日 | 10 | |
| 宮　田 | 小学校専用教室 | 月・木曜日 | 28 | |
| 滑　川 | 小学校学習室 | 月・木曜日 | 23 | |
| 仲　町 | 小学校多目的室 | 月・木曜日 | 25 | |
| 中小路 | 旧中小路幼稚園遊戯室 | 火・金曜日 | 18 | |
| 成　沢 | 小学校生活科室 | 水・金曜日 | 10 | |
| 田　尻 | 小学校専用教室 | 火・金曜日 | 18 | |
| 日　高 | 小学校ホール | 火・木曜日 | 28 | |
| 豊　浦 | 小学校ＰＴＡ室 | 火・水曜日 | 30 | |
| 櫛　形 | 小学校図工室 | 火・木曜日 | 30 | |
| 山　部 | 小学校児童クラブ室 | 火・金曜日 | 6 | |
| 大久保 | 多賀図書館 | 火・水曜日 | 26 | シダックス大新東ヒューマンサービス㈱ |
| 河原子 | ランチルーム | 月・火曜日 | 2 | |
| 諏　訪 | 小学校多目的室 | 火・金曜日 | 14 | |
| 水　木 | 小学校地域交流室 | 木・金曜日 | 16 | |
| 大みか | 小学校生活科室 | 水・金曜日 | 13 | |
| 大　沼 | 小学校図工室 | 火・金曜日 | 23 | |
| 金　沢 | 小学校学習室 | 月・水曜日 | 17 | |
| 塙　山 | 小学校図工室 | 水・木曜日 | 5 | |
| 油縄子 | ランチルーム | 月・木曜日 | 16 | |
| 久　慈 | 小学校ＰＴＡ室 | 火・水曜日 | 25 | |
| 坂　本 | 小学校会議室 | 木・金曜日 | 17 | |

※令和５年度新規開設校　４校（櫛形、山部、大みか、油縄子）

カ　実績（令和４年度）

（ア）開設校　　19校

（イ）登録者数　　384人（令和５年３月１日現在）

## 15　スクールロイヤー

いじめや不登校への対応、保護者からの過大な要求やクレーム対応など、学校現場では様々な問題が日々発生している。そうした問題の解決や重篤化防止のため、学校が弁護士から法律や法的価値観に基づく助言を得られる体制を整え、「学校支援体制の強化」と「学校の危機管理能力の向上」、「教員の負担軽減」を図る。

**スクールロイヤー相談回数の推移**

（単位：回）

| 年　度 | 令和元 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|
| 相談回数 | 24 | 15 | 11 | 12 |

## 16 奨学金制度

### (1) 奨学金貸付事業

日立市奨学金は、教育の機会均等を図り、有能な人材を育成するため、能力があるにもかかわらず経済的な理由によって修学が困難な高校生に対し学資を貸し付けることを目的に、昭和40年に設置された。その後、対象を大学生等にも広げ、市独自に入学準備金制度を設けたほか、貸付額の引き上げを行ってきた。

奨学金は、昭和54年度から基金制度による運用となり、令和４年度末の基金額は５億7,294万４千円（目標額５億7,500万円）となっている。

ア 貸付人員

高等学校奨学生（高等専門学校及び専修学校の高等課程を含む） 20人以内

大学奨学生 （短期大学及び専修学校の専門課程を含む） 180人以内

イ 貸付額

（単位：円）

| 区分 | | | | 修学資金(月額) | 入学準備金（一時金） |
|---|---|---|---|---|---|
| 高等学校・高等専門学校 | 国立及び公立 | | 自宅通学のとき | 13,000 | 100,000円以内で教育委員会が必要と認める額 |
| | | | 自宅外通学のとき | 18,000 | |
| | 私立 | | 自宅通学のとき | 25,000 | |
| | | | 自宅外通学のとき | 30,000 | |
| 大学 | 国立及び公立短期大学を含む) | | 自宅通学のとき | 35,000 | 250,000円以内で教育委員会が必要と認める額 |
| | | | 自宅外通学のとき | 41,000 | |
| | 私立 | | 自宅通学のとき | 44,000 | |
| | | | 自宅外通学のとき | 54,000 | |
| | | 短期大学 | 自宅通学のとき | 43,000 | |
| | | | 自宅外通学のとき | 50,000 | |
| 専修学校 | 高等課程 | 国立及び公立 | 自宅通学のとき | 13,000 | 100,000円以内で教育委員会が必要と認める額 |
| | | | 自宅外通学のとき | 18,000 | |
| | | 私立 | 自宅通学のとき | 25,000 | |
| | | | 自宅外通学のとき | 30,000 | |
| | 専門課程 | 国立及び公立 | 自宅通学のとき | 35,000 | 200,000円以内で教育委員会が必要と認める額 |
| | | | 自宅外通学のとき | 41,000 | |
| | | 私立 | 自宅通学のとき | 43,000 | |
| | | | 自宅外通学のとき | 50,000 | |

ウ 年度別貸付状況

（単位：人・千円）

| 区分 / 年度 | 高等学校 | | 大学 | | 計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 |
| 平成28 | 2 | 342 | 60 | 36,530 | 62 | 36,872 |
| 29 | 3 | 498 | 62 | 36,392 | 65 | 36,890 |
| 30 | 3 | 468 | 66 | 39,074 | 69 | 39,542 |
| 令和元 | 1 | 156 | 68 | 40,776 | 69 | 40,932 |
| 2 | 2 | 556 | 75 | 46,824 | 77 | 47,380 |
| 3 | 2 | 486 | 95 | 51,702 | 97 | 56,848 |
| 4 | 3 | 756 | 106 | 64,114 | 109 | 64,870 |
| 累計 | 794 | 231,010 | 896 | 1,673,182 | 1,690 | 1,904,192 |

※ 人数の累計は、昭和40年（制度開始年）からの実人数 （令和５年３月31日現在）

エ 奨学金貸付基金運用状況

（単位：千円）

| 貸付金総額（A） | 償還金総額（B） | 未償還金総額（C＝A－B） | 現金総額（D） | 基金額（C＋D） |
|---|---|---|---|---|
| 1,904,192 | 1,575,367 | 328,825 | 244,119 | 572,944 |

（令和５年３月31日現在）

### (2) 奨学金返還支援事業

若者の市内定住の促進や医療・介護・福祉職の人材確保を図るため、対象となる奨学金を利用して大学等を卒業後、市内に居住する等の要件を満たした者に対し、奨学金返還金の最大全額相当の補助金を交付する。

ア　対象となる奨学金

（ア）日立市奨学金※1

（イ）日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）※2

（ウ）茨城県奨学資金※2

※1　「日立市奨学生ふるさと定住促進補助」対象者：平成29年度以降返還開始者
「日立市奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助」対象者：令和元年度以降返還開始者

※2　対象者：令和３年度以降返還開始者

イ　補助の種類

| 補助の名称 | 補助の要件 | 補助の内容 |
|---|---|---|
| 奨学生ふるさと定住促進補助 | ①日立市に居住（住民登録）する<br>②奨学金返還金及び市税の滞納がない<br>③奨学金の貸与開始が40歳未満 | 奨学金返還金の最大50％を補助 |
| 奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助<br>（所管：地域医療対策課） | ①奨学生ふるさと定住促進補助の支給要件を満たす<br>②医療・介護・福祉職の国家資格を活かし、市内事業所で働く | 奨学金返還金の最大50％を補助 |

最大全額補助

ウ　補助実績（奨学生ふるさと定住促進補助）

| 年度＼区分 | 補助人数（人） | | | 奨学金種別 | | | 補助額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 新規 | 継続 | 合計 | 市奨学金 | 日本学生支援機構 | 県奨学資金 | |
| 平成29 | 5 | − | 5 | 5 | − | − | 458,400 |
| 30 | 6 | 5 | 11 | 11 | − | − | 1,113,700 |
| 令和元 | 9 | 11 | 20 | 20 | − | − | 1,895,500 |
| 2 | 6 | 19 | 25 | 25 | − | − | 2,620,700 |
| 3 | 52 | 22 | 74 | 32 | 41 | 1 | 4,020,100 |
| 4 | 72 | 66 | 138 | 37 | 101 | − | 8,508,300 |

（令和５年３月31日現在）

エ　補助実績（奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助）

| 年度＼区分 | 補助人数（人） | | | 奨学金種別 | | | 補助額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 新規 | 継続 | 合計 | 市奨学金 | 日本学生支援機構 | 県奨学資金 | |
| 令和元 | 2 | − | 2 | 2 | − | − | 171,000 |
| 2 | 1 | 2 | 3 | 3 | − | − | 316,700 |
| 3 | 12 | 3 | 15 | 3 | 11 | 1 | 585,200 |
| 4 | 7 | 13 | 20 | 4 | 16 | − | 1,213,600 |

（令和５年３月31日現在）

# Ⅳ　生涯学習

## 1　生涯学習の推進

### (1) 基本方針

少子・高齢化、社会の成熟化などに伴い、さまざまな場面で学習需要が増大しているため、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって学習することができ、その成果を身近な地域で活かすことのできる生涯学習環境の構築に努める。

ア　市民の生涯学習への意欲を高めるとともに生涯学習活動への参加を促進し、地域の中で学びの成果を活かすことができるような環境醸成に努める。

イ　市民が主体となり、知恵を集めた「ひたち生き生き百年塾」運動を推進するとともに、コミュニティ等との情報交換・連携強化を図る。

ウ　「自分を高める学習」「地域の力を高める学習」を推進していくため、図書館や視聴覚センターなどの生涯学習施設の有効活用を図り、多様な学習の場の拡充に努める。

エ　多様化する市民ニーズに対応した生涯学習を進めるため、茨城大学、茨城キリスト教大学、県北生涯学習センターなどの生涯学習機関・団体及び企業と連携協力し、学習機会の拡充に努める。

オ　学校、家庭、地域が連携して、子どもたちの学習活動や体験活動への支援を進める。

カ　家庭教育力の向上を図るため、関係機関、学校などと連携し、主に小学生の保護者を対象に家庭教育の支援及び啓発活動を行う。

キ　社会教育の振興を図るため、社会教育関係団体の自主的、自発的活動を支援する。

ク　物の豊かさから心の豊かさへと価値観が変化し、優れた芸術・文化に触れる機会が一層求められる中で、芸術文化活動の一層の振興を図る。また、後世に伝えるための文化財、埋蔵文化財等の保護と保存に努める。

### (2) 生涯学習の重点施策

〔ラジオ体操の普及〕

本市出身の遠山喜一郎氏が考案したラジオ体操を「郷土の宝」として、市民への普及に取り組むことで、市民の生活習慣の改善及び健康増進を図るとともに、世代間交流の機会を増やし、地域社会の活性化を目指す。

ア　「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ １ ２！３!!」の実施（令和４年度）

市民の生活習慣の改善と健康増進を図るため、ラジオ体操を20日取り組んだ方に対し啓発品を配布した。

（ア）体操実施期間　　７月21日（木）から８月31日（水）まで
（イ）啓発品交換期間　８月22日（月）から９月21日（水）まで
（ウ）参加者数　　　　14,945人（男性6,613人・女性8,332人）

イ　指導員の派遣（令和４年度）（　）内は令和３年度

| 派遣回数 | 派遣人数 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 10回（6回） | 18人（9人） | 1,202人（366人） |

ウ　第２回日立市長杯ラジオ体操コンクールの開催（令和４年度）

１団体当たり５～30人程度の団体による、ラジオ体操第一の演技を競うコンクールを実施した。

（ア）日　時　　令和４年11月19日（土）午前９時から正午まで
（イ）会　場　　日立市池の川さくらアリーナ
（ウ）応募数　　50団体（1,082人）　小学生の部21団体(577人)、中学生の部８団体(115人)、高校生･大学生の部３団体(56人)、一般の部18団体(334人)

〔市民・企業・行政の協働による多種多様なニーズに応じた生涯学習の拡充〕

子どもたちの勤労観や職業観を育むため、地域、産業界、行政等が一体となって進めている「日立市職業探検少年団」の運営を支援する。

ア　本部会議　　※　新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決とした。

議決日　令和４年６月10日

イ　各団の活動日数及び人数構成（令和４年度）

| 少　年　団　名 | 活動日数（日） | 団　員　数 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 男子（人） | 女子（人） | 計（人） |
| ひたち農業探検少年団 | 11 | 6 | 9 | 15 |
| ひたち林業探検少年団 | 9 | 15 | 6 | 21 |
| ひたち水産業探検少年団 | 8 | 16 | 13 | 29 |
| ひたちものづくり探検少年団 | 9 | 2 | 8 | 10 |
| ひたちパソコン探検少年団 | 15 | 9 | 1 | 10 |
| ひたち福祉・医療探検少年団 | 6 | 3 | 18 | 21 |
| ひたち科学探検少年団 | 10 | 6 | 1 | 7 |
| ひたち建築デザイン探検少年団 | 8 | 7 | 7 | 14 |
| ひたち観光探検少年団 | 9 | 9 | 15 | 24 |
| ひたちメディア探検少年団 | 7 | 3 | 3 | 6 |
| ひたちあきんど探検少年団 | 10 | 5 | 5 | 10 |
| 計 | 102 | 81 | 86 | 167 |

〔子どもたちの豊かな体験活動の支援〕

子どもたちの郷土愛を育み、豊かな体験を得る機会を創出するため、小中学生に「ひたち大好きパスポート」を配布し、土曜日及び長期休業期間中の日曜日の公共施設の利用無料を行うとともに、地域での活動参加を促し、一定ポイントを達成した者に、「ひたち大好き博士」認定証と記念缶バッジを交付する。

ア　利用状況

（単位　人）

| 年度／区分 | 平成30年 | 令和元 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|---|
| 小 学 生 | 3,699 | 2,143 | 1,531 | 3,726 | 6,956 |
| 中 学 生 | 3,713 | 2,034 | 1,652 | 1,977 | 2,931 |
| 計 | 7,412 | 4,177 | 3,183 | 5,703 | 9,887 |

イ　ひたち大好き博士認定状況

（単位　人）

| 年度／区分 | 令和元 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|
| 初　　級 | 142 | 166 | 207 | 213 |
| 中　　級 | 9 | 10 | 17 | 20 |
| 上　　級 | 0 | 2 | 3 | 3 |
| 名　　誉 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 151 | 178 | 227 | 237 |

Ⅳ　生涯学習

〔市民主体の生涯学習の支援〕

ア　「まち全体を学び舎に」を目指し、市民が自主的に参加して、ひとづくり・まちづくりを実践している「ひたち生き生き百年塾」運動を総合的に推進する。

令和４年度実績

| 事　　業　　名 | 開催数（回） | 開催日数（日） | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|
| ひたち市民カレッジ | 30 (30) | 15 (15) | 19 (17) |
| 市民向け講座「生き生きワクワク講座」 | 22 (18) | 28 (29) | 304 (275) |
| 地域人材育成講座「地域デビュー講座」 | 5 (5) | 5 (5) | 38 (78) |
| 百年塾フェスタ | 1 (－) | 1 (－) | 来場者3,000 (－) |

（　）内は令和３年度 ※百年塾フェスタは中止

イ　交流センター等を拠点としてコミュニティ及び子ども会等が実施する学習活動、地域づくり活動を支援する。（　）内は令和３年度

（ア）コミュニティ連携講座開催数（令和４年度）　６回（３回）参加者数 107人（78人）

（イ）子どもの活動支援事業実施数（令和４年度）　４回（２回）参加者数 147人（47人）

〔新成人記念事業「2023年日立市二十歳の祝い」〕

人生の節目となる満20歳を迎える市民を祝うため、記念式典を開催するとともに、大人としての責任や自覚を促す記念イベントを行う。

ア　実 施 日　　令和５年１月８日（日）

イ　会　　場　　日立市池の川さくらアリーナ

ウ　内　　容　　式典、記念写真撮影

エ　参加人数　　1,417人（1,536人）

オ　参 加 率　　71.1％（75.6％）　　　（　）は令和３年度

〔生涯学習施設・機能の充実〕

生涯学習の拠点ともいうべき図書館・郷土博物館・視聴覚センター等の関係施設は、地域住民に親しまれ、その期待に応えられる体制づくりが必要であるため、適切な施設の運営管理に努める。

〔社会教育関係団体等への支援〕

家庭及び地域の教育力の向上を図るため、日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会、日立市子ども会育成連合会等への支援を行う。

〔文化行政の推進と文化財の保護〕

ア　芸術文化活動の推進

（ア）市民が主体となる芸術・文化活動に対し、活動・発表の場や各種情報を提供するなどの支援を行う。

（イ）市民ギャラリーを広く市民に開放するとともに、展示会等に利用してもらうように努める。

イ　文化財の保護と活用

（ア）文化財は、国民共有の貴重な財産であり、良好な状態で保存するとともに、その活用を図る。

（イ）郷土民俗芸能（風流物、ささら）の伝承活動・公開を支援し、後継者の養成を図る。

（ウ）埋蔵文化財の保護・保存を図るため、埋蔵文化財分布地図を効果的に活用するとともに、埋蔵文化財の公開展示に努める。

（エ）文化財愛護協会や関係機関団体と連携し、文化財の保護・啓発活動に努める。

（オ）文化財に対する理解や認識を深めるため、説明板等の整備を行う。

## 2　図書館

### （1）施設概要

| 名　　称 | 所在地（電話） | 敷地面積 | 建物延面積 | 主 な 設 備 等 | 職　員　数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 記念図書館 | 幸町1-21-1<br>(24)7714<br>IP 050(5528)4946 | ㎡<br>7,582 | ㎡<br>3,384 | 貸出室兼閲覧室　1<br>参考図書閲覧室　1<br>書　庫　1<br>おはなしのへや　1 | 人<br>22<br>（うち再任用 1、<br>会計年度任用職員<br>（図書館員　8、<br>図書搬送員 1）9） |
| 多賀図書館 | 末広町1-1-4<br>(33)2655<br>IP 050(8012)6952 | 1,716 | 3,455 | 貸出室兼閲覧室　2<br>（うち子ども図書室　1）<br>参考図書閲覧室　1<br>調べ学習室　1<br>書　庫　1<br>おはなし広場　1 | 19<br>（うち再任用1、<br>会計年度任用職員<br>（図書館員　11、<br>子ども読書活動推進<br>アドバイザー　1<br>勤務員　1）13） |
| 十王図書館 | 十王町友部202-1<br>(20)2345<br>IP 050(5528)4921 | 3,356 | 1,127 | 貸出室兼閲覧室　1<br>多目的スペース　1<br>書　庫　1<br>おはなしのへや　1 | 13<br>（うち会計年度任用<br>職員（図書館員）9） |
| 南部図書館 | 久慈町3-24-1<br>(29)1125<br>IP 050(5528)4950 | 4,649 | 1,398 | 貸出室兼閲覧室　1<br>（うち子ども図書室　1）<br>書庫　1<br>おはなしのへや　1<br>まなびの部屋　1<br>創作室　1<br>ギャラリー　1 | 15<br>（うち会計年度任用<br>職員<br>（図書館員）11） |

### （2）基本方針

多様化する市民のニーズに応えられるよう必要な資料･情報を収集整備し、生涯学習・生活・文化の向上を支援する地域の文化拠点として、広く市民にサービスを提供する。

**ア　蔵書、郷土資料、その他の資料の充実**

○　生活関連図書の整備等、幅広い分野の資料の整備
○　児童（乳幼児、小・中学生向け）資料の整備
○　国際理解に関する資料、視聴覚資料等の収集整備
○　市民推薦図書の募集（「あったらいいなこんな本」）
○　調査・研究に対応する参考図書、日立市や茨城県に関わる企業・郷土人関連・行政資料の収集整備
○　茨城大学との連携協力による専門的図書資料の提供
○　幅広い分野の電子書籍の整備

**イ　奉仕活動の充実**

（ア）館内サービスの充実
○　レファレンスサービス、リクエストサービス、フロアーワークの充実
○　本の企画展示
○　貸出利用対象者の拡大（誰でも本が借りられる図書館の推進）

（イ）館外サービスの充実
○　移動図書館を活用した子ども読書活動推進及び生涯学習等支援
○　交流センター等（日高・水木・大沼交流センター、南部支所）図書室及び施設文庫等の充実

（ウ）子どもの読書環境の整備と学習活動への支援
○　子ども読書活動推進センターの機能充実
○　ブックスタート及びブックトークの推進

○　学校支援（授業用図書館資料・巡回図書搬送等）の充実
○　子育て支援の推進（乳幼児・児童を対象としたおはなし会の開催・子育て支援コーナーの整備等）
（エ）読書グループの育成等、市民の自主活動の推進
○　読書活動支援と団体配本などサポート体制の充実
○　地域ボランティア活動の支援、図書館ボランティアの養成
（オ）広報活動の充実
○　図書館ホームページの充実、図書館だよりの発行
○　ＪＷＡＹ（日立市行政チャンネル）、ＳＮＳ、ＦＭひたちの活用等
○　図書館広報委員会（ライブラリー　プロモーション　チーム）による図書館の魅力のＰＲ

## (3) 令和５年度図書等購入計画

ア　図書　　　　上段：金額（単位：千円）　下段（　）内：冊数（単位：冊）

| 館別／種別 | 記念図書館 館内奉仕用 | 記念図書館 館外奉仕用 移動図書館 | 記念図書館 館外奉仕用 交流センター等 | 多賀図書館 | 十王図書館 | 南部図書館 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 参考図書 | 960<br>(120) | ― | ― | 192<br>(24) | 200<br>(25) | 240<br>(30) | 1,592<br>(199) |
| 一般図書 | 6,241<br>(3,461) | 1,350<br>(750) | 1,503<br>(835) | 3,487<br>(1,937) | 3,160<br>(1,755) | 3,915<br>(2,175) | 19,656<br>(10,913) |
| 児童図書 | 3,239<br>(1,855) | 1,785<br>(1,020) | 1,343<br>(790) | 2,576<br>(1,490) | 2,239<br>(1,307) | 2,506<br>(1,429) | 13,688<br>(7,891) |
| 文　庫 | 355<br>(395) | 90<br>(100) | ― | 270<br>(300) | 158<br>(175) | 201<br>(223) | 1,074<br>(1,193) |
| 学校支援 | 497<br>(301) | ― | 2,074<br>(1,020) | 240<br>(140) | 233<br>(133) | ― | 3,044<br>(1,594) |
| 合　計 | 11,292<br>(6,132) | 3,225<br>(1,870) | 4,920<br>(2,645) | 6,765<br>(3,891) | 5,990<br>(3,395) | 6,862<br>(3,857) | 39,054<br>(21,790) |

イ　電子書籍　　2,706千円（750冊）

## (4) 蔵書冊数

（令和５年３月31日現在）

| 館別／種別 | 記念図書館 館内 | 記念図書館 館外 移動 | 記念図書館 館外 日高 | 記念図書館 館外 水木 | 記念図書館 館外 大沼 | 記念図書館 館外 南部支所 | 多賀図書館 | 十王図書館 | 南部図書館 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般図書 | 230,568 | 51,503 | 3,521 | 4,240 | 3,171 | 2,447 | 74,508 | 69,605 | 69,278 | 508,841 |
| 児童図書 | 70,122 | 64,842 | 3,963 | 5,544 | 5,069 | 3,236 | 59,308 | 38,254 | 38,989 | 289,327 |
| 計 | 300,690 | 116,345 | 7,484 | 9,784 | 8,240 | 5,683 | 133,816 | 107,859 | 108,267 | 798,168 |

## (5) 利用状況

ア　図書館利用冊数

| 館別／年度 | 平成30 | 令和元 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|---|
| 記念図書館 | 322,977 | 289,586 | 223,405 | 247,341 | 265,939 |
| 多賀図書館 | 295,366 | 267,658 | 212,093 | 231,798 | 251,499 |
| 十王図書館 | 279,472 | 254,173 | 177,000 | 196,751 | 211,138 |
| 南部図書館 | 301,269 | 281,250 | 214,864 | 248,439 | 259,962 |
| 移動図書館 | 31,042 | 31,402 | 28,604 | 31,983 | 36,314 |
| ＷＥＢ館 | 74,902 | 74,492 | 56,738 | 74,267 | 86,104 |
| 交流センター等 | 14,858 | 13,813 | 7,347 | 7,935 | 9,695 |
| 総　数 | 1,319,886 | 1,212,374 | 920,051 | 1,038,514 | 1,120,651 |

イ　令和４年度　図書貸出者数

| | 一　般 | 児　童 | 計 |
|---|---|---|---|
| 記念図書館 | 44,736 | 6,699 | 51,435 |
| 多賀図書館 | 38,647 | 7,925 | 46,572 |
| 十王図書館 | 32,885 | 5,665 | 38,550 |
| 南部図書館 | 40,540 | 5,968 | 46,508 |
| 移動図書館 | 1,701 | 6,330 | 8,031 |
| 交流センター等 | 2,295 | 559 | 2,854 |
| 合　計 | 160,804 | 33,146 | 193,950 |

ウ　登録者数

（令和５年３月31日現在）

| | 記念図 | 多賀図 | 十王図 | 南部図 | 移動図 | 日高 | 水木 | 大沼 | 南部支所 | 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一　般 | 35,381 | 18,713 | 18,626 | 9,620 | 3,298 | 27 | 6 | 22 | 2 | 85,695 |
| 児　童 | 3,220 | 3,526 | 2,725 | 2,372 | 4,983 | 4 | 5 | 40 | 0 | 16,875 |
| 計 | 38,601 | 22,239 | 21,351 | 11,992 | 8,281 | 31 | 11 | 62 | 2 | 102,570 |

※　交流センター・南部支所は令和4年度中の新規登録者の数

### (6) 活動のあらまし

ア　館内サービス

○　図書、新聞、雑誌、郷土資料、行政資料、電子書籍・資料等の収集・整理・提供
○　調査研究のための参考相談業務（レファレンスサービス）
○　リクエストサービス
○　視覚障害者へのＣＤ・カセットテープの郵送貸出
○　保育園・幼稚園・小学校へのおはなし会の実施及び中学校の職場体験学習への協力
○　図書目録・推薦図書目録などのブックリスト作成
○　団体への貸出（貸出延べ団体数582団体、貸出冊数6,002冊）

イ　館外サービス

○　移動図書館の巡回によるサービス（55ステーション）
○　リクエストサービス
○　授業関連図書搬送
○　小・中学校巡回図書搬送
○　交流センター、各種文庫、団体への配本・貸出
○　交流センター等図書室（４館）、施設文庫（15施設）、団体配本（登録団体８団体：貸出延べ団体数28団体、貸出冊数2,344冊）

ウ　ブックスタートパック配布（令和５年度実施予定142回）

○　図書館（111回）、保健センターほか（31回）

エ　各種行事の開催

（ア）子ども向け

「おはなし会」「本を読んで作品（もの）づくり・絵をかこう展」「としょかんまつり」「戦争と平和を考えるこどもの本展」「国語の教科書に出てくる本展」「図書館がすすめるこどもの本展」「としょかんポイント大作戦！」など

（イ）一般向け

「ブックパーティー」「親のための読み聞かせ講習会」「読み聞かせボランティア初級者研修会」「折り紙教室」や「多彩な本の企画展示」など

オ　電子書籍貸出サービス

○　新たな図書館サービスとして、利用者が図書館に来館することなくインターネット上で電子書籍の貸出しや返却ができるサービスを令和３年７月20日から提供開始（書籍数12,250点、貸出者数2,330人、貸出書籍数4,422点、貸出回数7,990回）。

## 3　郷土博物館

### (1) 施設概要

| 名　称 | 所在地（電話） | 敷地面積 | 建物延面積 | 主な設備等 | 職員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 郷土博物館 | 宮田町5-2-22<br>(23)3231<br>IP 050(5528)4923 | ㎡<br>2,601 | ㎡<br>2,804 | 展示室３　集会室１<br>収蔵庫２　研究室３ | 人<br>14<br>（うち会計年度任用職員 8） |

### (2) 基本方針

郷土博物館は、郷土にかかわる考古、歴史、民俗、産業、美術、自然科学等の資料の調査・収集・保存・研究・展示活動を基本に、市民の教養と憩いの場、生涯学習の場としてふさわしい事業を実施するほか、文化財の保護を推進する。また、講演会、講習会等の行事開催や、自主グループ、ふるさと文化少年団活動の育成・支援を通して、教育普及活動に努める。

### (3) 利用状況

（単位：人）

| | 令和２年度 | 令和３年度 | 令和４年度 |
|---|---|---|---|
| 有　料 | — | — | — |
| 無　料 | 6,833 | 7,089 | 13,428 |
| 総　数 | 6,833 | 7,089 | 13,428 |

### (4) 特別展示等開催状況

| 展　示　名 | 開催期日 | 観覧者数 | 展　示　内　容 |
|---|---|---|---|
| 収蔵美術品展「夏のまぼろし<br>— 幻想と現実の虚ろな境界 —」 | R4. 7. 16<br>～9. 4 | 1,278 | 幻想性や神秘性といった特徴を持つ作品を「夏のまぼろし」のテーマのもとに構成し、幅広く作品を楽しんでもらう機会を提供した。 |
| 特別展示「竹内彰の陶芸<br>— “伝統” から “造形” へ —」 | R4. 9. 23<br>～11. 6 | 1,506 | 1956年、日立製作所の陶房・大甕陶苑に招聘され、民芸の伝統から独自の造形を生み出した陶芸家として高い評価を受けた竹内彰の生涯にわたる作品を展示し、質の高い芸術鑑賞の機会を設けた。 |
| 郷土博物館・かみね動物園協同企画「ズーハク」第8弾「続クイズーハク」 | R5. 3. 25<br>～4. 16 | 3,200 | 動物園には博物館が考えたクイズ、博物館には動物園職員が考えたクイズを設置し、２館を巡るクイズラリーを開催した。参加者には、ズーハクオリジナル缶バッジを参加賞として進呈した。 |
| 収蔵資料展2023 Spring<br>— Collection 1975～2023 — | R5. 3. 25<br>～5. 14 | 2,358 | 1975年（昭和50）の開館以来、当館が収集してきた美術作品コレクションの中から、選りすぐりの優品を紹介し、質の高い美術鑑賞の機会を設けた。 |

### (5) ギャラリー展

| 展示名 | 開催期日 | 観覧者数 | 展示内容 |
|---|---|---|---|
| ギャラリー写真展<br>「まちと戦争<br>ー戦争っていつですか？ー」 | R4. 6. 4<br>～7. 24 | 1,122 | 昭和20年に日立で空襲があった6月から７月に合わせ、戦争を歴史写真で振り返り、戦時下の市民生活と空襲の悲惨さを歴史から学ぶとともに平和の尊さや未来を考える機会を提供した。 |

### (6) 各種行事開催状況（令和４年度）

| 講習会・講座 | | ふるさと文化少年団 | | 長者山ガイドツアー | | 自主グループ | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） |
| 22 | 899 | 12 | 308 | 15 | 97 | 12 | 63 |

※　講習会･講座の内容
　　ふるさと教室、古文書学習会初級講座など

### (7) 資料貸出し等状況（令和４年度）

（単位：件）

| 資料 | 考古 | 歴史 | 民俗 | 美術 | その他 | 歴史資料の相談・閲覧 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 2 | 9 | 0 | 0 | 2 | 143 |

### (8) 館外活動実施状況（令和４年度）

| 講習会・講座 | | 出前授業 | |
|---|---|---|---|
| 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） |
| 14 | 474 | 3 | 204 |

（9）日立の文化財一覧

| 指定別 | 種　　別 | 名　　称 | 所　在　地 |
|---|---|---|---|
| 国指定 | 重要有形民俗文化財 | 日立風流物<br>（5段屋形開閉式山車1基） | 宮田町 |
| | 重要無形民俗文化財 | 日立風流物 | 宮田町 |
| | 史　　跡 | 長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡 | 十王町 |
| | 天然記念物 | いぶき山イブキ樹叢 | 十王町 |
| 国選択 | 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 | 日立風流物 | 宮田町 |
| 県指定 | 建造物 | 小野家住宅 | 諏訪町 |
| | 絵　　画 | 絹本著色阿弥陀如来来迎図（1幅） | 日立市郷土博物館 |
| | 彫　　刻 | 木造釈迦如来三尊像（3体） | 宮田町 |
| | | 木造大日如来坐像 | 入四間町 |
| | | 木造観音菩薩坐像 | 東河内町899 |
| | | 木造万年大夫夫婦坐像（4体）<br>（胎内像を含む） | 日立市郷土博物館 |
| | | 木造薬師如来坐像 | 日立市郷土博物館 |
| | | 木造聖徳太子坐像 | 金沢町 |
| | 工芸品 | 古鏡 | 弁天町 |
| | | 蒔絵鏡箱（1合） | 弁天町 |
| | 書　　跡 | 大般若波羅密多経（17巻） | 神峰町 |
| | 歴史資料 | 訂正常陸国風土記版木付箱板2枚（19枚） | 茨城県立歴史館 |
| | | 5馬力誘導電動機（1台） | 小平記念館 |
| | | 附設計図（1枚） | |
| | 考古資料 | 十王台遺跡出土十王台式土器 | 日立市郷土博物館 |
| | | | 東京国立博物館 |
| | 有形民俗文化財 | 日立風流物人形頭（122個） | 神峰町 |
| | 無形民俗文化財 | 日立のささら（7地区） | 宮田 |
| | | | 助川 |
| | | | 会瀬 |
| | | | 大久保 |
| | | | 諏訪 |
| | | | 水木 |
| | | | 成沢 |
| | 史　　跡 | 佛ヶ浜（度志観音を含む） | 田尻町 |
| | | 助川海防城跡 | 助川町 |
| | | 泉が森 | 水木町 |
| | | 旧久原本部 | 日鉱記念館 |
| | | 南高野貝塚 | 南高野町 |
| | 天然記念物 | 海鵜渡来地 | 川尻町 |
| | | 御岩山の三本杉 | 入四間町 |
| | | 駒つなぎのイチョウ | 大久保町 |
| 市指定 | 建造物 | 泉川道標 | 大みか町 |
| | | 入四間道標 | 東河内町 |
| | | 旧共楽館（日立武道館） | 白銀町 |

| 指定別 | 種　　別 | 名　　称 | 所　在　地 |
|---|---|---|---|
| 市指定 | 建造物 | 下孫停車場紀年碑 | 多賀町 |
| | 絵画 | 絹本著色涅槃図 | 日立市郷土博物館 |
| | 彫刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 入四間町 |
| | | 木造阿弥陀如来坐像 | 日立市郷土博物館 |
| | | 木造釈迦如来　多宝如来竝坐像 | 西成沢町 |
| | | 日光・月光菩薩立像 | 日立市郷土博物館 |
| | 工芸品 | 火縄三眼銃 | 日立市郷土博物館 |
| | | 旧助川西上町舞屋台（山車１台） | 鹿島町 |
| | | 東叡山石燈籠（３基） | 諏訪町 |
| | | 太刀（銘・大江勝永）一口 | 千石町 |
| | | 短刀（銘・鷲鯢丸）一口 | 千石町 |
| | 書跡 | 藤田東湖揮毫諏訪神社大幟（２流） | 日立市郷土博物館 |
| | 歴史資料 | 藤田東湖揮毫南高野鹿島神社大幟（４流） | 日立市郷土博物館 |
| | | 吉田神社棟札（27枚） | 日立市郷土博物館 |
| | | 艫神社棟札 | 十王町友部東 |
| | | 友部村絵図 | 日立市郷土博物館 |
| | 考古資料 | 諏訪遺跡出土縄文土器（35点） | 日立市郷土博物館 |
| | | 愛宕原火葬墓出土骨蔵器 | 日立市郷土博物館 |
| | | 十王台南遺跡第１号住居跡出土遺物 | 日立市郷土博物館 |
| | 有形民俗文化財 | 明王山不動尊の絵馬　７面 | 神峰町 |
| | | 日立郷土芸能保存会北町支部所有の日立風流物人形頭（21個） | 日立市郷土博物館 |
| | | 日立郷土芸能保存会西町支部所有の日立風流物人形頭（17個） | 日立市郷土博物館 |
| | | 黒田入口　道標 | 十王町 |
| | | 大原道標 | 十王町 |
| | 無形民俗文化財 | 鵜捕りの技術 | 十王町 |
| | | 鹿嶋神社流鏑馬 | 大久保町 |
| | 史跡 | 助川海防城跡（県指定区域を除く） | 助川町 |
| | | 大窪城跡及び暇修館跡 | 大久保町 |
| | | 相馬碑 | 多賀町 |
| | | 十王前横穴 | 川尻町 |
| | | 甕の原古墳群３号墳 | 大みか町 |
| | | 甕の原古墳群４号墳 | 大みか町 |
| | | 山野邊家墓所 | 高鈴町 |
| | | 水漏舎小学校跡 | 中成沢町 |
| | 名勝 | 玉簾の滝 | 東河内町 |
| | | 小貝浜 | 川尻町 |
| | 天然記念物 | 大甕神社境内樹叢 | 大みか町 |
| | | 澳津説神社のシイ | 小木津町 |
| | | 本山の一本杉 | 宮田町 |
| | | 諏訪のヤマザクラ | 諏訪町 |
| | | 愛宕神社境内「椎」 | 十王町伊師 |
| 登録有形文化財 | 建造物 | 旧共楽館（日立武道館） | 白銀町 |
| 「ユネスコ無形文化遺産に関する条約」における「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」への記載 | 無形文化遺産 | 日立風流物 | 宮田町 |

## 4　視聴覚センター

### (1) 施設概要

| 名　称 | 所在地（電話） | 建物延面積 | 主な設備等 | 職員数 |
|---|---|---|---|---|
| 視聴覚センター | 幸町1-21-1<br>(24)5055<br>IP 050（5528）4917<br>日立シビックセンター地下 | ㎡<br>417.4 | 教材・機材貸出コーナー<br>映像セミナー室<br>会議室<br>制作編集室 | 人<br>7<br>ほか、<br>所長(兼務)<br>1人、担当1人 |

### (2) 基本方針

市民の視聴覚文化の拠点として、視聴覚教材・機材の有効な利用の拡大を図り、市民の学習及び文化活動を支援し、学校教育及び生涯学習の振興に寄与する。

### (3) 主な事業

ア　映像文化振興事業

視聴覚センター及び市内各所（学校、地域、公共施設等）での映画会等を開催し、映像文化の普及・発展を図るとともに、視聴覚教材・機材を提供し、市民の学習及び文化活動を支援する。

イ　郷土映像制作事業

郷土関連の映像教材を制作・供給し、市民の学習及び文化活動を支援する。（学校対象の教材及び地域の自主学習等で利用できる教材を制作する。）また、貴重な郷土資料の撮影、編集、保存を行う。

### (4) 利用状況

ア　施設利用状況

| 年度 | 利　用　件　数 | | | 利　用　人　数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 学校教育 | 社会教育 | 計 | 学校教育 | 社会教育 | 計 |
| 平成30 | 25件 | 253件 | 278件 | 442人 | 5,580人 | 6,022人 |
| 令和 元 | 14件 | 211件 | 225件 | 220人 | 5,108人 | 5,328人 |
| 2 | 0件 | 50件 | 50件 | 0人 | 274人 | 274人 |
| 3 | 0件 | 12件 | 12件 | 0人 | 141人 | 141人 |
| 4 | 0件 | 48件 | 48件 | 0人 | 1,190人 | 1,190人 |

イ　視聴覚教材・機材の保有数

（ア）視聴覚教材（貸出用）

（令和５年３月31日現在）

| | 16㎜フィルム | ビデオテープ | ＤＶＤ | その他 |
|---|---|---|---|---|
| 保有数 | 658本 | 3,339本 | 1,267本 | 199本 |

（イ）視聴覚機材（貸出用）

（令和５年３月31日現在）

| | 映写機 | ＤＶＤ | ＶＴＲ | ビデオプロジェクタ | その他 |
|---|---|---|---|---|---|
| 保有数 | 3台 | 5台 | 1台 | 9台 | 暗幕等 |

ウ　視聴覚教材・機材の利用状況

（ア）視聴覚教材利用件数

（単位：件）

| 区分／年度 | 16㎜フィルム | ビデオテープ | ＤＶＤ | その他 |
|---|---|---|---|---|
| 平成30 | 5 | 365 | 3,427 | 0 |
| 令和元 | 8 | 122 | 2,720 | 2 |
| 2 | 1 | 57 | 992 | 11 |
| 3 | 0 | 3 | 1,242 | 0 |
| 4 | 1 | 65 | 1,596 | 4 |

（イ）視聴覚機材利用件数

（単位：件）

| 区分／年度 | 映写機 | ＤＶＤ | ＶＴＲ | ビデオプロジェクタ | その他 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成30 | 2 | 91 | 0 | 200 | 487 |
| 令和元 | 0 | 132 | 1 | 253 | 486 |
| 2 | 1 | 64 | 4 | 168 | 359 |
| 3 | 0 | 73 | 0 | 176 | 304 |
| 4 | 1 | 107 | 0 | 204 | 475 |

**(5) 各種事業の実施状況**

ア　上映会実施状況（令和４年度）

| 事　業　名 | 回数 | 人数 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 館内上映会 | 0 | 0 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響により休止 |
| 館外上映会<br>ひたちシネマスペシャル | 2 | 363 | 場所：多賀市民会館ホール<br>期日：８月11日（木・祝）<br>上映作品「もののけ姫」261人<br>1月７日（土）<br>上映作品「ゲド戦記」102人 |
| 地域支援上映会等 | 4 | 78 | 市内交流センター等で開催 |

イ　教材制作等（令和４年度）

（ア）映像記録・制作協力等

『日立市立久慈中学校 黒潮太鼓 指南ＶＩＤＥＯ』（久慈中学校制作、校内用）

ウ　映像アーカイブの活用

（ア）所蔵映像公開　66タイトル(YouTube)

（イ）所蔵映像提供　1件(NHK-Eテレ)

Ⅳ 生涯学習

## 5　その他の施設

| 名　称 | 所在地（電話） | 敷地面積 | 建物延面積 | 主な設備等 | 建設年月日 | 職員数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ㎡ | ㎡ | | | 人 |
| 暇修館 | 大久保町4-15-1<br>(36)0553 | 1,641 | 183 | 和室（6）<br>管理人室 | S 48. 5. 1 | 1<br>（会計年度任用職員 1） |

# Ⅴ　スポーツ

## 1　スポーツの推進

### (1) 基本方針

スポーツ環境の充実、競技力の向上とスポーツ団体の活性化、スポーツを通じた交流人口の拡大により、子どもから高齢者まで様々な年代の方や、障害のある方などを含めた幅広い市民が、健康で生きがいをもって暮らせる地域を目指す。

### (2) スポーツの重点施策

ア　スポーツ活動の推進

（ア）スポーツ活動の日常化を推進するため、公益財団法人日立市スポーツ協会をはじめ、加盟各関係団体等と連携し、従来の競技スポーツと併せ、世代間交流を深めるファミリースポーツを実施する。

（イ）市民の自主的・自発的なスポーツ活動を積極的に進めるため、公益財団法人日立市スポーツ協会等と連携し、各種スポーツ教室及び大会・競技会を開催する。

（ウ）スポーツ人口の底辺拡大や競技力向上を図るため、池の川さくらアリーナ等を活用したプロスポーツや大規模スポーツ大会の誘致による「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」を推進する。

（エ）子どもたちがスポーツに親しむ習慣を身に付ける上で重要な役割を果たし、「生涯スポーツ」の基礎づくりを担っているスポーツ少年団に対し、活動場所の確保や団員増加を図るための支援を推進する。

イ　スポーツ関係団体の自主的活動への支援促進

（ア）公益財団法人日立市スポーツ協会の設立目的であるスポーツの振興を図るため、スポーツ・レクリエーション大会の開催など自主事業の展開を支援する。

（イ）日常生活の中にスポーツを取り入れ、個々のライフステージを豊かにするため、スポーツに関する指導助言を行うなど地域のリーダーとなるスポーツ推進委員協議会の自主的活動を支援する。

（ウ）身近な場所で、多様なスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境をつくるため、総合型地域スポーツクラブの育成普及を推進する。

ウ　スポーツ施設の整備・充実

市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保するため、市民運動公園、スポーツ広場、及び市民広場の計画的な整備を推進する。

エ　スポーツ指導者の養成・確保

公益財団法人日立市スポーツ協会、日立市スポーツ推進委員協議会等と連携し、スポーツ指導者を養成する各種講習会・研修会を開催する。

オ　学校体育施設開放事業の推進

地域住民に対し、身近にスポーツ・レクリエーション活動が出来る場を提供するため、学校の体育施設（体育館、柔剣道場、運動場・プール）を学校教育に支障のない範囲で開放する。

## 2　スポーツ施設

### (1) 市民運動公園

豊かな緑と芝生の中に体育館、陸上競技場、野球場及びテニスコートなどの各種体育施設や憩いの場を配したスポーツ･レクリエーションの拠点として、市民の体力づくり、スポーツ振興、レクリエーションの需要にこたえるために整備された総合公園。

令和元年に開催された「いきいき茨城ゆめ国体2019」では、卓球、バスケットボール、軟式野球、体操（体操競技・新体操）、パンポンの競技会場として使用された。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 所在地（電話・FAX） | 東成沢町2丁目15番1号　電話 35-0767　FAX 34-1191 | | |
| 建設年度 | S44.10工事着工・S51.3完工 | | |
| 敷地面積 | 105,385㎡（臨時駐車場等除く。） | 備考 | 日立市施設の補助執行 |

### (2) スポーツ広場

市民が気軽にスポーツ、レクリエーションに親しみながら健康・体力づくりができるよう、幅広く活用できる施設。

| 名称 | 折笠スポーツ広場 | 諏訪スポーツ広場 | 十王スポーツ広場 | 河原子北浜スポーツ広場 | 中里スポーツ広場 | 会瀬スポーツ広場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 所在地（電話・FAX） | 折笠町987番地1（43-2397） | 諏訪町963番地3（38-0963） | 十王町友部1936番地1（39-2446） | 河原子町1丁目5番（35-5050） | 入四間町513番地1（59-0818） | 会瀬町4丁目2番（36-0088） |
| 開設年月日 | H5.4.1 | H9.4.1 | S53.4.1 | H19.9.1 | S58.4.1 | R5.7.1 |
| 敷地面積 | 30,218㎡（臨時駐車場除く。） | 46,788㎡ | 39,534㎡ | 67,443㎡ | 38,422㎡ | 33,123㎡ |

### (3) 武道館

柔道・剣道・空手等の武道のほか、健康体操や卓球等でも利用できる施設。

| 名称 | 日立武道館 | 多賀武道館 |
|---|---|---|
| 所在地（電話・FAX） | 白銀町2丁目21番15号（22-0361） | 末広町1丁目1番2号 |
| 開設年月日 | S43.2.1（T6年創建） | S54.6.1 |

### (4) 市民プール

体力向上やレクリエーションの場として夏季（7月1日～9月10日）に利用できる施設。

| 名称 | じゅうおう市民プール |
|---|---|
| 所在地（電話・FAX） | 十王町友部1936番地1（39-2446） |
| 開設年月日 | S55.6 |
| 備考 | 市長事務局からの事務委任 |

### (5) 市民広場等

市民が気軽に野球やサッカー等のスポーツ、レクリエーションの場として利用できる広場。

| 名称 | 滑川市民広場 | 十王市民広場 | 高鈴少年広場 |
|---|---|---|---|
| 所在地 | 滑川本町1丁目21番 | 十王町伊師3462番地 | 高鈴町2丁目7番 |
| 開設年月日 | S39.10.1 | S59.4.1 | S54.5.1 |
| 敷地面積 | 18,238㎡ | 10,925㎡ | 14,999㎡ |
| 備考 | 日立市施設の補助執行 | | |

**(6) 利用状況**

（単位：人）

| 年度 / 施設 | 平成30 | 令和元 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 787,503 | 776,785 | 364,232 | 468,042 | 559,918 |
| 運動公園 | 475,699 | 483,005 | 159,513 | 244,473 | 298,308 |
| 総合体育館 | 327,820 | 342,407 | 83,063 | 151,388 | 198,134 |
| テニスコート | 60,781 | 56,241 | 47,677 | 46,762 | 48,679 |
| 陸上競技場 | 56,444 | 45,202 | 20,471 | 27,579 | 29,175 |
| 野球場 | 30,654 | 39,155 | 8,302 | 18,744 | 22,320 |
| 市民広場 | 19,567 | 13,276 | 8,301 | 10,716 | 11,799 |
| 滑川 | 9,744 | 5,506 | 3,978 | 5,426 | 6,468 |
| 十王 | 2,077 | 1,887 | 685 | 840 | 904 |
| 高鈴 | 7,746 | 5,883 | 3,638 | 4,450 | 4,427 |
| 市民プール | 6,752 | 4,781 | 0 | 3,573 | 5,419 |
| じゅうおう | 6,752 | 4,781 | 0 | 3,573 | 5,419 |
| 武道館 | 29,826 | 24,456 | 17,967 | 20,551 | 28,170 |
| 日立 | 15,578 | 15,153 | 10,605 | 11,172 | 15,921 |
| 多賀 | 14,248 | 9,303 | 7,362 | 9,379 | 12,249 |
| 折笠スポーツ広場 | 102,372 | 111,231 | 80,823 | 89,656 | 103,081 |
| 自由広場 | 56,543 | 62,850 | 43,398 | 51,989 | 63,588 |
| テニスコート | 45,829 | 48,381 | 37,425 | 37,667 | 39,493 |
| 諏訪スポーツ広場 | 58,832 | 61,699 | 49,791 | 46,055 | 43,763 |
| 自由広場 | 15,253 | 13,500 | 10,577 | 10,952 | 11,232 |
| テニスコート | 33,331 | 38,385 | 31,669 | 26,987 | 33,389 |
| ターゲットバードゴルフコース | 10,248 | 9,814 | 7,545 | 8,116 | 10,363 |
| 十王スポーツ広場 | 72,886 | 57,070 | 38,476 | 41,056 | 56,044 |
| 体育館 | 52,319 | 44,527 | 27,156 | 31,620 | 43,610 |
| 自由広場 | 11,587 | 7,095 | 5,978 | 5,724 | 8,221 |
| テニスコート | 8,980 | 5,448 | 5,342 | 3,712 | 4,213 |
| 河原子北浜スポーツ広場 | 12,016 | 11,978 | 7,144 | 9,086 | 9,354 |
| ターゲットバードゴルフコース | 12,016 | 11,978 | 7,144 | 9,086 | 9,354 |
| 中里スポーツ広場 | 9,553 | 9,289 | 2,217 | 2,876 | 3,980 |
| 自由広場 | 9,553 | 9,289 | 2,217 | 2,876 | 3,980 |

## 3　学校施設開放

### (1) 開放施設一覧

| No. | 小学校 | 所在地 | 体育館 | 運動場 | プール | 夜間照明 | 柔剣道場 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 助川 | 助川町2－15－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 2 | 会瀬 | 会瀬町2－17－10 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 3 | 宮田 | 本宮町2－9－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 4 | 滑川 | 滑川本町1－20－7 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 5 | 仲町 | 宮田町5－5－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 6 | 中小路 | 平和町2－4－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 7 | 大久保 | 末広町1－1－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 8 | 河原子 | 河原子町4－3－4 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 9 | 成沢 | 中成沢町3－16－8 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 10 | 諏訪 | 諏訪町3－10－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 11 | 水木 | 水木町1－6－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 12 | 大みか | 大みか町3－19－15 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 13 | 大沼 | 東大沼町2－1－8 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 14 | 金沢 | 金沢町5－2－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 15 | 塙山 | 金沢町2－14－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 16 | 油縄子 | 鮎川町3－11－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 17 | 田尻 | 田尻町4－39－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 18 | 日高 | 日高町2－12－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 19 | 豊浦 | 折笠町741 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 20 | 久慈 | 久慈町1－23－1 | ○ | ○ | — | — | — |
| 21 | 坂本 | 南高野町3－21－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 22 | 東小沢 | 下土木内町617 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 23 | 櫛形 | 十王町伊師本郷508 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 24 | 山部 | 十王町山部841 | ○ | ○ | — | — | — |
| No. | 中学校 | 所在地 | 体育館 | 運動場 | プール | 夜間照明 | 柔剣道場 |
| 1 | 助川 | 鹿島町3－5－1 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 2 | 平沢 | 高鈴町1－15－1 | ○ | ○ | — | — | — |
| 3 | 駒王 | 神峰町3－2－32 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 4 | 滑川 | 東滑川町3－17－1 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 5 | 多賀 | 鮎川町3－11－2 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 6 | 大久保 | 末広町5－12－34 | ○ | ○ | — | — | — |
| 7 | 河原子 | 東多賀町4－10－10 | ○ | ○ | — | — | — |
| 8 | 泉丘 | 水木町2－9－1 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 9 | 台原 | 台原町1－9－1 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 10 | 日高 | 小木津町3－26－1 | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| 11 | 豊浦 | 川尻町3－11－1 | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 12 | 久慈 | 久慈町6－20－2 | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| 13 | 坂本 | 石名坂町1－30－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 14 | 十王 | 十王町友部600 | ○ | ○ | — | — | ○ |
| No. | 義務教育学校 | 所在地 | 体育館 | 運動場 | プール | 夜間照明 | 柔剣道場 |
| 1 | 中里小中学校 | 東河内町1953－1 | ○ | ○ | ○ | — | — |
| 合計 | | | 39 | 39 | 32 | 4 | 7 |

※　改修工事等により使用できない場合があります。

Ⅴ スポーツ

（2）令和４年度学校体育施設開放利用状況

| 学校名 | | 運動場 件数 | 運動場 人数 | 体育館 件数 | 体育館 人数 | 柔剣道場 件数 | 柔剣道場 人数 | プール 件数 | プール 人数 | 合計 件数 | 合計 人数 | 利用日数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 助　川 | 115 | 2,776 | 123 | 1,497 | －－ | －－ | 0 | 0 | 238 | 4,273 | 167 |
| | 会　瀬 | 66 | 1,691 | 261 | 3,825 | － | － | 0 | 0 | 327 | 5,516 | 254 |
| | 宮　田 | 92 | 1,988 | 168 | 3,640 | － | － | 0 | 0 | 260 | 5,628 | 193 |
| | 滑　川 | 99 | 3,278 | 192 | 4,051 | － | － | 11 | 418 | 302 | 7,747 | 206 |
| | 仲　町 | 71 | 1,665 | 276 | 3,729 | － | － | 0 | 0 | 347 | 5,394 | 247 |
| | 中小路 | 130 | 2,903 | 205 | 3,239 | － | － | 0 | 0 | 335 | 6,142 | 257 |
| | 大久保 | 170 | 4,689 | 248 | 4,378 | － | － | 0 | 0 | 418 | 9,067 | 285 |
| | 河原子 | 52 | 1,513 | 149 | 2,561 | － | － | 0 | 0 | 201 | 4,074 | 130 |
| | 成　沢 | 56 | 1,005 | 330 | 6,500 | － | － | 0 | 0 | 386 | 7,505 | 266 |
| | 諏　訪 | 101 | 3,882 | 305 | 5,117 | － | － | 0 | 0 | 406 | 8,999 | 272 |
| | 水　木 | 27 | 677 | 208 | 2,467 | － | － | 0 | 0 | 235 | 3,144 | 215 |
| | 大みか | 25 | 514 | 144 | 2,191 | － | － | 0 | 0 | 169 | 2,705 | 137 |
| | 大　沼 | 182 | 5,339 | 274 | 3,241 | － | － | 0 | 0 | 456 | 8,580 | 277 |
| | 金　沢 | 78 | 1,716 | 172 | 2,931 | － | － | 0 | 0 | 250 | 4,647 | 206 |
| | 塙　山 | 86 | 2,066 | 123 | 1,986 | － | － | 0 | 0 | 209 | 4,052 | 167 |
| | 油縄子 | 35 | 636 | 73 | 664 | － | － | 0 | 0 | 108 | 1,300 | 98 |
| | 田　尻 | 95 | 3,623 | 83 | 1,232 | － | － | 0 | 0 | 178 | 4,855 | 157 |
| | 日　高 | 33 | 1,386 | 279 | 3,882 | － | － | 0 | 0 | 312 | 5,268 | 250 |
| | 豊　浦 | 87 | 2,592 | 134 | 1,288 | － | － | 0 | 0 | 221 | 3,880 | 184 |
| | 久　慈 | 0 | 0 | 240 | 4,853 | － | － | － | － | 240 | 4,853 | 168 |
| | 坂　本 | 38 | 528 | 308 | 6,911 | － | － | 0 | 0 | 346 | 7,439 | 273 |
| | 東小沢 | 0 | 0 | 120 | 1,317 | － | － | 0 | 0 | 120 | 1,317 | 96 |
| | 櫛　形 | 55 | 1,554 | 267 | 5,194 | － | － | 0 | 0 | 322 | 6,748 | 204 |
| | 山　部 | 18 | 179 | 164 | 1,582 | － | － | － | － | 182 | 1,761 | 156 |
| | 小　計 | 1,711 | 46,200 | 4,846 | 78,276 | － | － | 11 | 418 | 6,568 | 124,894 | 4,865 |
| 中学校 | 助　川 | 0 | 0 | 370 | 4,324 | 106 | 980 | 0 | 0 | 476 | 5,304 | 292 |
| | 平　沢 | 0 | 0 | 181 | 2,636 | － | － | － | － | 181 | 2,636 | 163 |
| | 駒　王 | 0 | 0 | 320 | 4,370 | 192 | 2,210 | 0 | 0 | 512 | 6,580 | 321 |
| | 滑　川 | 0 | 0 | 259 | 2,843 | 75 | 152 | 0 | 0 | 334 | 2,995 | 275 |
| | 多　賀 | 6 | 30 | 310 | 4,161 | － | － | 0 | 0 | 316 | 4,191 | 271 |
| | 大久保 | 0 | 0 | 173 | 1,450 | － | － | － | － | 173 | 1,450 | 151 |
| | 河原子 | 0 | 0 | 330 | 3,904 | － | － | － | － | 330 | 3,904 | 288 |
| | 泉　丘 | 22 | 531 | 196 | 2,674 | － | － | 0 | 0 | 218 | 3,205 | 198 |
| | 台　原 | 38 | 874 | 171 | 2,168 | 179 | 1,461 | 0 | 0 | 388 | 4,503 | 271 |
| | 日　高 | 0 | 0 | 339 | 3,997 | 52 | 1,050 | 0 | 0 | 391 | 5,047 | 296 |
| | 豊　浦 | 0 | 0 | 218 | 1,743 | － | － | 0 | 0 | 218 | 1,743 | 210 |
| | 久　慈 | 56 | 1,396 | 95 | 2,966 | 51 | 1,244 | － | － | 202 | 5,606 | 278 |
| | 坂　本 | 0 | 0 | 37 | 325 | － | － | 0 | 0 | 37 | 325 | 37 |
| | 十　王 | 0 | 0 | 246 | 3,185 | 78 | 1,128 | － | － | 324 | 4,313 | 263 |
| | 小　計 | 122 | 2,831 | 3,245 | 40,746 | 733 | 8,225 | 0 | 0 | 4,100 | 51,802 | 3,314 |
| 義務教育学校 | | | | | | | | | | | | |
| 中里小中学校 | | 0 | 0 | 0 | 0 | － | － | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小　計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | － | － | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | | 1,833 | 49,031 | 8,091 | 119,022 | 733 | 8,225 | 11 | 418 | 10,668 | 176,696 | 8,179 |

# Ⅵ　資料編

## 1　日立市教育委員会及び日立市の沿革

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 昭和21年 | | 戦災復旧事業に着手する。 |
| 23 | | 日立市水道株式会社が市営となる。<br>かみね公園の整備に着手する。 |
| 26 | | 市計画事業により、平和通り（幹線道路、幅員36m）が開通し、街路樹としてサクラを植栽する。 |
| 27 | 教育委員会法の制定により、地方教育委員会選挙が実施される。(10.5)<br>日立市教育委員会を設置する。(11.1)<br>事務局に、庶務課、学校教育課、社会教育課を設ける。（職員22名） | |
| 28 | 大雄院、中小路幼稚園を開園する。(4.1) | |
| 30 | 事務局に体育保健課を加える。<br>油縄子小学校を開校する。(4.1) | 日立、多賀、久慈、中里、日高、坂本、東小沢１市２町４村合併による新日立市が誕生する。（世帯数26,696世帯、人口129,300人） |
| 31 | 教育委員会法の改正により教育委員が任命制となる。(10.1) | 豊浦町が編入合併する。 |
| 32 | | 久慈商港（現日立港）の起工式が行われる。 |
| 33 | 日立市文化協会が発足する。 | |
| 34 | | 日立風流物が、国の重要民俗資料（重要有形民俗文化財）に指定される。 |
| 35 | 多賀中学校大久保分校を開校する。(4.1) | 日立港後背地（214.5ha）の土地区画整理事業に着手する。 |
| 36 | 大久保中学校として独立する。(4.1)<br>宮田、河原子幼稚園を開園する。(4.1)<br>成沢公民館を開館する。 | |
| 37 | 上諏訪小学校を油縄子小学校に吸収統合する。(3.31)<br>市制施行20周年記念事業として記念図書館を開館する。(11.6) | |
| 38 | 上諏訪青少年の家を開設する。(4.1)<br>事務局に指導室を加える。(4.1) | |
| 40 | 中深荻小学校菅分校を廃校する。(3.11)<br>会瀬青少年の家を開設する。<br>日立市美術展覧会事業を開始する。 | 日立市民会館を建設する。<br>群馬県桐生市と国内親善都市を提携する。 |
| 41 | 北部学校給食共同調理場を開設する。(5.1)<br>移動図書館を開始する。(10.15) | |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 42 | 中深荻小学校を中里小学校に吸収統合する。（3.31）<br>大雄院小学校に言語障害児学級を設置する。（4.1）<br>塙山幼稚園を開園する。（4.1）<br>機構改革により、総務課（庶務係、施設係）、学務課（学務係、管理係、給食係）、社会教育課（社会教育係、体育係）、指導室を設置する。（7.1） | 日立港が開港し、重要港湾に指定される。 |
| 43 | 河原子中学校を開校する。（4.1）<br>久慈、水木幼稚園を開園する。（4.1）<br>南部学校給食共同調理場を開設する。（4.1）<br>日立養護学校高等部を開設する。（4.1） | |
| 44 | 諏訪小学校を開校する。（4.1）<br>滑川幼稚園を開園する。（4.1）<br>日立市が文部省特殊教育推進地区に指定される。（昭和44・45年度）<br>教育研究所を開所する。（6.30） | 公共下水道事業に着手する。 |
| 45 | 根道丘幼稚園を開園する。（4.1）<br>大久保小学校にことばの教室を設置する。（4.1）<br>産業文化会館内に記念図書館多賀分館を開館する。(5.11)<br>中里公民館を開館する。（5.20） | 重度心身障害児のための施設「太陽の家」を開設する。 |
| 46 | 事務局の係制度を廃止する。（2.1）<br>入四間小学校を中里小学校に吸収統合する。（3.31）<br>金沢小学校、日立養護学校小学部を開校する。(4.1) | 日立市民運動実践協議会が組織化される。 |
| 47 | 日立養護学校川尻分校を開校する。（4.1）<br>南高野、中里幼稚園を開園する。（4.1） | |
| 48 | 成人式を実行委員会方式により実施する。（1.15）<br>事務局に学校施設課、体育保健課を加える。（4.1）<br>滑川小学校を開校する。（4.1）<br>高鈴幼稚園を開園する。（4.1）<br>坂下公民館を開館する。（4.1）<br>奨学金貸付事業が教育委員会に移管され、貸付事業を開始する。(制度は昭和40年に民生部で開始)(4.1)<br>暇修館を復元する。<br>視聴覚センターを開所する。（6.1） | 市民運動公園の建設に着手する。 |
| 49 | 指導室を指導課に改称する。（1.1）<br>大みか小学校を開校する。（4.1）<br>豊浦幼稚園を開園する。（4.1）<br>助川小学校に病弱学級を設置する。（4.1）<br>成沢小学校に情緒障害児学級「なるさわ学級」を設置する。（4.10）<br>養護学校川尻分校を助川分校に変更する。（5.1）<br>多賀公民館河原子分館を開館する。（6.1） | 第29回国民体育大会が茨城県で開催され、日立市でサッカー、バスケット、柔道、軟式野球の４種目が行われる。 |
| 50 | 本山中学校を駒王中学校に吸収統合する。（3.31）<br>日立養護学校中学部を開校する。（4.1）<br>大沼幼稚園を開園する。（4.1）<br>郷土博物館を開館する。（4.12）<br>市民運動公園管理事務所を設置する。（10.11） | 特別養護老人ホーム「日立萬春園」を開設する。 |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 51 | 田尻、金沢幼稚園を開園する。（4. 1）<br>中央学校給食共同調理場を開設する。（4. 1）<br>太陽の家、母子療育ホームに肢体不自由児学級を設置する。（4. 1） | もとやま自然の村を開設する。 |
| 52 | 大雄院幼稚園を廃園する。（3. 31）<br>田尻小学校を開校する。（4. 1） | 市の花「サクラ」、市の木「ケヤキ」を制定する。<br>日立風流物が国の重要無形民俗文化財に指定される。 |
| 53 | 本山小学校を仲町小学校に吸収統合する。（3. 31）<br>会瀬幼稚園を開園する。（4. 1）<br>大久保小学校にきこえの教室を設置する。（4. 1）<br>事務局に学校管理課を加える。（7. 1） | 心身障害者スポーツセンター福祉作業所を開設する。 |
| 54 | 大雄院小学校を仲町小学校に吸収統合する。（3. 31）<br>塙山小学校を開校する。（4. 1）<br>言語障害児学級を大雄院小学校から助川小学校に移設する。（4. 1）<br>日立市奨学金貸付基金（基金額１億円）を設置する。（4. 1）<br>教育研究所が会瀬小学校内に移転する。（4. 1） | |
| 55 | 滑川、台原中学校を開校する。（4. 1）<br>泉が森公民館を開館する。（4. 1） | 清掃センターを開設する。 |
| 56 | 記念図書館多賀分館を多賀図書館とする。（3. 31）<br>きこえ、ことばの教室を大久保小学校から油縄子小学校に移設する。（4. 1）<br>駒王中学校に情緒障害児学級を設置する。（4. 1）<br>教育会館を開設し、視聴覚センター、教育研究所、多賀図書館を移設、開館する。（5. 1） | 公設地方卸売市場を開設する。 |
| 57 | 機構改革により、庶務課（庶務係、施設係）、学務課（学務係、管理係）、社会教育課（社会教育係、文化係）、体育保健課、指導課を設置する。（4. 1） | アメリカ合衆国アラバマ州バーミングハム市と姉妹都市を提携する。<br>知的障害者厚生施設「大みかけやき荘」を開設する。（4. 1） |
| 58 | 中里若者センターを開所する。<br>東金沢公民館を開館する。（5. 1） | 日立銀座モールが完成する。 |
| 59 | 外国人派遣指導主事（ＭＥＦ）を配置する。（7. 1） | ごみ処理余熱利用施設としてかみね温水プールを開設する。 |
| 60 | 会瀬青少年の家を改築する。（7. 1） | 常磐自動車道が日立北インターチェンジまで開通する。<br>日立共同福祉施設「ホリゾンかみね」を開設する。 |
| 61 | バーミングハム市に交歓研修生として中学生7名を派遣する。（8. 20～29） | 茨城厚生年金健康福祉センター「サンピア日立」を開設する。 |
| 63 | 滑川公民館を開館する。<br>ひたち生き生き百年塾推進本部が発足する。（8. 20） | ニュージーランド　タウランガ市と姉妹都市を提携する。 |

Ⅵ 資料編

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 平成2 | 記念図書館がシビックセンター内に移転する。（11.10） | 日立駅前再開発整備事業の中核施設として「日立シビックセンター」を開設する。 |
| 3 | | 助川町の山林火災で、約217ヘクタールの林野が消失する。<br>パティオモールが完成する。（12.10） |
| 4 | 市民運動公園陸上競技場を、全天候グラウンドに改修する。（3.23）<br>事務局に生涯学習室を設置する。（4.1）<br>(財)日立市体育協会を設立する。（4.1）<br>生涯学習総合イベントを開催する。（11.14，15） | |
| 5 | 折笠スポーツ広場が完成する。（3.31）<br>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」を勤労青少年ホーム内に開設する。（7.1）<br>駒王中学校屋内運動場が完成する。（8.25） | 日立鉱山大煙突が崩壊する。（2.19）<br>日立中央インターチェンジが開通する。（10.20） |
| 6 | 市民運動公園管理事務所を廃止する。（3.31）<br>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」が産業文化会館内に移転する。（4.1）<br>小・中・養護学校全校にファックスが導入される。（7.1）<br>助川中学校屋内運動場が完成する。（10.20）<br>中部市民広場の整備に着手する。（12.23） | 奥日立きららの里を開設する。（5.28）<br>みなみひまわり学園を開園する。（6.1）<br>日立萬春園デイサービスセンターを開設する。（12.21） |
| 7 | バーミングハム市に交歓研修生として中学生14名を派遣する。（8.1～8.11） | 終戦50周年記念事業として、平和の鐘が日立駅前広場に設置される。 |
| 8 | 機構改革により、総務課(庶務財政係、計画調整係)、施設整備課（施設係、学校管理係)、学務課、生涯学習課（生涯学習係、文化係)、スポーツ振興課、指導課を設置する。（4.1） | |
| 9 | 諏訪スポーツ広場が完成する。（3.20）<br>豊浦中学校屋内運動場が完成する。（5.7）<br>教育プラザを開館する。（12.22）<br>教育委員会事務局が教育プラザ内に移転する。（12.22） | |
| 10 | 増訂版「日立の文化財」を発刊する。 | |
| 11 | 旧共楽館（伝統的木造建築物）が国の登録有形文化財に登録される。（3.19） | 日立地区産業支援センターを開設する。 |
| 12 | 機構改革により、総務課（庶務財政係、計画調整係、施設係)、学務課（学務係、学校管理係)、生涯学習課、スポーツ振興課、青少年課、指導課を設置する。（4.1）<br>泉丘中学校新校舎が完成する。 | 複合老人福祉施設「かねはた」を開設する。<br>日立市保健センターを開設する。 |
| 13 | 養護学校助川分校を廃校する。（3.31）<br>滑川公民館を自主運営化する。（4.1） | 新ごみ処理施設「エコクリーンかみね」を開設する。 |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 14 | 事務局に教育行政推進担当を設置する。(4.1)<br>東金沢公民館を自主運営化する。(4.1)<br>ブックスタート事業を開始する。(7.1)<br>記念図書館「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受ける。(4.23) | 介護予防拠点施設「中里ふれあいプラザ」がオープンする。<br>全国高等学校総合体育大会が茨城県で開催され、日立市でバスケットボールの１種目が行われる。 |
| 15 | 駒王中学校新校舎が完成する。<br>久慈幼稚園を廃園する。(3.31)<br>日立、坂下、多賀、日高、豊浦、中里、久慈公民館を自主運営化する。(4.1) | 介護予防拠点施設「会瀬ふれあいプラザ」を開設する。<br>市のさかな「さくらダコ」を制定する。<br>茨城キリスト教大学と連携協定を締結する。(11.25) |
| 16 | 久慈、坂下、中里公民館を移転する。<br>日立市学校教育振興プランを策定する。(8.20)<br>櫛形幼稚園、櫛形・高原・山部小学校、十王中学校、十王図書館、十王公民館が加わる。(11.1) | 吉田正音楽記念館を開設する。(4.29)<br>山形県山辺町と友好都市を提携する。(5.7)<br>十王町と合併する。(11.1) |
| 17 | 事務局から教育行政推進担当を廃止する。(4.1)<br>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」が青少年ホーム内に移転する。(4.1) | 市民課、中部支所を土･日曜日開庁とする。(6.4)<br>日立電鉄線が廃止される。 |
| 18 | 久慈中学校屋内運動場が完成する。(3.6)<br>十王公民館を除く公民館及び分館を廃止する。(3.31)<br>教育研究所が教育プラザ内に移転する。(9.1) | 公民館、コミュニティセンター、ふれあいプラザ等の名称を交流センターに統一する。(4.1)<br>多賀市民プラザを開設する。<br>子どもすくすくセンターを開設する。<br>茨城県県北生涯学習センターを開設する。 |
| 19 | 高原小学校を櫛形小学校に吸収統合する。(3.31)<br>中央学校調理場及び南部調理場を廃止し、南高野調理場を設置する。(8.1)<br>北部調理場を宮田調理場に改称する。(8.1)<br>河原子北浜スポーツ広場を開設する。(9.1)<br>多賀図書館を改修し、子ども図書室及び小・中学生調べ学習室を整備する。(11.1) | 十王公民館を十王交流センターに変更する。(4.1)<br>ねんりんピックいばらき2007が開催され、日立市では卓球とターゲットバードゴルフの２種目が行われる。(11.10) |
| 20 | 坂本小学校新校舎が完成する。(3.4)<br>中学生海外短期留学支援事業を開始する。(3.12)<br>十王図書館の無休化を試行する。(8.4) | 消防拠点施設を開設する。<br>南部支所を土・日曜日開庁とする。(4.12)<br>国民文化祭いばらき2008が開催される。(11.1) |
| 21 | 日高中学校屋内運動場が完成する。(3.3)<br>中里若者センターを中里スポーツ広場に改称する。(4.1)<br>(株)日立製作所（日立理科クラブ）と理数教育の連携協力事業を開始する。(4.1)<br>多賀図書館、視聴覚センターの無休化を試行する。(5.4)<br>旧共楽館（日立武道館）が、市指定有形文化財（建造物）になる。(9.30) | 市制施行70周年記念式典が行われる。(9.1)<br>「たかはら自然体験交流施設」を開設する。<br>日立風流物が「ユネスコ無形文化遺産の保護に関する条約」の「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載される。(9.30) |
| 22 | 記念図書館の無休化を試行する。(1.5)<br>市民運動公園野球場を全面人工芝に改修する。(3.24)<br>日立市教育プラザ内に日立市こども発達相談センターを開設する。(4.1) | 第17回全国鵜飼サミット日立大会が行われる。(4.8～9) |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 22 | 中里幼稚園を休園とする。（4.1）<br>青少年課を生活環境部に移管する。（4.1）<br>日立市長杯選抜野球大会が、第34回大会から日本野球連盟主催大会となり、優勝チームに社会人野球日本選手権大会への出場権が与えられる大会となる。<br>日本プロ野球名球会等の元プロ野球選手による「ドリーム・ベースボール」（親善野球、野球教室、講演会）を開催する。（8.29）<br>田尻小学校に「元気な子ども遊びの広場」を開所する。（9.21）<br>田尻幼稚園・大沼幼稚園で預かり保育を試行する。（10.1） | 久慈サンピア日立、久慈サンピア日立スポーツセンターを開設する。（4.21）<br>河原子海岸北浜で全日本サーフィン選手権大会が行われる。（8.25～29）<br>日立市角記念市民ギャラリーを開設する。（10.1） |
| 23 | 視聴覚センターがシビックセンター内に移転する。（3.19）<br>日立市未来をひらく子ども教育基金（基金額10,000万円）を設置する。（3.22）<br>大久保中学校新校舎が完成する。（3.23）<br>河原子中学校屋内運動場が完成する。（3.25）<br>十王町史通史編を刊行する。（3.31）<br>河原子幼稚園を休園とする。（4.1）<br>日立武道館の改修工事が完了し利用再開する（5.13）<br>市立図書館の広域利用（北茨城市、高萩市、常陸太田市、いわき市）を開始する。（7.1）<br>多賀図書館におはなし広場「ふわふわ」を整備する。（11.11） | 日立シビックセンターが平成22年度地域創造大賞（総務大臣賞）を受賞する。（授賞式1.21）<br>東北地方太平洋沖地震が発生（東日本大震災）、海岸部を中心として市全域で大きな被害を受ける。（3.11）<br>日立駅自由通路・橋上駅舎が完成する。（4.7）<br>市役所窓口業務を臨時庁舎に移転する。（8.29） |
| 24 | 事務局に新体育館建設準備室を設置する。（1.1）<br>多賀図書館内に「日立市子ども読書活動推進センター」を設置する。（3.1）<br>日高中学校新校舎が完成する。（3.8）<br>会瀬小学校新校舎及び会瀬幼稚園新園舎が完成する。（3.16）<br>平沢中学校屋内運動場が完成する。（3.30）<br>機構改革により、総務課（庶務係、計画財務係、新図書館施設建設担当）、学校施設課（管理係、施設係）、学務課、生涯学習課、スポーツ振興課、新体育館建設準備室、指導課を設置する。（4.1）<br>日立養護学校を日立特別支援学校に改称する。（4.1）<br>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」を教育会館内に移転する。（4.1）<br>第１回日立さくら杯社会人野球大会を開催する。（9.22）<br>新体育館建設準備室を新体育館建設課に改称する。（10.1） | 市消防本部に高度救助隊が発足する。（4.1）<br>日立市・バーミングハム市姉妹都市提が30周年となる。（4.23）<br>日立駅情報交流プラザを開設する（9.1） |
| 25 | かねさわ市民プールを廃止する。（3.31）<br>中里小・中学校で小規模特認校制度を実施する。（4.1）<br>記念・多賀・十王図書館の無休化を本格実施する。（4.1）<br>多賀図書館「子ども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受ける。（4.23） | 日立市新交通（ＢＲＴ）を運行開始する。（3.25）<br>山側道路の全区間を供用開始する。（3.25）<br>インターネットモニター制度の運用を開始する。（5.30） |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 25 | 南部図書館を開館する。（4.24）<br>ケーブルテレビ（ＪＷＡＹ）を活用したテレビ学習室の放送を開始する。（7.6）<br>市民運動公園テニスコートを全面人工芝に改修する。（9.26）<br>風土記撰進の詔が発せられてから1300年を記念して冊子「常陸国風土記にみる日立」を発行する。（10.4） | |
| 26 | 助川中学校新校舎が完成する。（1.31）<br>日立市学校教育振興プラン（2014～2018）を策定する。（3.25）<br>水木小学校新校舎が完成する。（3.31）<br>幼稚園業務の一部が保健福祉部の補助執行となる。（4.1）<br>日立市いじめ防止基本方針を策定する。（5.1）<br>新体育館の愛称が「日立市池の川さくらアリーナ」に決定する。（12.24） | みやた保育園と宮田幼稚園を一体化したみやた認定こども園を開設する。（4.1）<br>日立おさかなセンターが道の駅に認定される。（9.21）<br>日立駅がブルネル賞を受賞する。（10.15）<br>十王町との合併10周年を迎える。（11.1） |
| 27 | 油縄子小学校新校舎が完成する。（3.30）<br>南高野調理場の調理業務等を民間委託する。（4.1）<br>日立市子ども読書活動推進計画（2015～2019）を策定する。（4.1）<br>日立市子どもセンターで教育相談を開始する（こども発達相談センター相談員を月１回派遣）。（12.1） | みやた保育園と宮田幼稚園が廃止され、みやた認定こども園に統一される。（4.1）<br>日立市子どもセンターがオープンする。（12.1） |
| 28 | 日立市教育大綱を策定する。（3.15）<br>学務課に学校適正配置推進室を設置する。（4.1）<br>根道丘幼稚園を休園とする。（4.1）<br>日立市ふるさと寄附金により、図書館４館に「子育て支援コーナー」を設置する。（7.1）<br>地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う教育委員会新制度への移行が完了する。（12.25） | 日立ＬＮＧ基地及び茨城～栃木幹線が本格稼働を開始する。（3.24）<br>久慈浜地区（ひたちＢＲＴや南部図書館などの都市再生整備計画等）が、まちづくり情報交流大賞（国土交通大臣賞）を受賞する。（6.10授賞式）<br>ユネスコ政府間委員会において「山・鉾・屋台行事」の登録が正式決定する。（日立風流物が再登録される。）（12.1） |
| 29 | 「職業探検少年団」の継続的な活動が、「キャリア教育優良教育委員会」として文部科学大臣表彰を受ける。（1.17）<br>市民運動公園総合体育館（池の川さくらアリーナ）を開館する。（1.21）<br>折笠スポーツ広場自由広場を全面人工芝に改修する。（3.21）<br>諏訪小学校新校舎が完成する。（3.31）<br>根道丘、河原子幼稚園を廃園する。（3.31）<br>事務局から新体育館建設課を廃止する。（4.1）<br>中里小学校と中里中学校を併設型学校に位置付ける。（4.1）<br>学校運営協議会モデル校２校を設置する。（4.1）<br>田尻小学校に放課後子ども教室を開設する。（4.1）<br>事務局が市役所内に移転する。（7.18）<br>池の川さくらアリーナ開館記念「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を実施する。（7.31） | 市役所新庁舎を開設する。（7.18） |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 30 | 日立市立学校適正配置基本方針を策定する。（3. 22）<br>教育プラザ1階に「学習室」を設置する。（3. 25）<br>学校運営協議会モデル校９校を設置する。（4. 1）<br>塙山小学校、滑川小学校に放課後子ども教室を開設する。（4. 1）<br>適応指導教室「ちゃれんじくらぶ日立教室」を教育プラザ内に開設する。（4. 1）<br>日立市いじめ防止基本方針を改定する。（5. 1）<br>夏休み最初の日曜日を「日立市一斉ラジオ体操の日」とし、地域コミュニティごとに体操会を実施する。（7. 22）<br>南部図書館入場者100万人達成セレモニーを実施する。（10. 10）<br>長者山遺跡が「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」として国の史跡に指定される。（10. 15） | 大みか駅東西自由通路と大みか駅舎が供用開始する。（12. 8） |
| 令和元 | 日立市教育振興基本計画を策定する。（1. 24）<br>久慈小学校新校舎が完成する。（2. 15）<br>平成30年度ビブリオバトル決戦大会開催（3. 9）<br>「ひたち大好き博士」マスコットキャラクターを決定する。（3. 15）<br>宮田学校給食共同調理場及び十王学校給食共同調理場を統合し、北部学校給食共同調理場を供用開始する。（4. 1）<br>南高野幼稚園を休園とする。（4. 1）<br>会瀬小学校、坂本小学校に放課後子ども教室を開設する。（4. 1）<br>市民運動公園野球場のスコアボードをバックスクリーン一体型の電光掲示板（ＬＥＤ）にリニューアルする。（4. 10）<br>ブックスタートパック20,000パック配布達成（4. 13）<br>市役所新庁舎大屋根広場を会場に加え、「日立市一斉ラジオ体操の日」を実施した。（7. 21）<br>第62回桐生市臨海子ども会の歓迎式典を市役所新庁舎大屋根広場で実施する。（7. 26） | 市役所新庁舎がグランドオープンする（大屋根広場、多目的ホール棟、交通広場）。（3. 30）<br>ひたちＢＲＴが本格運行を開始する。（4. 1）<br>市役所の窓口等の支払いで電子マネーが使用可能となる。（7. 1）<br>第74回国民体育大会が茨城県で開催され、日立市で体操（新体操・体操競技）、卓球、バスケットボール、軟式野球の４種目が行われる。（9. 7～10. 8）<br>天皇皇后両陛下が日立市（池の川さくらアリーナ・国民宿舎「鵜の岬」・森林総合研究所林木育種センター・日立駅）を御訪問される。（9. 29） |
| 2 | 日立市子ども読書活動推進計画（2020～2024）を策定する。（2. 26）<br>移動図書館車を更新する。（3. 30）<br>中里、南高野幼稚園を廃園する。（3. 31）<br>会瀬、高鈴、水木幼稚園を休園とする。（4. 1）<br>助川小学校、大久保小学校、水木小学校に放課後子ども教室を開設する。（4. 1）<br>新入学生徒へのスクールカバンの贈呈をスタートする。（4. 6）<br>「ひたち発ラジオ体操　それ！１2♪ 3♪♪（第1弾）」を実施する。（6. 20～8. 20）<br>生涯学習課に放課後児童対策室を設置する。（7. 1）<br>豊浦小学校新校舎が完成する。（8. 31）<br>久慈小学校屋内運動場が完成する。（8. 31）<br>日高小学校新校舎が完成する。（12. 25） | 新型コロナウイルス感染症が流行する。<br>南部消防署を開設する。（4. 1）<br>かねさわ保育園と塙山幼稚園を一体化したはなやま認定こども園を開園する。（4. 1） |

| | 日立市教育委員会 | 日立市 |
|---|---|---|
| 3 | 「ひたち発ラジオ体操　それ！１2♪ 3♪♪（第2弾）」を実施する。（2.5～3.10）<br>日立市立学校再編計画（【第1次】2021～2030）を策定する。（2.24）<br>教育プラザ１階の「学習室」を増設する。（3.18）<br>児童生徒1人1台のタブレット型PCを整備する。（3.31）<br>教育プラザ内に「放課後児童センター“はぐ”」を開設する。（4.1）<br>諏訪小学校、大沼小学校、日高小学校、豊浦小学校、久慈小学校に放課後子ども教室を開設する。（4.1）<br>機構改革により、学校再編課を設置する。（4.1）<br>図書館の非接触型サービスとして、電子書籍貸出サービスを開始する。（7.20）<br>第1回日立市長杯ラジオ体操コンクールを開催する。（12.18） | 日立シビックセンター科学館「サクリエ」がリニューアルオープンする。（4.17）<br>東京2020オリンピック聖火リレーが日立市で開催される。（出発地：日立市役所、到着地：日立新都市広場）（7.4）<br>みやた認定こども園新園舎を供用開始する。（8.30） |
| 4 | 中里中学校新校舎が完成する。（2.28）<br>十王中学校屋内運動場が完成する。（3.22）<br>中小路、滑川、金沢、豊浦幼稚園を廃園する。（3.31）<br>中里小学校及び中里中学校を廃校する。（3.31）<br>義務教育学校として中里小中学校を開校する。（4.1）<br>新・放課後子ども総合プラン運営業務等を民間委託する。（4.1）<br>宮田小学校、仲町小学校、中小路小学校、河原子小学校、成沢小学校、金沢小学校に放課後子ども教室を開設する。（4.1）<br>機構改革により、視聴覚センターが記念図書館の所属となる。（4.1） | |
| 5 | 会瀬幼稚園を廃園する。（3.31） | |

Ⅵ 資料編

## ２　協議会・審議会・委員会委員名簿等

**日立市立小中学校等学区審議会委員**（任期：令和５年７月１日～令和７年６月30日）（順不同、敬称略）

| 氏　名 | 選出区分 | 備　考 |
|---|---|---|
| 森山　秀一 | 市立小中学校長 | 助川小学校長 |
| 髙畠　幸治 | 〃 | 金沢小学校長 |
| 中島　裕信 | 市立小中学校ＰＴＡ役員 | 滑川小学校ＰＴＡ会長 |
| 稲田　佑樹 | 〃 | 河原子中学校ＰＴＡ会長 |
| 長谷川　陽子 | 〃 | 平沢中学校ＰＴＡ会長 |
| 栗原　誠 | 〃 | 滑川中学校ＰＴＡ会長 |
| 土岐　美麿 | 〃 | 田尻小学校ＰＴＡ会長 |
| 照山　晃央 | 市議会議員 | 総務産業委員会委員 |
| 小林　真美子 | 〃 | 教育福祉委員会委員 |
| 石川　香 | 〃 | 環境建設委員会委員 |
| 福地　秀太郎 | 学識経験者 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会会長 |
| 皆川　康博 | 〃 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会副会長 |
| 大金　茂樹 | 〃 | 日立市青少年育成推進会議副会長 |
| 八田　悦子 | 〃 | 日立地区交通安全母の会連合会会計監査 |
| 遠藤　隆利 | 〃 | 元学校長 |
| 上野　義幸 | 〃 | 元学校長 |
| 大内　康平 | 〃 | 元学校長 |
| 田山　安雄 | 〃 | 元学校長 |
| 大窪　啓一 | 市職員 | 総務部長 |
| 七井　則之 | 〃 | 生活環境部長 |

**日立市いじめ調査委員会委員**（任期：令和５年４月27日～令和６年10月31日）　（順不同、敬称略）

| 氏　名 | 選出区分 | 備　考 |
|---|---|---|
| 末永　純子 | 精神保健 | 日立港病院医師 |
| 近藤　識之 | 法律 | 近藤法律事務所弁護士 |
| 小松崎　美帆 | 心理・福祉等 | 茨城県日立児童相談所長 |
| 冨山　明子 | 〃 | 日立市こども発達相談センター相談員 |
| 鈴木　明子 | 〃 | 日立市人権擁護委員会人権擁護委員 |
| 大金　茂樹 | 児童等指導 | 泉丘中学校長 |
| 飛田　隆 | 学識経験者 | 茨城キリスト教大学教授 |
| 櫻井　昌克 | その他 | 教育委員会指導課生徒指導担当教育相談員（警察ＯＢ） |
| 檜山　淳子 | 〃 | 保健福祉部子育て支援課長 |
| 大内　弓子 | 〃 | 生活環境部女性若者支援課長 |

**日立市学校運営協議会委員**（任期：令和５年４月27日～令和６年３月31日）　（順不同、敬称略）

| 区　分 | 人　数 | 備　考 |
|---|---|---|
| 小学校 | 223 | 23校 |
| 中学校 | 126 | 13校 |
| 義務教育学校 | 9 | 1校 |
| 特別支援学校 | 10 | 1校 |
| 小・中合同 | 13 | 1団体2校 |

**日立市教育支援委員会委員**（任期：令和５年６月７日～令和６年５月31日）　（順不同、敬称略）

| 氏　名 | 選出区分 | 備　考 |
|---|---|---|
| 岡田正樹 | 医師 | 日立梅ヶ丘病院長 |
| 堀内康治 | 〃 | 堀内耳鼻咽喉科医院長 |
| 浅井　淳 | 〃 | 日立おおみか病院副院長 |
| 伏屋陽子 | 〃 | サンアイ眼科院長 |
| 熊谷智仁 | 教育職員 | 成沢小学校長 |
| 瀬尾　栄 | 〃 | 日立特別支援学校長 |
| 澤畠充子 | 〃 | 会瀬小学校教諭 |
| 雅樂川千春 | 〃 | 河原子小学校教諭 |
| 菅原直美 | 〃 | 水木小学校教諭 |
| 宮部浩二 | 〃 | 金沢小学校教諭 |
| 棚井京子 | 〃 | 塙山小学校教諭 |
| 猿田和枝 | 〃 | 田尻小学校教諭 |
| 柴田康仁 | 〃 | 豊浦小学校教諭 |
| 安島郁子 | 〃 | 坂本小学校教諭 |
| 中野美千代 | 〃 | 櫛形小学校教諭 |
| 木村重文 | 〃 | 日立特別支援学校教諭 |
| 三浦悦利子 | 〃 | 日立特別支援学校教諭 |
| 堺　典子 | 〃 | みやた認定こども園副園長 |
| 斎藤　正 | 〃 | 常陸太田特別支援学校長 |
| 三沢博樹 | 〃 | 北茨城特別支援学校長 |
| 井上智美 | 児童福祉施設の職員 | おおくぼ保育園長 |
| 大沢靖司 | 学識経験者 | 県教育研修センター主査 |
| 芳賀友博 | 市職員 | 教育委員会学務課長 |
| 多田賢一 | 〃 | 教育委員会指導課長 |
| 横山宏栄 | 〃 | 教育委員会教育研究所長 |
| 中村香里 | 〃 | 教育委員会教育研究所指導主事 |
| 中村大介 | 〃 | 保健福祉部障害福祉課長 |
| 下田礼子 | 〃 | 保健福祉部子どもセンター所長 |
| 高橋くに江 | 〃 | 保健福祉部健康づくり推進課課長 |

**日立市奨学生選考委員会委員**（令和５年６月７日～令和７年５月31日）　（順不同、敬称略）

| 氏　　名 | 選出区分 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 高　橋　　央 | 市議会議員 | 総務産業委員会委員 |
| 磯　野　　敦 | 〃 | 教育福祉委員会委員 |
| 福　地　秀太郎 | 教育関係者 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会会長 |
| 蛭　田　清　孝 | 〃 | 県北地区高等学校長会（日立第二高等学校長） |
| 髙　村　英　季 | 〃 | 日立市学校長会副会長（助川中学校長） |
| 佐　藤　　薫 | 民生委員 | 日立市連合民生委員児童委員協議会副会長 |
| 髙　畠　修　一 | 〃 | 日立市連合民生委員児童委員協議会副会長 |
| 河　合　恭　子 | 学識経験者 | 元学校長 |
| 鈴　木　正　人 | 〃 | 元大学准教授 |
| 松　本　正　生 | 市職員 | 保健福祉部長 |
| 宮　内　雅　弘 | 〃 | 教育部長 |

**日立市社会教育委員**（令和５年６月７日～令和６年６月30日）　（順不同、敬称略）

| 氏　　名 | 選出区分 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 芳　賀　俊　英 | 学校教育関係者 | 田尻小学校長 |
| 塩　嶋　牧　子 | 〃 | 櫛形幼稚園長 |
| 小野瀬　静　香 | 社会教育関係者 | 茨城県県北生涯学習センター事業グループリーダー |
| 持　田　幸　雄 | 〃 | 日立市コミュニティ推進協議会会員 |
| 柴　田　百　恵 | 〃 | ひたち生き生き百年塾推進本部副本部長 |
| 三　瓶　京　子 | 〃 | 日立市青少年育成推進会議副会長 |
| 中　川　雅　子 | 〃 | 日立地区保護司会理事 |
| 鈴　木　博　史 | 〃 | 日立市人権擁護委員協議会委員 |
| 髙　野　たい子 | 〃 | 日立女性フォーラム副会長 |
| 坂　本　貴　史 | 〃 | 日立市スポーツ推進委員協議会副会長 |
| 松　浦　みゆき | 〃 | 日立国際交流協議会理事 |
| 福　地　秀太郎 | 家庭教育関係者 | 日立市立小中学校ＰＴＡ連合会長 |
| 影　山　美　樹 | 〃 | 一般社団法人ライフ・ケア・ひたち すくすく担当主任 |
| 森　戸　裕　子 | 〃 | ＮＰＯ法人 ひたち親子の広場代表 |
| 飛　田　　隆 | 学識経験者 | 茨城キリスト教大学教授 |
| 行　田　　豊 | 〃 | 茨城県薬物乱用防止指導員日立地区協議会副会長 |

**日立市図書館協議会委員**（令和５年６月７日～令和５年８月31日）　（順不同、敬称略）

| 氏　名 | 選出区分 | 備　考 |
|---|---|---|
| 芳賀俊英 | 学校教育関係者 | 田尻小学校長 |
| 福地秀太郎 | 社会教育関係者 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会会長 |
| 菊池幾子 | 〃 | 十王図書館ボランティア |
| 石川善憲 | 〃 | 久慈交流センター運営委員会委員長 |
| 鶴岡育枝 | 〃 | ひたち図書館と歩む会会員 |
| 船田智美 | 家庭教育関係者 | 日立市親と子のサポーター |
| 窪木雅啓 | 〃 | 元子ども読書活動推進アドバイザー |
| 小林真美子 | 学識経験者 | 教育福祉委員会委員 |
| 河合恭子 | 〃 | 元学校長 |

**日立市郷土博物館協議会委員**（令和４年５月１日～令和６年４月30日）　（順不同、敬称略）

| 氏　名 | 選出区分 | 備　考 |
|---|---|---|
| 荒蒔克一郎 | 学校教育関係者 | 諏訪小学校長（市教育研究会社会科研究部部長） |
| 青木睦人 | 〃 | 茨城県立日立第一高等学校・附属中学校長 |
| 鈴木洋一 | 〃 | 県北教育事務所主査 |
| 岩間信之 | 学識経験者 | 茨城キリスト教大学教授 |
| 堀口悟 | 〃 | 茨城キリスト教大学教授（大学図書館長） |
| 笹岡明 | 〃 | 郷土ひたち文化研究会理事 |
| 今野幸樹 | 〃 | 教育福祉委員会委員長 |
| 池辺明文 | 社会教育関係者 | 日鉱記念館長<br>（ＪＸ金属㈱日立事業所総務部長） |
| 名倉剛治郎 | 〃 | 日立美術協会長 |
| 柴田百恵 | 〃 | ひたち生き生き百年塾推進委員会委員 |
| 稲川修 | 〃 | ㈱日立製作所日立事業所総務部庶務課長 |
| 水庭久勝 | 〃 | 日立郷土芸能保存会長 |
| 皆川悠美子 | 〃 | 日立市らぽーる協会長 |
| 加古由岐子 | 〃 | 日立市子ども子育て会議委員 |

**日立市文化財保護審議会委員**（令和４年５月１日～令和６年４月30日）　　　（順不同、敬称略）

| 氏　　名 | 専門分野 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 阿久津　久 | 学識経験者<br>（考古・古代） | 元(財)茨城県教育財団埋蔵文化財部長<br>元茨城県県北教育事務所埋蔵文化財指導員 |
| 國府田　克彦 | 学識経験者<br>(学校教育・自然(地質)) | 元学校長 |
| 鈴木　盈 | 学識経験者<br>（学校教育・地理） | 元学校長 |
| 田中　裕 | 学識経験者<br>（先史・古代、文化財） | 茨城大学人文社会科学部教授 |
| 佐川　武男 | 学識経験者<br>（建造物） | 川一工匠棟梁（伝統建築技能認定者） |
| 大窪　範光 | 学識経験者<br>（古代・中世） | 元茨城高等学校・茨城中学校長 |

**日立市学校給食共同調理場運営審議会委員**（令和５年８月１日～令和７年7月31日）（順不同、敬称略）

| 氏　　名 | 選出区分 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 三代　勝也 | 市議会議員 | 総務産業委員会委員 |
| 白石　敦 | 〃 | 教育福祉委員会委員 |
| 添田　絹代 | 〃 | 〃 |
| 助川　悟 | 〃 | 環境建設委員会委員 |
| 石川　悟 | 学校医 | 石川クリニック院長 |
| 中廣　一善 | 〃 | 根道ヶ丘クリニック院長 |
| 阿内　一彦 | 学校薬剤師 | 一般社団法人日立薬剤師会会長 |
| 大内　崇代 | 〃 | 一般社団法人日立薬剤師会理事 |
| 海老沢　さと子 | 保健所職員 | 日立保健所次長兼衛生課長 |
| 福地　秀太郎 | 保護者代表 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会会長 |
| 薗部　聖善子 | 保護者代表 | 日立市立小・中学校ＰＴＡ連合会顧問 |
| 小泉　裕子 | 学校長 | 仲町小学校長 |
| 渡邉　和重 | 〃 | 平沢中学校長 |
| 小西　優子 | 学識経験者 | 茨城キリスト教大学生活科学部食物健康科学科准教授 |
| 鈴木　久恵 | 市職員 | 保健福祉部健康づくり推進課係長 |

**日立市視聴覚センター運営委員会委員**（令和４年５月26日～令和５年８月31日）　（順不同、敬称略）

| 氏　　名 | 選出区分 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 岩波英一 | 学識経験者 | 日立市文化協会長 |
| 小林真美子 | 市議会議員 | 教育福祉委員会委員 |
| 渡邉和重 | 学校等の代表者 | 平沢中学校長 |
| 寺門久美子 | 〃 | 大沼幼稚園長 |
| 飯山直樹 | 各種関係団体 | 公益財団法人日立市民科学文化財団事務局長 |
| 寺家通浩 | 〃 | 株式会社JWAY |
| 美濃島和男 | 〃 | ひたちビデオサロン会員 |
| 小又けい子 | 〃 | なでしこ会会員 |
| 原田和一 | 市職員 | 生活環境部コミュニティ推進課長 |
| 齋藤広美 | 〃 | 教育委員会生涯学習課長 |
| 多田賢一 | 〃 | 教育委員会指導課長 |

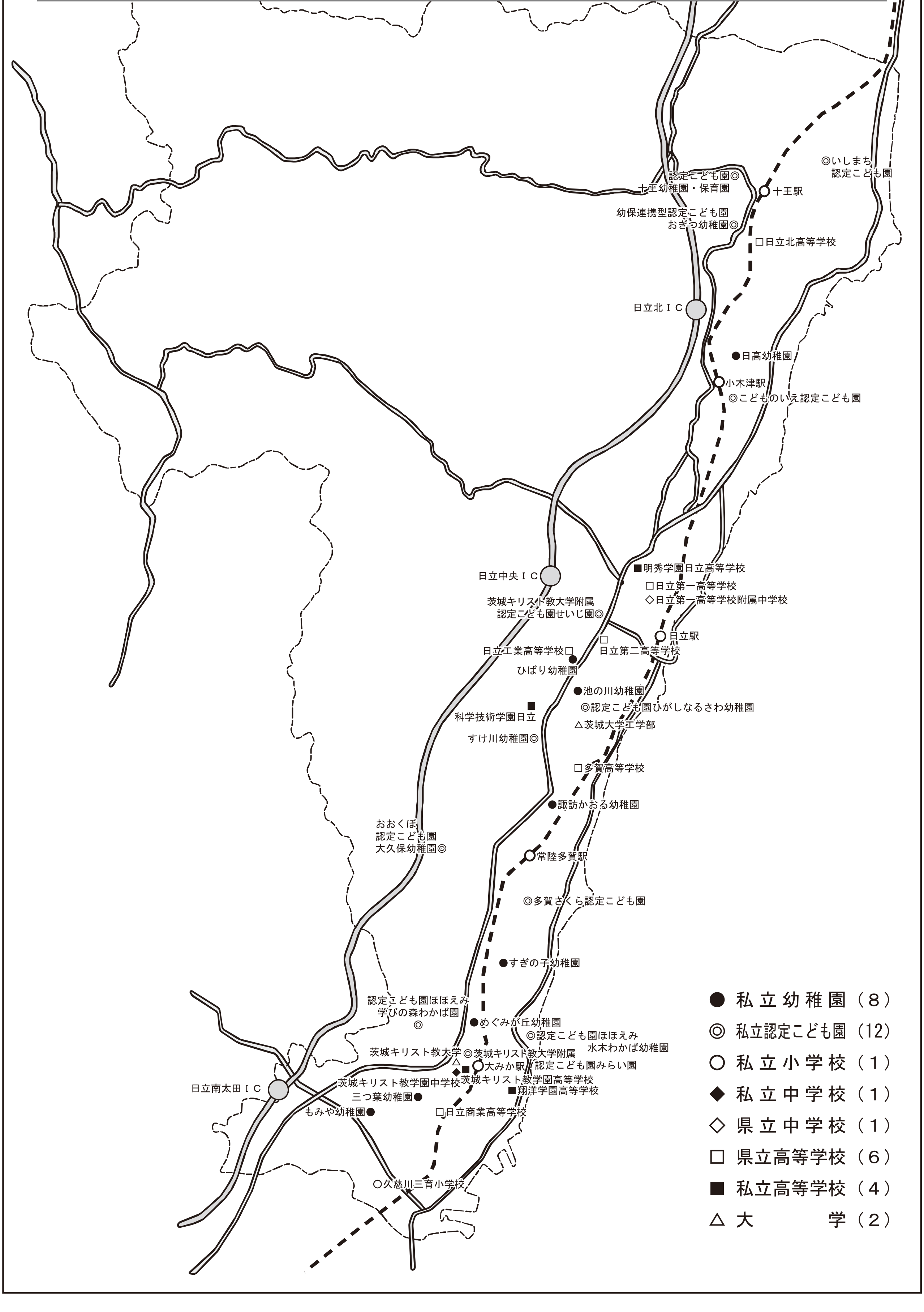
## ３　令和５年度（公財）日立市スポーツ協会の組織図

- （公財）日立市スポーツ協会 — 理事会 — 評議員会
  - 加盟団体
    - 地区体育振興会（15）
    - スポーツ競技団体（27）
    - スポーツ少年団（92）
      ※令和４年度登録実績
    - 学校体育団体（3）
    - 職場・職域体育団体（21）
    - 賛同団体（10）
  - 施設受託管理
    ※指定管理制度導入施設等
    - 市民運動公園
      総合体育館（池の川さくらアリーナ）
      陸上競技場
      野球場
      テニスコート
    - スポーツ広場
      折笠・諏訪・十王・河原子北浜・中里・会瀬
    - 市民・少年広場
      十王市民・高鈴少年・浜の宮
    - 武道館
      日立・多賀
    - 市民プール
      じゅうおう

## 4　市立幼稚園、認定こども園、小・中義務教育学校及び特別支援学校配置図

Ⅵ 資料編

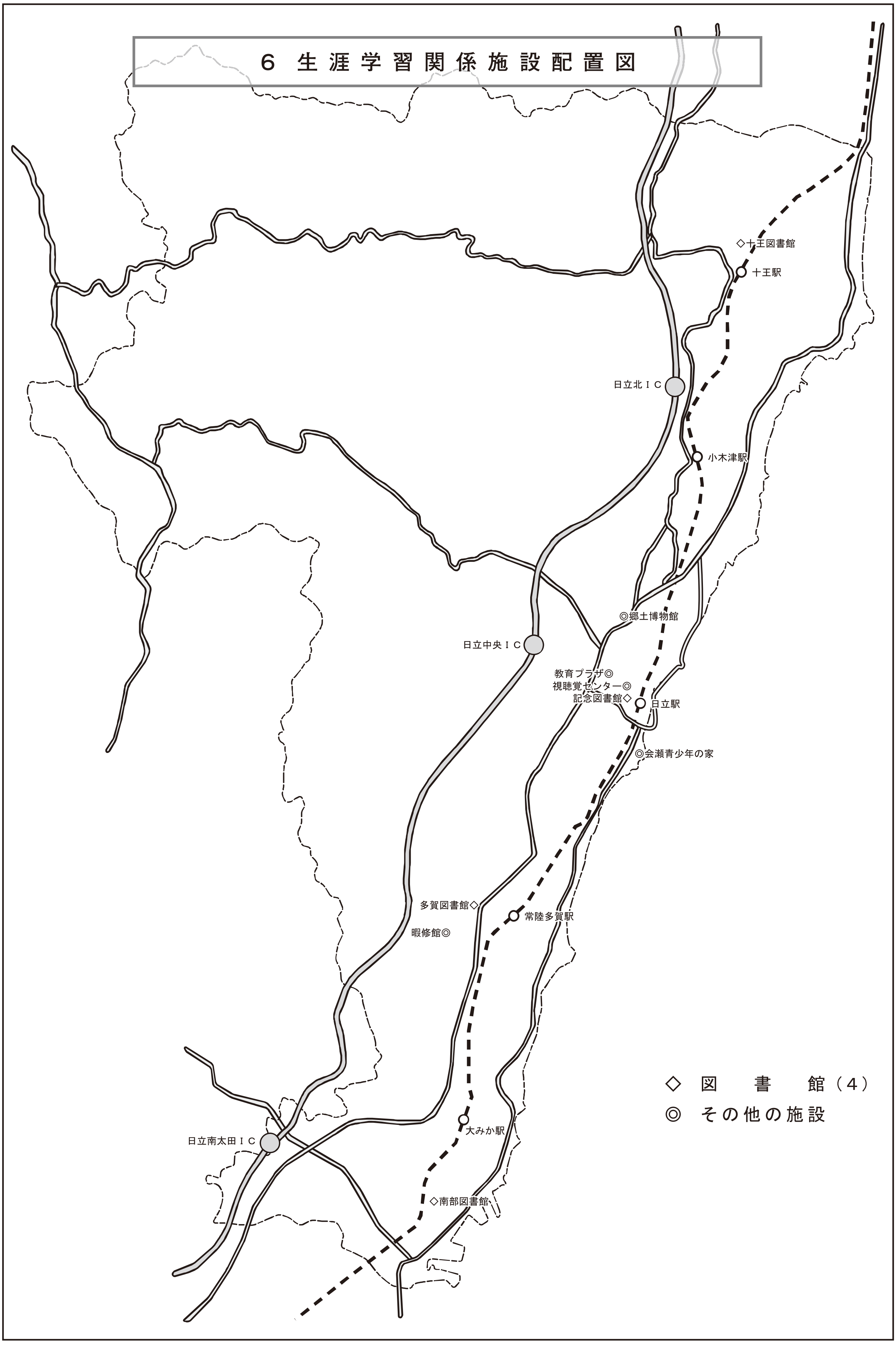
## 5　幼稚園、認定こども園、小・中学校、高等学校及び大学配置図（市立を除く）






Ⅵ　資料編

# 6 生涯学習関係施設配置図



# 7 公共スポーツ施設配置図

# 2023 日立の教育

| | |
|---|---|
| 編集・発行 | 日立市教育委員会総務課<br>日立市助川町１丁目１番１号<br>電話　0294（22）3111（代）<br>050（5528）5121<br>ホームページ<br>http://www.city.hitachi.lg.jp/kyouiku/<br>メールアドレス<br>kyoiku-somu@city.hitachi.lg.jp |
| 印　刷　所 | 大成印刷株式会社 |


**【裏表紙のイラストについて】**
「ひたち大好き博士」事業のマスコットキャラクター
左上：「Dr. ひたち」　イラスト原画：十王中学校　山村 颯太さん
右下：「Dr. さくら」　イラスト原画：助川中学校　田中 奈央さん

Dr.ひたち

Dr.さくら

ひたち大好き博士
　地域の行事等への参加や、公共施設での見学・体験などをポイント制で評価し、「ひたち大好き博士」に認定します。